

MCCatalog+ Maker 操作ガイド

多言語対応電子配信ツール

MC Catalog+



Contents

MCCatalog+ Maker		
	はじめに	- 1
	多言語対応電子配信ツールとは	1
		2
	MCCatalog+ Maker での基本作業	2
	MCCatalog+ Maker の画面とメニュー	- 4
		4
	ページ編集パネルの表示	5
	テキストエディタバネルの表示	/
	ページ構成ハネルの表示	8
		9
		10
	シンノ時報ハネル	. 12
	×	16
	バーユ MCCatalog+ Makerのインストールと削除	20
	MCCatalog + Maker O T > Z h = 10	20
	MCCatalog+ Makerの削除	20
	MCCatalog+ Makerの記動と終了	21
	MCCatalog+ Makerの記動	21
	MCCatalog+ Makerの終了	21
	ツール	22
	組版ビュー設定	22
	ドキュメント変換設定 ・・・・・・	23
	テキストエディタ設定	28
	ページ編集設定	29
	リンク変換設定	31
	イベントデフォルト設定	31
	環境設定	32
	自動翻訳ツール	33
	HTML パッケージ作成 ・・・・・	35
	InDesign リンク更新ツール	35
	InDesign 変換修復ツール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	38
	プロジェクトの作成と管理	40
		40
	プロジェクトの作成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	41
	ノロジェクトを開く	42
	ファイル、フロンエクトの保存	42
	ファイルのよびフロシェクトを闭しる	44
		15
	InDesign、PDF のインポートの条件	45
	InDesign のインポート	46
	InDesign+PDF のインポート	49
	PDF のインポート	51
	EPUB ファイルのインポート	53
	追加のインポート (EPUB ファイル)	54
	追加のインポート (InDesign ドキュメント・PDF ファイル)	55

		埋め込みフォントについて――――――――――――――――――――――――――――――――――――	— 57
	MCCatalog+ Maker	ページ構成の編集	— 58
C		シートの追加、削除	58
a)		シートの複製	60
Ļ		シートの結合、分割	61
		単ページ→見開きシートに変換	62
0		見開き→単ページシートに変換	62
U		シートの並べ替え	63
		ページ構成パネルの表示の更新	64
		ページマスク設定	64
		ページ検索用テキストを編集する	66
		HTML ファイルをページに設定する	68
		ズームの制御を設定	70
		シートのエクスポート	71
		シートのインポート	72
		シートのトリミング	74
		『元に戻す』と『やり直し』・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	75
		フレームの編集	— 76
		フレームの新規作成	76
		フレームの選択	76
		フレームの削除	76
		フレームの切り取り、コピー、貼り付け	77
		フレームの位置、サイズ ・・・・・	77
		フレームの順序・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	77
		フレームの整列	78
		ページ編集のロック	78
		フレームのマスク	79
		テキストフレームの結合	81
		テキストフレームのリンク	84
		テキストフレームのリンク解除	86
		シート画像の設定	87
		検索用テキストの設定 ・・・・・	88
		イベントの指定	— 89
		ファイルの追加	89
		イベントの追加	90
		イベントの削除	91
		イベントの指定	93
		イベントの解除	108
		イベント内容の確認	109
		フレーム設定パネルでのイベント確認、設定	110
		文字の編集	— 111
		編集内容の確認表示	111
		文字の入力、削除、コピー、移動	111
		CID/GID 参照 日本語 ······	·· 112
		文字パレットを利用した文字入力 日本語	•• 113
		検索と置換	115
		字形変換(日本語)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	·· 116
		フォルダを指定して検索	116

Λ

Contents

	フォルダを指定して置換	
ACCatalog+ Maker	外字画像の利用	120
	組版指定コマンド	
	●ルビ設定	
	●圈点設定 日本語	125
	●段落設定 日本語	
	●文字属性(文字の書体/サイズ/字送り/回転/色)の設定	127
	●行属性(揃え/行間調整/インデント)の設定	
	●文字背景	132
	●字形指定 ······	133
	●改行	
	●改ページ	
	●改段	137
	●上付き文字	137
	●下付き文字	
	●下線	
	●行間罫	141
	●囲み罫	143
	●縦中横 日本語	
	●禁則解除	
	●分離禁止	
	●ページ内配置(行方向の揃え)	
	●スペース	150
	●表 ······	151
	●コマンドの編集	152
	●コマンドの解除	152
	●コマンドの削除	152
	●組版エラーチェック ······	
	表組	154
	表パレットのツールバー	
	表の新規作成	155
	セルの設定	
	行の設定	
		163
		164
		164
		160
	「 キストの1」万回の配置設定 行揃えの設定	169
	11腑えの設定	
	ふしの設定 細方向の設定	
	キャプション設定	
	- ・	
	セルの罫線	
	セルに斜線を設定する	
	罫線のカラーとスタイル	
	表とセルの塗り	
	ヘッダ	
	段落スタイル、文字スタイル	179

.

•

Contents

• •

....

	段落スタイルの新規作成	
MCCatalog+ Maker	文字スタイルの新規作成	
	段落スタイル、文字スタイルの編集	
	段落スタイル、文字スタイルの削除	
	他のプロジェクトの段落、文字スタイルを利用(エクスポート、インポート)	
	リンクの設定	188
	URL テンプレート設定	
	リンクの自動設定	
	リンクの編集	191
	リンクコマンドの削除	193
	目次設定	—— 195
	音声合成の利用	—— 197
	音声合成の設定	
	辞書の作成	
	読み上げルビ	208
	音声合成の再生	209
	校正	211
	校正箇所のマークアップ	212
	校正モードの表示	213
	校正と編集の方法	213
	校正要素の検索・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	215
	校正画面の印刷プレビュー	216
	校正画面の印刷・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	216
	ED哟	217
	ページ編集の印刷プレビュー	217
	印刷	218
	電子配信コンテンツのエクスポート	219
	表示/組版設定	219
	書誌情報設定	221
	綴じ方向の設定	222
	MCG エクスポート設定	223
	MCG ファイルにエクスポート	225
	人力翻訳用データのエクスポート、インポート	226
	人力翻訳用データのエクスポート	226
	人力翻訳用データのインポート	227
	【補足】『Catalog Pocket』が対応している表示とイベント ―――――	228
	【補足】PDF の書き出し設定	229

.

しはじめに

多言語対応電子配信ツールとは

Adobe InDesign データ、PDF データを変換、編集し、電子配信コンテンツを生成するソフトウェア『MCCatalog+ Maker』、電子配信コンテンツの登録・配信するためのクラウド型 ASP サービス 『MCCatalog+』、そして電子配信コンテンツを閲覧するためのビューア『Catalog Pocket』によって構成されます。



多言語対応の制限

MCCatalog+ Maker は、下記の言語に対応した電子配信コンテンツの作成が可能です。ただし、言語によっては、設定した内容が反映されない機能があります。

各機能の説明で次のマークが表示されている場合は、言語によって制限があることを示しています。





MORISAWA 多言語対応電子配信ツール

MCCatalog+ 操作ガイド

日本語以外の言語は、必ず「横組」での表示となります。 また、ブラウザ版ビューアで閲覧した場合は、すべて「横 組」での表示となります。

MCCatalog+ Maker での基本作業

電子配信コンテンツを作成する基本的な流れを説明します。

■プロジェクトの新規作成

- MCCatalog+ Maker を起動します。
- 2 『ファイル』メニューの『プロジェクトの新規作成』を実行します。 → p.41 「プロジェクトの作成」参照

■データをインポート

【『ツール』メニューの『ドキュメント変換設定』を選択し、変換の条件を設定します。 → p.23「ドキュメント変換設定」参照

2 『ファイル』メニューの『インポート』からインポートするファイルを選択し、ファイルをインポートします。 → p.45 [InDesign, InDesign+PDF, PDF, EPUBのインポート]参照

■データを編集

- ↓ テキストフレーム内のテキストの修正が必要であればメイン画面のツールバーの ≧ をクリックし、テキスト エディタパネルで編集します。 → p.111 「編集内容の確認表示」参照
- 2 その他の『テキスト表示』『画像表示』『動画再生』『音声再生』『HTML 表示』の各イベントを指定します。 → p.93 「イベントの指定」参照
- 3 『編集』メニューの『リンク変換』を実行し、テキストに含まれるリンク情報から自動でリンクを設定します。 → p.190「リンクの自動設定」参照

↓ メイン画面のツールバーの 🔚 をクリックするか、または『プロジェクト』メニューの『目次設定』を選択し、

目次の設定を行います。 → p.195「目次設定」参照

■電子配信コンテンツをエクスポート

- ▲ メイン画面のツールバーの ▲ をクリックするか、または『ファイル』メニューの『表示/組版設定』を選択し、 デバイス上での表示を設定します。 → p.219 [表示/組版設定] 参照
- 2 メイン画面のツールバーの ◎ をクリックするか、または『プロジェクト』メニューの『書誌情報設定』を選択し、 作成した電子配信コンテンツの情報を入力します。 → p.221 [書誌情報設定] 参照
- 3 メイン画面のツールバーの 編 をクリックするか、または『ファイル』メニューの『エクスポート設定』の『MCG エクスポート設定』を選択し、MCG ファイル(電子配信コンテンツ)のエクスポート設定を行います。 → p.223 [MCG エクスポート設定] 参照
- ↓ メイン画面のツールバーの ¾ をクリックするか、または『ファイル』メニューの『エクスポート』の『MCG ファイル』を選択し、MCG ファイル(電子配信コンテンツ)をエクスポートします。 → p.225 [MCG ファイルにエクスポート]参照

■クラウド型 ASP サービス「MCCatalog+」でコンテンツを登録 エクスポートされた MCG ファイル (電子配信コンテンツ)を ASP サービスに登録します。

MCCatalog+ Makerの画面とメニュー

MCCatalog+ Maker の画面はページ内のフレームなどを編集するページ編集パネルやプロジェクトパネルなどから構成され、各パネルは『**表示**』メニューから選択して表示することができます。

MORISAWA 多言語対応電子配信ツール

MCCatalog+ 操作ガイド

画面構成とパネル





ページ編集パネルの表示

ページ編集パネルでは InDesign からインポートしたテキスト、オブジェクトフレームの編集などを行います。



現在表示されている表示モードを表示します。 綴じ方向 現在表示されているページの綴じ方向を表示します。 ページ 現在表示されているページ番号を表示します。 シートサイズ 現在表示されているシートのサイズを表示します。

現在表示されているページの表示倍率を 表示します。また、クリックしてリスト から表示倍率を変更することができます。

表示の拡大縮小

『Ctrl』+『マウスホイール』またはページ編集パネルのツールバーの Q、 Q でページ編集パネルの表示率を変更すること ができます。

表示位置の移動

『Shift』+『マウスホイール』で、ページ編集パネルの表示を横スクロールすることができます。 『Space』+『ドラッグ』で、ページ編集パネルの表示をドラッグ方向へ移動することができます。

ページ送り、ページジャンプ

ページ編集パネルで表示しているページから移動する場合は以下のボタンをクリックします。

۲	前のページ
۲	次のページ
M	最初のページ
M	最後のページ

ページ編集パネルの表示の切り替え

リンク

連結されているテキストフレーム、または、複数のフレームに対して初期表示の画像ファイルとは異なる複数画像の 表示イベント(スライドショー)を追加している場合、どの順番にフレームが連結されているかをページ編集パネル のツールバー
^{[]]+}(表示モードの変更)をクリックし、『**リンク**』を選択して表示させることができます。



校正

校正要素を表示したい場合、ページ編集パネルのツールバー <u>↓</u> (表示モードの変更)をクリックし、『**校正**』を選択 します。

※フレームの色については p.30「ページ編集設定」の「校正」タブを参照



テキストエディタパネルの表示

テキストエディタパネルではテキストフレーム内の文字の編集を行います。

 テキストエディタパネルの名称	
 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	ピ プロジ
24 mrange 24 <psty name:="" コマンド属性<br="">描けるとは思う選択中コマンドの属性 加減や境境への正有具合に関しては、経験が必要になるでしょう。簡略</psty>	エクト 🖻 ペー
化にしても、トが表示されます。 「つではそのプロセスと着地点は違います。ピクトグラム的な表現は、どんな場や人にも等しく伝わる手法だけど、実際の環境も定着方法も違う。ディテールを意識しつつ環境に見合う 形状にし、定着させる方法を考えるには、背景の前後関係の知識や経験値は欠かせないものだと思っています」 < BR·/>	ジ構成 スフレ
25 <psty·name="一本文"·></psty·name="一本文"·> <br·></br·> 26 <psty·name="一本文"·></psty·name="一本文"·> <j·size="136.4%"·color="#e60000">・印象を変えないデザインが<br· <br="">>1 27 <psty·name="一本文"·></psty·name="一本文"·><j size="136.4%" color="#E60000">)凡用性と展開力に繋がる</j><br·></br·>1</br·></j·size="136.4%"·color="#e60000">	「ム設定」
28 <psty·name="一本文"·/><br·></br·> 29 <psty·name="一本文"·/><j·size="84.6%">ピクトグラム的な表現は、シンプルであるが故に汎用性や展開 性にも優れている。例えば「はなもっこ」は一<mark>カーソル</mark>、形状だが、それだけに留まらない広がりがある。<!--</th--><th>組版ビュー</th></j·</psty·</psty·	組版ビュー
30 mrange <psty name="一本文" ·=""></psty> <j·size="84.6%">「複雑にしすぎたものって、写真によくあるキメ顔と同じなん ですよ。それだけを見せるプレゼンではよく コマンド スーナスストナキス(アナースのたーパクコマンド アーサくずがかわっ</j·size="84.6%">	
スてしまうこともあるんです。その点、ビク デバイス上で表示されるテキストウィンドウ ビ、サイスが変わう ても、どこに配置しても見える印象が変わら 内の体裁や機能などを設定します。 こともできますし」 1 31 <psty name="一本文"></psty> <j size="84.6%">これとは逆に、アルファベットのEとGを合わせ漢字の明朝体で</j>	
表現した「 <j rotate="-90deg" size="84.6%">East Gathering</j> <j size="84.6%">」のロゴマー クも木住野さんとしてはピクトグラムのひとつだ</j> ¶ 32 <psty name="一本文"></psty> <j size="84.6%">「この作品の思考方法もピクトグラムと同じなんです。アジア の人々が東京に集まり、デザインのシンポジウムをする。このコンセプトからアジアが集合するイメージを具体</j>	
● ゆに表現できないかと考えたとき、その共通要素として漢字を使えないかと。そこで明朝体のデザイン要素を用・ ■ ログ ▲ スタイル ◎ 検索結果 ● 組版エラー 行番号	.::

参照元シートに移動

『編集』メニューもしくは右クリックメニューから『参照**元シートに移動**』をクリックすると、テキストエディタパネルで表示してい るテキストフレームがあるページへジャンプし、ページ編集パネルを表示します。

重要

テキストエディタパネルに表示されるテキストの言語は、テキストエディタパネルの名称に表示されている言語になりま す。テキストエディタパネルでテキストを開いた後、メイン画面右上の『編集対象言語』を切り替えてもテキストエディ タ上の言語は切り替わりません。他の言語のテキストを編集する場合は、再度、テキストエディタパネルを開いてくださ い。テキストエディタパネルに表示されるテキストは、テキストエディタパネルを開くときに、メイン画面右上の『編集 対象言語』で指定されている言語になります。

mrange タグ

mrange タグは、テキストフレームのリンクを行った場合や MCCatalog+ Maker にインポートした InDesign ドキュメント 内に、連結されたテキストフレームがあった場合、フレームが分けられている段落の最後に区切りとして挿入されます。 * mrange タグは削除しないでください。



ページ構成パネルの表示

プロジェクト内のページ構成の編集を行います。



MORISAWA 多言語対応電子配信ツール MCCatalog+ 操作ガイド

フレーム設定パネルの表示

ページ編集パネルで選択しているフレームの設定を行います。

<mark>フレーム</mark> フレームの ID、イベントの表 示方法を表示します。	フレーム設定 Image: Constraint of the state
フレームのオプション 選択しているフレームに対して オプションの設定を行うことが できます。	 テキスト表示のオプション 組方向: 横組 ▼ レンジの変更 レンジ:7 画像表示のオプション 進行方向: 綴じ方向を継承 ▼
	レンジの変更 動画再生のオプション 再生方法: フルスクリーン再生 ▼ - URLリンクのオプション □ 外部アプリケーションで表示
イベント フレームに設定する、イベント の設定や、確認などを行うこと ができます。	新しいイベント イベントの指定 イベントの解除 イベント内容: イベント内容: イベントの種類: テキスト表示 イベント2: イベントス: Event0043 レンジ: 1 ファイル名: Source0043.txt

組版ビューパネルの表示

ページ編集パネルでテキストフレームをダブルクリックした場合やテキストフレームを選択してツールバーの ©をクリックした場合、指定されている組版コマンドを反映してテキストフレームの内容を表示します。

テキストエディタパネルでテキストフレームの内容を変更した場合、

クリックして組版ビューパネルの表示を

更新します。

また、組版ビューパネル内で『**Shift**』+『**クリック**』すると表示されているテキストフレームの内容をテキストエディタパネルで表示します。

※組版ビューパネルを表示した状態で、テキストフレームをクリックした場合、組版ビューパネルの表示を更新します。



•

٦

リンク情報パネル

『URL』『ページジャンプ』のイベントが指定されているフレームのリンク情報を表示します。

リンク情報パネルのツールバー <i>▲</i> をクリックするとリンクが設定されているフレームにジャンプします。
₽をクリックするとリンク先にジャンプします。
☞をクリックすると URL のリンク先をチェックします。
リンク情報
■ 種類 フレームID ページ番号 リンク先
ページジャンプ 100 1 - 2 ペー 5 ページ
URL 50 5ページ http://www.morisawa.co.jp
リンク情報
URL 」 「ページジャンプ」のイベントの情報が表示されます。
催親、「URL」「ヘーシンヤノノ」のこちらかが表示されます。 フレームID・フレームIDを表示します。
ページ番号:フレームがあるシートのページ番号を表示します。
リンク先:フレーム指定されている URL やジャンプ先のページ番号が表示されま

URL のリンク先をチェック

愛をクリックすると、サーバから応答のない URL がないかを確認することができます。 問題のある URL があった場合、該当のイベントが赤い文字になりアラートが表示されます。

🐳 🥐 🏈				
種類 URL ページジャンプ	フレームID 50 100	ページ番号 <mark>5 ページ</mark> 1 - 2 ペー	リン ウ先 http://www.mmorisawa.co.jp 5 ページ	▲ 14のサー(からの気害が得られないURLが見つかりました。 赤芋になったURLを確認してください。 OK

ツールバー

ツールバーは常にメイン画面に表示されているものと、ページ編集パネル、テキストエディタパネル、ページ構成パネル、リンク情報パネルそれぞれのパネルに付属しているものがあります。

メイン画面に常に表示されているツールバー

📷 🛃 🖼 🖄 🖄 🛯 📓 🔲 💭 🧇 🕿 🏣 🖼 💷 🔟 🖓 🌠 🚳 🎆 🕍 🗟 🖄 🗞 🐁 👘 🖄 👘

■ツール	バーの項目	
	プロジェクトの新規作成	p.41
<u>Þ</u>	プロジェクトを開く	p.42
	保存	p.42
1	すべてを保存	p.43
4	ページ編集の印刷	p.217
2	ページ編集の印刷プレビュー	p.217
ø	組版ビューの表示を更新	p.10
<u></u>	組版エラーチェック	p.153
	表示/組版設定	p.219
	書誌情報設定	p.221
YRL V	URL テンプレート設定	p.188
Ξ	目次設定	p.195
<u>_</u>	ページマスク設定	p.64
	ページ検索用テキストの編集	p.66
	トリミング設定	p.74
0	綴じ方向の設定	p.222
- 14	MCG ファイルにエクスポート	p.225
4 1	MCG エクスポート設定	p.223
۵	HTML パッケージ作成	p.35
翻	自動翻訳ツール	p.33
2	フォルダを指定して検索	p.116
	検索と置換	p.115
A	テキスト編集	p.111
đ	イベント ID を指定して関連ファイルを開く	p.214
1	未使用ファイルの削除	p.44
8	未使用イベントの削除	p.91
*	切り取り	p.112
	コピー	p.112

E	貼り付け	p.112
5	元に戻す	p.112
3	やり直し	p.112

ページ編集パネルのツールバー

■ツール	バーの項目	
M	最初のページ	p.5
۲	前のページ	p.5
۲	次のページ	p.5
M	最後のページ	p.5
Q	縮小	p.5
Ð,	拡大	p.5
\boxtimes	フレームの新規作成	p.76
\times	削除	p.76
1	クリア	p.76
	結合	p.81
	スライドショー作成	p.99
i	イベント内容の確認	p.109
	シート画像の設定	p.87
	HTML パッケージを設定	p.68
0	ズームの制御を設定	p.70
Q	ズームの制御を解除	p.71
2	オールロック	p.78
	オールロックの解除	p.78
	表示モードの変更	p.6

テキストエディタパネルのツールバー

🗄 💵 🌆 段 🐻 🚍 📾 🖳 🖹 ¶ 異 🛞 🖙 🏥 🎿 🌆 🐻 🗑 穿 X² X₂ 🖳 🎬 🌲 욿 🏂 🎉 🌿 🦻	Þ
--	---

■ツールバーの項目

	ページ内配置	p.149
A	段落スタイル	p.180

段	段落設定日本語	p.126
あ	囲み罫	p.143
=	行属性	p.129
Ê	行間罫	p.141
あ	文字属性	p.127
	改ページ	p.134
	改段	p.137
٩	改行	p.134
異	CID/GID 参照 日本語	p.112
Ø }	外字	p.121
SP	スペース	p.150
	表	p.151
<u>、は</u>	禁則解除	p.148
44	文字スタイル	p.183
あ	文字属性	p.127
あ	文字背景	p.132
字	字形指定	p.133
X ²	上付き文字	p.137
X2	下付き文字	p.138
U	下線	p.139
亜	ルビ	p.123
壷	圈点 日本語	p.125
	リンク	p.191
豹	縦中横 日本語	p.147
26	自動縦中横禁止 日本語	p.147
<u>分禁</u>	分離禁止	p.149
5	読み上げルビ 日本語	p.208

<u>ページ構成パネルのツールバー</u>

🗙 🗈 🛃 🛃 🔄 🌉 🗐 💫 🗞 🔶 🤟 - 😋 -<u>\$</u>1 i i i

■ツール	バーの項目	
<u>\$</u> 1	シートの追加	p.58
\times	シートの削除	p.60
	シートの複製	p.60
Ð	シートの分割	p.61
*	シートの結合	p.61
	単ページ→見開きシートに変換	p.62
	見開き→単ページシートに変換	p.62
2	シートの並べ替えと削除	p.63
đ	表示の更新	p.64
	ページマスク設定	p.64
	ページ検索用テキストの編集	p.66
	HTML パッケージを設定	p.68
❷₀	HTML パッケージを解除	p.69
0	ズームの制御を設定	p.70
Q	ズームの制御の解除	p.71
4	シートのエクスポート	p.71
6	シートのインポート	p.72
* 7 -	元に戻す	p.75
(° -	やり直し	p.75

リンク情報パネル

🐳 🧼 🏈

■ツールバーの項目

a katala kata	リンクが設定されているフレームにジャンプ	p.11
2	リンク先にジャンプ	p.11
1	URL のリンク先をチェック	p.11

メニュー

メニューはページ編集パネルとテキストエディタパネルどちらのパネルが操作可能になっているかで表示される 内容が異なります。

どちらのパネルで表示されるかを以下のマークで表します。

ページ編集パネルが操作可能な場合:

マージ編集パネルが操作可能な場合:

テ

常に表示されている場合:マークなし

ファイルメニュー

プロジェクトの新規作成		新しいプロジェクトを作成します。
プロジェクトを開く		保存されているプロジェクトを開きます。
ページ編集画面を閉]ບິລ 🖍	ページ編集パネルを閉じます。
閉じる	、	選択されているテキストエディタパネルを閉じます。
プロジェクトを閉じ	3	プロジェクトを閉じます。
ページ編集結果の保	存 ペ	現在表示されているページの内容で上書きして保存します。
<テキストファイル	/名 .txt>の保存 テ	テキストファイルを上書きして保存します。
名前を付けて保存	~	プロジェクトファイルを別名で保存します。
<テキストファイル	/名 .txt> をエクスポート (テ)	テキストファイルを別名で保存します。
すべてを保存		プロジェクトのすべてを保存します。
ページ編集の印刷		ページ編集パネルを印刷します。
ページ編集の印刷フ	ピュー	ページ編集パネルの印刷する内容を画面に表示します。
表示/組版設定		表示/組版設定ダイアログを表示します。
URL テンプレート誘	没定	URL テンプレート設定ダイアログを表示します。
未使用ファイルの削除		未使用ファイルの削除ダイアログを表示します。
未使用イベントの削除		未使用イベントの削除ダイアログを表示します。
	InDesign ドキュメント	InDesign ドキュメントのインポートダイアログが表示されます。
	InDesign ドキュメント + PDF ファイル	InDesign ドキュメントと PDF ファイルのインポートダイアログ が表示されます。
インポート	PDF ファイル	PDF ファイルのインポートダイアログを表示します。
EPUB ファイル 人力翻訳用データ		EPUB ファイルのインポートダイアログを表示します。
		人力翻訳用データのインポートダイアログを表示します。
エクスポート設定	MCG エクスポート設定	MCG エクスポート設定ダイアログを表示します。
MCG ファイル		MCG ファイルをエクスポートします
	人力翻訳用データ	翻訳用のテキストファイルをエクスポートします。
最近使用したプロジェクト		最近使ったプロジェクトを表示します。
終了		MCCatalog+ Maker を終了します。

編集メニュー

元に戻す	直前の動作を取り消し、前の状態に戻します。
やり直し	『 元に戻す 』を行う前の状態に戻します。
切り取り	選択した文字列を切り取ります。
⊐ピ –	選択した文字列をコピーします。
貼り付け	『切り取り』または『コピー』した文字列を貼り付けます。
削除	選択した文字列を削除します。

編集メニュー

すべて選択			ページ編集パネルでは表示中のページ内に含まれるすべてのフレームを
			選択します。テキストエディタパネルでは表示中のテキストファイル内
			のすべての文字列を選択します。
		∧°	ページ編集パネルで表示中のページ内に含まれるすべてのフレームを削
シリア			除します。
改行コフンドの白	Ĩ ᡨᡰ᠊ᠮᠴ᠋᠋	=	テキストエディタパネルで表示中のテキストファイル内のすべての改行
LX1Jコマノトの日	則抑入		位置に改行コマンドタグを挿入します。
検索と置換		テ	文字列や字形、正規表現を指定して検索または置換を行います。
字形変換	日4	、語(テ)	字形変換対象文字の字形を変換します。
指定行へのジャン	, ^	7	カーソルを指定した行番号にジャンプさせ、テキストエディタパネルの
			表示を更新します。
参昭元シートに移	:香h	テ	テキストエディタパネルで表示しているフレームがあるシートにジャン
	· ±/]	-	プし、ページ編集パネルを表示します。
フォルダを指定し	て検索		プロジェクト内のテキストファイル、フォルダを指定して文字列を検索
			します。
フォルダを指定し	て置換		プロジェクト内のテキストファイル、フォルダを指定して文字列の置換
			を行います。
			プロジェクト内のテキストファイルから自動的に「住所」「URL」「電話」
	すべて		「メールアドレス」と判断した文字列を検出し、リンクの変換の設定を行
			います。
	住所	日本語	プロジェクト内のテキストファイルから自動的に「住所」と判断した文
			字列を検出し、リンクの変換の設定を行います。
リンク変換	LIRI		プロジェクト内のテキストファイルから自動的に「URL」と判断した文
	ONL		字列を検出し、リンクの変換の設定を行います。
	雷託希吕	日本語	プロジェクト内のテキストファイルから自動的に「電話番号」と判断し
			た文字列を検出し、リンクの変換の設定を行います。
	メールアドレス		プロジェクト内のテキストファイルから自動的に「メールアドレス」と
			判断した文字列を検出し、リンクの変換の設定を行います。
	リンクコマンドの削除		リンクの削除ダイアログを表示します。
組版エラーチェッ	2		組版エラーがないかテキスト内をチェックし、エラー箇所があった場合、
			組版エラーパネルに詳細を表示します。
フレームの新規作成 ペ		~	フレームを新規に作成します。
指定ページへのジャンプ		~	指定したページにジャンプさせ、ページ編集パネルの表示を更新します。
スライドショー作成 ペ		~	スライドショー作成ダイアログを表示し、スライドショーを作成します。
シート画像の設定		~	新たに画像を選択し、シート画像を差し替えます。
HTML パッケージを設定 ペ		~	HTMLパッケージの設定を行います。
HTML パッケージを解除 ペ		~	HTML パッケージの解除を行います。
ズームの制御を設定		~	ページ編集パネルに表示しているページをズーム制御シートに設定しま
ズームの制御を解除		~	スーム制御したページの解除を行います。
オールロック		~	プロジェクト内のフレームをすべてロック(編集不可)します。
オールロックの解除		~	プロジェクト内のフレームのすべてのロックを解除します。
表示メニュー			
文字パレット			文字パレットを表示します。

文字パレット	文字パレットを表示します。
表パレット	表パレットを表示します。
プロジェクト	プロジェクトパネルを表示します。
ログ	ログパネルを表示します。
検索結果	検索結果パネルを表示します。『 フォルダを指定して検索 』を実行した際
	の恒本で衣小しより。

表示メニュー	
スタイル	スタイルパネルを表示します。
ページ構成	ページ構成パネルを表示します。
ページ編集	ページ編集パネルを表示します。
フレーム設定	フレーム設定パネルを表示します。
リンク情報	リンク情報パネルを表示します。
組版ビュー	組版ビューパネルを表示します。
組版エラー	組版エラーパネルを表示します。
組版表示を更新	組版ビューパネルの表示内容を更新します。
ツールメニュー	
組版ビュー設定	組版ビューの設定を行います。
ドキュメント変換設定	InDesign、InDesign + PDF、PDF の変換設定を行います。
テキストエディタ設定	テキストエディタの表示の設定を行います。
ページ編集設定	ページ編集パネルの設定を行います。
リンク変換設定	リンク変換を行う際の変換設定を行います。
イベントデフォルト設定	新規作成するイベントの初期値を設定します。
環境設定	ファイル編集時の自動保存やダイアログ表示などの設定を行います。
自動翻訳ツール	日本語のテキストから多言語に自動翻訳したテキストを作成します。
HTML パッケージ作成	HTML パッケージファイルを作成します。
InDesign リンク更新ツール	InDesign ドキュメントのリンク更新(修復)を実行するツールです。
InDocian 亦协修復以一世。	InDesign ドキュメントの変換で ActiveX エラーが発生する場合に修復
	を実行するツールです。

.

プロジェクトメニュー

書誌情報設定	書誌情報設定ダイアログを設定します。
目次設定	目次設定ダイアログを表示します。
ページマスク設定	ページマスク設定ダイアログを表示します。
ページ検索用テキストの編集	ページ検索用テキストの編集ダイアログを表示します。
トリミング設定	シートのトリミングダイアログを表示します。
綴じ方向の設定	綴じ方向の設定ダイアログを表示します。
音声合成設定	音声合成設定ダイアログを表示します。

ヘルプメニュー

ます。
,

(※1)閲覧するにはネットワークに接続されている必要があります。

テキストエディタの右クリックメニュー

右クリックメニューは、テキストエディタパネルが操作可能な状態で、右クリックした際に表示されるメニュー です。

右クリックメニュー テ

元に戻す	直前の動作を取り消し、前の状態に戻します。
やり直し	『 元に戻す 』を行う前の状態に戻します。
切り取り	選択した文字列を切り取ります。
コピー	選択した文字列をコピーします。
貼り付け	『 切り取り 』または『コピー』した文字列を貼り付けます。

右クリックメニュー 🗲

削除			選択した文字列を削除します。
オベア選切			テキストエディタパネルで表示中のテキストファイル内のすべての文字
すべて選択			列を選択します。
選択中コマンドの	編集		カーソル位置のコマンドの設定ダイアログを表示します。
選択由コマンドを	すべて解除		カーソル位置、もしくは選択している文字列内のコマンドタグをすべて
	3 · C ATRA		解除します。
選択中コマンドを	すべて削除		カーソル位置、もしくは選択している文字列内のコマンドタグを、タグ
			の中身も含めてすべて削除します。
	ページ内配置		ページ内での文字の表示位置を指定します。
	段落スタイル		段落スタイルパネルを表示します。
	段落設定	日本語	段落に対して自動縦中横、欧文自動回転の設定を行います。
	囲み罫		囲み罫の設定ダイアログを表示します。
	行属性		行の揃え/行送り/インデントを指定します。
	行間罫		行間罫の設定ダイアログを表示します。
コマンドの	改ページ		改ページを挿入します。
新規挿入	改段		改段を挿入します。
	改行		改行を挿入します。
	文字属性		文字の書体/サイズ/字送り/回転角度/色を指定します。
	CID/GID 参照	日本語	文字コードを指定して文字を入力します。
	外字		外字画像を挿入します。
	スペース		スペースを挿入します。
	表		表を挿入します。
	禁則解除		カーソル位置に禁則解除を挿入します。
	文字スタイル		文字スタイルパネルを表示します。
	文字属性		文字の書体/サイズ/字送り/回転角度/色を指定します。
	文字背景		文字の背景の色を指定します。
	字形指定		字形を指定します。
	上付き文字		上付き文字の設定ダイアログを表示します。
	下付き文字		下付き文字の設定ダイアログを表示します。
コマンドの適田	下線		下線の設定ダイアログを表示します。
	ルビ		ルビ(ふりがな)を付けます。
	圏点	日本語	圏点(傍点)を付けます。
	リンク		ハイパーリンクを設定します。
	縦中横	日本語	縦組の文中で、選択した英字、数字を横組にします。
	自動縦中横禁止	日本語	自動縦横中機能を強制的に無効にする箇所を指定します。
	分離禁止		分離禁止を設定します。
	読み上げルビ	日本語	音声合成の読みの設定ダイアログを表示します。
Unicode から文字	字を挿入	日本語	文字コードを指定して文字を入力します。
改行コマンドの自	動插入		テキストエディタパネルで表示中のテキストファイル内のすべての改行
			位置に改行コマンドタグを挿入します。
参照元シートに移	動		テキストエディタパネルで表示しているフレームがあるシートにジャン
			プし、ページ編集パネルを表示します。
	再生開始		カーソル位置、もしくは選択している文字列のある文章の先頭から音声
音声合成			
	設定を開く		首声台成設定ダイアログを表示します。
	選択範囲を提書単	「語に「日川」	選択転用を辞書に登録します。

....

MCCatalog+ Maker のインストールと削除

MCCatalog+ Maker のインストール

MCCatalog+ Maker のインストーラに付属している『**MCCatalogPlus のインストール手順 .pdf**』に記載の 内容にしたがって MCCatalog+ Maker を Windows パソコンにインストールしてください。

MCCatalog+ Maker の削除

MCCatalog+ Maker を削除する場合は、以下の手順でアンインストールします。

- **1** 『スタート』をクリックし、『コントロールパネル』よりコントロールパネルを開きます。
- ? 『プログラムと機能』をクリックして起動します。
- 3 『MORISAWA MCCatalog+ Maker』を選択して [アンインストール] をクリックします。

MCCatalog+ Maker の起動と終了

MCCatalog+ Maker の起動

- 【 『スタート』をクリックし、『すべてのプログラム』→『MORISAWA』→『MCCatalog+ Maker』→ 『MCCatalog+ Maker』をクリックします。
- **2** MCCatalog+ Maker の画面が表示されます。



MCCatalog+ Maker の終了

1 『ファイル』→『終了』を選択します。

「初めて農家

四・旧・文字サイス

。段末一。 中間的な

とが多い

Ŧ.

ツール

MCCatalog+ Maker

MCCatalog+ Maker での利用環境を変更するのが『ツール』メニューにある各設定ダイアログです。これら の設定は MCCatalog+ Maker の起動中、常に変更が可能です。また、変更した設定は次に起動した時や別のプ ロジェクトを表示した場合でも有効です。

組版ビュー設定

『組版ビュー設定』では組版ビューパネルの表示設定を行います。 『**ツール**』メニューの『**組版ビュー設定**』を選択し、表示します。



❹文字サイズ

文字のサイズを選択します。単位は pt となります。

5字送り

字送りを選択します。単位は文字のサイズとの比率(倍数)となります。

6行送り

行送りを選択します。単位は文字のサイズとの比率(倍数)となります。

⑦色表示

▼の文字属性に色をつけて表示します。

※カラーの変更はできません。

日本の目的です。

 ✓の場合、テキストエディタパネル上で『検索/置換/フォルダを指定して検索』『ジャンプ』『文字パレットからの 文字入力』の操作を行った時に、組版ビューパネルの表示を自動的に更新します。 [**すべてオン**] [**すべてオフ**] をクリックすると、すべてを**▽**、または──にすることができます。

畑に旗を の場合の来

ロお聞き

中間的な

長野し 段出



ドキュメント変換設定

InDesign ドキュメント、InDesign+PDF ドキュメント、PDF ドキュメントをインポートする際の変換設定を 行います。

データをインポートする前に変換設定を行ってください。

『ツール』メニューの『ドキュメント変換設定』を選択し、表示します。

全般タブ (InDesign)

- ドキュメント変換設定	●ページ画像書き出しの解像度
全校 確認 フレーム ページ画像 ページ画像を出び構成度(pp)(0): 150 ● ● 2 の切り回動作な時の高峰度(水ー) 適像を出力する(S) ● ● ● 3 ページ画像のインボートに Protochop を使用する(P) ● ● ● ●	InDesign ドキュメントまたは PDF ファイルのページ画像をシート画像に変換する際の解像度を指定します。
PDesien PDF ● Design/RE#0 ⑥ hDesign/R#### ● B&M/-フラン(D) 未指定 ● ● 1回の変換二とはたわ0signを起動したあす(出) ● アキストの表示方法 ● The state of the	 役切り取り画像作成用の高解像度ページ画像を出力する かの場合、出力された高解像度ページ画像を『スライドショー 作成』または『スライドショー一括作成』を行う際に利用します。
	※高解像度ページ画像を作成しない場合は●解像度で指定した解像度で作成された ページ画像を『スライドショー作成』または『スライドショーー括作成』で利用 します。
天(1): 「面(1): 「(1): 「(1): 「(1): 「(1): 「(1): 「(1): 「(1): 「(1): 「(1): 「(1): 「(1): 「(1): 「(1): 「(1): 「(1): 「(1): 「(1): 「(1): (1): <td> ✓ くうとはないテレス 「こころの」を使用する ✓ の場合、PDF ファイルからページ画像をインポートする処理 IC Photoshop を使用します。 </td>	 ✓ くうとはないテレス 「こころの」を使用する ✓ の場合、PDF ファイルからページ画像をインポートする処理 IC Photoshop を使用します。
 OK キャンセル	PDF ファイルをインポートする際、Photoshop を使用する場合と使用しない場合で、ページ画像のインポート結果が変わる場合があります。意図した表示にならない場合は、Photoshopを使用する/しないの設定を変更してお試しください。

InDesign の起動

●起動バージョン

InDesign ドキュメントの作成バージョンに応じて、インポート時に起動する InDesign のバージョンを指定することができます。

⑤1回の変換ごとに InDesign を起動しなおす

☑の場合、1回の変換処理ごとに InDesign を起動しなおします。

InDesign の待機間隔

InDesign で連続して変換処理を行う場合の間隔を秒数で指定することができます。

テキストの表示方法

⑦表示方法

電子配信コンテンツ上で表示されるテキストボックスの初期表示の方法を『**ポップアップ表示』『領域内に表示』『画 面中央に表示』『画面左に表示』『画面右に表示』『画面上に表示』『画面下に表示**』から選択します。

InDesign ドキュメントの別名保存

⑧ InDesign ドキュメントを別名保存してから変換する

InDesign ドキュメントを作成したバージョンと変換を行う InDesign のバージョンが異なる場合、▼にします。▼の場合、InDesign ドキュメントの変換を行う InDesign のバージョンで別名保存し、変換します。

InDesign ドキュメントのリンク更新

InDesign ドキュメントのリンク切れを修復する

☑の場合、インポート前に InDesign ドキュメントのリンク切れを修復します。

InDesign ドキュメント変換のマージン

『天、地、左、右』に InDesign ドキュメントのページ端からのマージンを指定します。マージンより外側にのみ位置 するオブジェクトはインポートしません。単位は pt が指定可能です。

画像素材出力

①画像ファイルをフォルダに出力する

InDesign 上でオブジェクトフレームに指定されている画像ファイルを **** から指定した『フォルダ名』の場所に 出力します。Catalog Pocket (MCCatalog+ 専用ビューア)上でタップすると画像が別ウィンドウで開く『**画像表** 示イベント』を指定する際に利用できます。

画像素材出力のフォルダ名、ファイル名

指定したフォルダ内に**『InDesign データ名 _ 作成日時**』フォルダを作成し、『**ページ番号ファイル番号 .jpg**』の名前で画像ファ イルを保存します。



全般タブ (PDF)

と 秋 様能 「フレーム」	
ページ画像	
ページ画像書き出しの解像度(ppi)(Q): 150 🛬 🥑	
切り取り画像作成用の高解像度ページ画像を出力する(S)	
── ページ画像のインボート(こ Photoshop を使用する(P)	
I. During PDF	
PDE K¥n stylthiom/t/m/	
TO THE EXPRIMENTAL P	
● 👽 テキスト(②) 🔘 検索用(フレーム単位) 🔘 検索用(ページ単位) 💿 テキストボップアップ用	0
2 J しおり(目次)(3) マ 文書内リング(4) マ URLリング(E)	

PDFドキュメントからのインポート
 ✓の場合 PDF ファイルから下記の項目をインポートすることができます。
 ①テキスト
 「検索用(フレーム単位)]
 フレームごとに検索用テキストを抽出します。
 「検索用(ページ単位)]
 ページごとに検索用テキストを抽出します。
 「テキストポップアップ用]
 フレームごとにポップアップ用テキストを抽出します。
 ②しおり(目次)

しおり情報をインポートして目次を自動作成します。 ※階層化されたしおりは読み込まれません。(階層の一番上のしおりのみ読み込まれ

ます)

③文書内リンク

文書内リンク情報をインポートして、ページジャンプフレームを自動作成します。

🕘 URL リンク

URL リンク情報をインポートして、URL リンクフレームを自動作成します。 ※ PDF ファイルのテキストがアウトライン化されている場合、抽出できませんのでご注意ください。

機能タブ



スタイル

①段落スタイルをインポートする

✓の場合、InDesignドキュメント内の段落スタイルをインポートします。『文字サイズ』『カラー』『回転角度』『揃え』『インデント』『自動縦中横』『縦組み中の欧文回転』から変換する項目を選択します。

②文字スタイルをインポートする

✓の場合、IInDesign ドキュメント内の文字スタイルをインポートします。『文字サイズ』『カラー』『回転角度』から変換する項目を選択します。

文字属性/行属性

❸文字属性を変換する

✓の場合、InDesignドキュメント内の文字属性をインポートします。『フォント』『文字サイズ』『カラー』『回転角度』から変換する項目を選択します。

❹行属性を変換する

☑の場合、InDesign ドキュメント内の行属性をインポートします。『揃え』『行送り』『インデント』から変換する項目を選択します。

●段落設定 日本語

InDesign ドキュメント内の段落設定をインポートします。『自動縦中横』『縦組み中の欧文回転』から変換する項目を 選択します。

相対サイズ変換の基準サイズ

6基本段落

InDesign ドキュメント内の段落スタイルで『基本段落』に指定されている文字サイズを基準文字サイズとして変換します。

MORISAWA 多言語対応電子配信ツール MCCatalog+ 操作ガイド

⑦サイズ指定

指定した文字サイズを基準文字サイズとして変換します。単位は pt、inch、cm、mm、px が指定可能です。

8コマンド

InDesign ドキュメント内で設定されている『ルビ』『圏点』『下線』『取り消し線』『上付き文字』『下付き文字』『縦中横』 『ハイパーリンク』『表組』をインポートします。変換する項目を選択します。

フレームタブ (InDesign)



画像のマスク

・・・・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・

☑の場合、InDesign ドキュメントをインポートする時に InDesign ドキュメント内にある画像ファイルからマスク処理を行う画像ファイルを選択し、画像ファイルにマスク処理を行います。

マスク種別

6色指定

[色の設定]をクリックして、塗りつぶす色を選択します。

⑦画像指定

『画像ファイル名』にフレームを隠す画像ファイル名を [参照] をクリックして指定します。 また、『マスク方法』を『通常』『中央』『ズーム』の中から選択します。

マスク画像の選択

『画像を指定してマスク処理を実行する』が[●]の時に、InDesign ドキュメントをイン ポートした場合、『マスク画像の選択』ダイアログが表示されます。インポートした InDesign ドキュメント内で使用されている画像の一覧が表示されます。マスク処理を行 う画像に●を入れて選択し、[OK] をクリックすると指定した画像にマスク処理が行わ れてインポートされます。



フレームタブ (PDF)

ドキュメント変換設定				x
全般 機能 フレーム				_
InDesign / PDFドキュメントからインボートするフレームの設定を行います				
InDesign PDP - フレームの除外				
● 1 1 指定の文字数以下の、英数字のみのテキストフレームを除外する(D)	0			
文字数(」): 5 🚔 文字以下				
高度な設定				
2 ▼ テキストフレームの結合行間隔を変更する(1) @				
間隔(J): 0.3 ◆ 文字分まで				
		ок	キャンカル	

フレームの除外

●指定の文字数以下の、英数字のみのテキストフレームを除外 する

✓の場合、設定された文字数以下の、英数字のみのテキスト フレームはインポートしません。

※表組のみのフレームで表組の変換が指定されていない場合は、文字数が「0」 になります。

高度な設定

2テキストフレームの結合行間幅を変更する

▶の場合、テキストフレームの結合/分離の判定に関わるし

きい値を変更できます。

※テキストデータの行間が広い PDF をインポートしたときにフレームが適切に 結合されなかった場合、この値を大きくしてください。

テキストエディタ設定

『テキストエディタ設定』ではテキストエディタパネルの表示設定を行います。 『ツール』メニューの『テキストエディタ設定』を選択し、表示します。

テキストエディタ設定	×
表示	
1 色表示	
▼ JIS2004字形(J) ▼ 字形変	換対象文字(G)
ļ	
2-フォント	#47%
日本語用のフォントロー	- 145 -
2135	•
英数字用のフォント(E):	
(日本語用と同じフォント)	•
	OK キャンセル

表示タブ

● 色表示 日本語 英 語

『JIS2004 字形』、『字形変換対象文字』

該当する字形を選択します。 ▼の場合、文字はカラー表示されま す。

2フォント

『日本語用のフォント』、『英数字用のフォント』

テキストエディタパネル上で表示するフォントを選択します。

サイズ

テキストエディタパネル上で表示するフォントの文字サイズを指 定します。



ページ編集設定

『ページ編集設定』ではページ編集パネルの表示設定を行います。 『ツール』メニューの『ページ編集設定』を選択し、表示します。



(注意)-

ページ編集パネルでの表示は、操作の便宜上 のもので、実際の電子配信コンテンツには影 響しません。

全般タブ

●グリッドを表示する

ページ編集パネル上にグリッドを表示させるかを設定します。

2アイコンを表示する

ページ編集パネル上で各フレームに割り当てられているイベ ントのアイコンを表示するかを設定します。

8 枠線の幅

プロジェクト内のフレームの枠線の線幅を設定します。

④カーソルキーでの移動量

ページ編集パネルで選択されているフレームのカーソルキーで の移動量をピクセルで設定します。

Ⅰ 配置

フレームを配置する場合などに他のフレームと位置を合わせ るガイドラインを表示するかを設定します。

通常:ガイドラインは表示しません。

フレームに合わせる:他のフレームと位置を合わせることが できるガイドラインを表示します。

⑥フレームダブルクリック時の動作

フレームをダブルクリックしたときの動作を設定します。

⑦音声合成が有効なとき、プレイヤーを表示する

テキストフレームをダブルクリックしたとき、組版表示だけでなく音声合成の再生ダイアログの表示も行います。 ※この設定は、音声合成が有効なときのみ有効です。

0フレームのマスク

ページ編集パネル上でマスクフレームにテキストを表示するかを設定します。

③マスクフレームにテキストを表示する

マスクフレームに表示するテキストを設定します。

10マスク画像の表示

大きな画像は縮小して表示:マスク画像が 256 ピクセルよりも大きい場合、マスク画像を 256 ピクセルに縮小してページ編集パネル上に表示します。

※マスク画像のサイズによっては表示が粗くなる場合があります。

元のサイズで表示:マスク画像を元のサイズのままページ編集パネル上に表示します。

※マスク画像のサイズによってはメモリを多く消費する場合があります。

表示しない:マスク画像をページ編集パネル上に表示しません。



ページ編集論	定	×
全般 色	2 校正	
●校正対象	 象の塗りつぶし色	
● □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	文字に変換された文字 Dコード S2004 字形 はなっているテキストフレーム ンライン画像 組 シク ンライングラフィックス	2 色の設定(C) 3 透過性(T): 70 法 5 通過性(T): 70 法 7 フォルトに戻す(D) 3 全てデフォルトに戻す(A)
⑥優先順(立	
優先川	順位 校正内容	1
1	親文字に変換された文字	Л
2	CID]-F	
3	インライン画像	
4	インライングラフィックス	✓ デフォルトに戻す(P)
5	表祖	
0	1500 MERIC	
8	3132004チルシ 重なっているテキストフレーム	
		OK キャンセル

色タブ

€

ダイアログ左の一覧から色を変更したいフレームを選択し、[**色の 設定**]をクリックして表示されるダイアログで色を指定します。

2 色の設定

[色の設定] をクリックすると、『色の設定』 ダイアログを表示します。

❸透過性

設定した色の透過性を数値で入力するか、 バーを動かして設定します。



❹デフォルトに戻す

[**デフォルトに戻す**]をクリックすると選択している色の設定をア プリケーションの初期値に戻します。

ら全てデフォルトに戻す

[全てデフォルトに戻す] をクリックするとすべての色の設定をア プリケーションの初期値に戻します。

⑦フレームの塗りつぶし

フレーム内を塗りつぶすかを設定します。

校正タブ

①校正対象の塗りつぶし色

ダイアログ左の一覧から校正対象の色を変更したいフレームを選択 し、[**色の設定**]をクリックして表示されるダイアログで色を指定 します。

2 色の設定

[**色の設定**]をクリックすると、『**色の設定**』 ダイアログを表示します。

❸透過性

設定した色の透過性を数値で入力するか、 バーを動かして設定します。



④デフォルトに戻す

[デフォルトに戻す] をクリックすると選択している色の設定をア プリケーションの初期値に戻します。

ら全てデフォルトに戻す

[全てデフォルトに戻す] をクリックするとすべての色の設定をア プリケーションの初期値に戻します。

6優先順位

デフォルトに戻す

[デフォルトに戻す]をクリックすると優先順位をアプリケーションの初期値に戻します。

リンク変換設定

『リンク変換設定』ではリンク変換の設定を行います。

『**ツール**』メニューの『**リンク変換設定**』を選択し、表示します。

ンク変換設定	
住所	
町名・番地を含む住所のみを検索対象とする(Q)	
住所抽出範囲	
 ● すべて(A) ● 市区町村まで(Q) 	
」以下の文字数以下の住所は検索対象としない(N)	
5	
JRL	
検索正規表現(<u>R</u>):	•
s?https?//[!~*'()a-zA-Z0-9;/?@&=+\$,%#]+ (www.)+[!~*'()a-zA-Z0-	-9:/?@&=+\$,%#]+ 🔮 デフォルト(<u>E</u>)
フ 抽出されたURLにスキームがない場合にスキームを付加する(D)	
スキーム(S): http://	
スキーム(S): [http://	
 スキーム(S): [http:// 電話番号 通符の検索正規表現(E):	
スキーム(S) [http:// 電話番号 過添ひ株本正規表現(G) ?<1¥G)0¥d[1,1+¥d[1,1+¥d[1,1+¥d[1,1+¥d[1,2¥kd)	デフォルト(」)
スキーム(S): [http:// 電話書号 過茶()検索正規表現(E): (??Wa0)Wd[1,1+vd[1,4]-vd[4][%](1,1+vd[4](?!vd) フリーダイヤルの検索正規表現(T):	
スキーム(S): http:// 電話番号 通行の体索正規表現(E): (21Wd)0Wd[14]+Vd[14]+Vd[4]Wd[14]+Vd[4](24Vd) フリーグイヤルの検索正規表現(D): (21Wd)0Wd[5]-(24Vd[5])Y4(3)Hd[6])(21Vd)	77411.KU)
スキーム(S) http:// 芭蕉香号 通知の株式工具表現(S) ???Wei/0Wei/Lif-Wei/Lif	77анКШ 77анКШ

住所 日本語

①町名・番地を含む住所のみを検索対象とする

☑の場合、住所として自動的に検出する文字列で「町名・番地」 を含むもののみ検出します。また『住所抽出範囲』を『すべて』 か『市区町村まで』のどちらか選択します。

❷以下の文字数以下の住所は検索対象としない

☑の場合、指定した文字数以下のものは住所として自動的に検 出しません。

3 URL

URL として検出する文字を検索するための正規表現を『**検索正** 規表現』に入力します。

④デフォルト

[デフォルト]をクリックすると『検索正規表現』に表示されている内容を初期値の設定に戻します。

❺抽出された URL にスキームがない場合にスキームを付加する

☑の場合、URL として検出された文字列にスキームがない場合、『スキーム』に指定したスキームを付加します。

6電話番号 日本語

電話番号として検出する文字を検索するための正規表現を『通常の検索正規表現』(フリーダイヤル以外の電話番号の 場合)や『フリーダイヤルの検索正規表現』(フリーダイヤルの場合)に入力します。

イベントデフォルト設定

『**イベントデフォルト設定**』ではテキスト表示や画像表示などのイベントを新規作成した場合の初期値設定を行います。

『ツール』メニューの『イベントデフォルト設定』を選択し、表示します。



①ウィンドウ表示のオプション

ウィンドウの表示方法を『ポップアップ表示』『領域内に表示』『画面中央 に表示』『画面左に表示』『画面右に表示』『画面上に表示』『画面下に表示』 から選択します。

❷テキスト表示のオプション

テキストの組方向を『横組』『縦組』から選択します。

❸画像表示のオプション

画像表示の進行方向を『**綴じ方向を継承**』『**左**』『右』から選択します。

❹ URL リンクのオプション

URL リンクで指定されているリンク先を Catalog Pocket (MCCatalog+ 専用ビューア)ではなく外部のアプリケーションを利用して表示するか選 択します。

⑤動画再生のオプション

動画再生の表示方法を『フルスクリーン再生』『誌面内再生』から選択します。
MORISAWA 多言語対応電子配信ツール MCCatalog+ 操作ガイド

環境設定

『環境設定』では、MCCatalog+ Maker で作成中のドキュメントの自動保存やダイアログ表示などの設定を行います。

『**ツール**』メニューの『環境設定』を選択し、表示します。



ページ構成パネルで『元に戻す/やり直し』の対象となる編集 履歴の保存数を入力します。

※保存数を増やすとその分メモリが多く消費されます。

❸ダイアログ非表示設定

[元に戻す]をクリックするとダイアログの非表示設定を全て元に戻します。

④ダイアログの位置・サイズ

[初期値に戻す]をクリックするとダイアログの位置・サイズを全て初期値に戻します。

プロジェクトファイル (.mcgp) とキャッシュファイル (.cache) がバックアップ保存されま す。[Files] フォルダ内のデータは保存されません。ただし、テキストエディタパネルを開い ているテキストが未保存の場合のみ、自動保存のタイミングで [Files] フォルダ内の [Text フォルダに未保存のテキストファイル (SourceXXXX.txt) が保存されます。	MCCatalog+ Maker のバックアッ	っプ		
(す) (+) </th <th>プロジェクトファイル(.mcgp)とキャッ す。「Files」フォルダ内のデータは保存さ ているテキストが未保存の場合のみ、自動 フォルダに未保存のテキストファイル(Se</th> <th>ッシュファイル(.cac されません。ただし、 動保存のタイミングで ourceXXXX.txt)がイ</th> <th>he)がバックアップ保存されま テキストエディタパネルを開い 『「Files」フォルダ内の「Text」 保存されます。</th> <th>た い し</th>	プロジェクトファイル(.mcgp)とキャッ す。「Files」フォルダ内のデータは保存さ ているテキストが未保存の場合のみ、自動 フォルダに未保存のテキストファイル(Se	ッシュファイル(.cac されません。ただし、 動保存のタイミングで ourceXXXX.txt)がイ	he)がバックアップ保存されま テキストエディタパネルを開い 『「Files」フォルダ内の「Text」 保存されます。	た い し
● Files 2014/12/24 11.42 ■ デスクトップ ■ 最近表示した場所 ■ ケイブタリ ■ ドキュンクト ■ 2054/12/22 16:40 MCCP 977 ■ かのRISAWA_11月号.cash 2014/12/22 16:40 MCCP 977 ■ かのRISAWA_11月号.cmcgp NORISAWA_11月号.mcgp ■ CPF / ル 66.3 KB MORISAWA_11月号.mcgp MCGP ファイル 2014/12/22 16:40 MCCP 977	シログレット MORISAWA_113月号.bk ・ 芝菜 ライブラリに走加 中 書き込む 新しいフォルダー 全方気に入り ● 名利 芝都田谷 シロイリンク・ デスクトップ ● ● ● ● ● ● ● ● <th>4 11-52 22 15-74 12 16-60 MCGP 771</th> <th>Files ファイル フォルダー MORISAWA_11月号.cash CASH ファイル 66.3 KB MORISAWA_11月号.mcgp MCGP ファイル</th> <th></th>	4 11-52 22 15-74 12 16-60 MCGP 771	Files ファイル フォルダー MORISAWA_11月号.cash CASH ファイル 66.3 KB MORISAWA_11月号.mcgp MCGP ファイル	

自動翻訳ツール

『**自動翻訳ツール**』では、日本語のテキスト、検索用テキスト、書誌情報設定、目次設定、画像キャプションを 多言語に自動翻訳します。

1	メイン画面のツールバーの翻をクリックするか	、『ツール』メニューの	『自動翻訳ツール』	を選択します。
---	-----------------------	-------------	-----------	---------

フレーム単位での自動翻訳

テキストフレームおよび、画像フレームを右クリックし、「テキストの自動翻訳」を選択することで、選択したフレーム に限定した自動翻訳を行うことができます。

自動翻訳ツ	ール		×
፠このツー,	ルの使用にはインター	ネット環境が必要です。	
1 翻訳エン	ジンID		
xxxx			
2 翻訳箇列	fi		
🗹 नम्प्र	.ト [] 検索用テキスト	
☑ 書誌	情報設定 [] 目次設定	
🗌 画像	キャプション		
8言語			
翻訳前:	日本語		
翻訳後	☑ 英語	□ 韓国語	
	🗌 中国語繁体字	🗌 中国語簡体字	
	🗌 ݡイ語	🗌 ポルトガル語	
	🗌 スペイン語	🗌 インドネシア語	
	🗌 ベトナム語		
	<u> </u>	へて選択	
④ 翻訳方:	٦٢ ا	実行 閉じる	

●翻訳エンジン ID

自動翻訳ツールの翻訳エンジン ID を指定します。

※自動翻訳ツールの翻訳エンジン ID は、クラウド型 ASP サービス「MCCatalog+」 でご確認頂けます。

2翻訳箇所

『テキスト』『検索用テキスト』『書誌情報設定』『目次設定』『画 像キャプション』から指定します。

※日本語が設定されていない箇所は翻訳できません。(選択できません)

※フレームから自動翻訳ツールを呼び出した場合、翻訳箇所は選択中のフレームで 固定されます。

❸言語

『すべて選択』チェックボックスをクリックすると、すべての言 語のチェックボックスが切り替わります。

❹翻訳テスト

『翻訳テスト』画面を開きます。

⑤実行

翻訳処理を実行します。

翻訳テスト

任意の日本語テキストから指定した言語へ翻訳することができます。各言語への翻訳結果の確認や、翻訳処理の動作に 問題がないかなどの確認にご利用ください。



『**翻訳前**』に日本語テキストを入力し、『**翻訳後**』のコンボボッ クスから翻訳したい言語を指定します。

[翻訳開始] ボタンをクリックすると、翻訳処理が実行され、 『翻訳後』に翻訳結果が表示されます。

2 翻訳エンジン ID と翻訳箇所、言語を指定して、[実行] をクリックすると、『翻訳処理中』ダイアログが表示 されます。

🥑 翻訳処理中	×
翻訳言語:英語	
3/75 [Source0003.txt -> Source0003.txt]	
	一時停止 キャンセル

翻訳処理の一時停止

翻訳処理の実行中に『**翻訳処理中**』ダイアログの[**一時停止**]をクリックして翻訳処理を一時停止することができます。 『**自動翻訳ツール**』ダイアログの『**翻訳箇所**』の『**テキスト**』にチェックが入っている場合、または、テキストフレーム を右クリックして翻訳した場合、『**翻訳処理中**』ダイアログに[**一時停止**]と[**キャンセル**]が表示されます。 翻訳処理を一時停止すると、翻訳済みのデータは保存されます。

3 ログパネルに翻訳処理の経過が表示されます。

D ^y	
2023-04-17 14:47:39 テキストファイル翻訳完了 <英語> (166/175) [Source0166.txt -> Source0341.txt]	_
2023-04-17 14:47:39 テキストファイル翻訳完了 <英語> (167/175) [Source0164.txt -> Source0339.txt]	
2023-04-17 14:47:39 テキストファイル翻訳完了 <英語> (168/175) [Source0173.txt -> Source0348.txt]	
2023-04-17 14:47:39 テキストファイル翻訳完了 <英語>(169/175) [Source0170.txt -> Source0345.txt]	
2023-04-17 14:47:40 テキストファイル翻訳完了 <英語> (170/175) [Source0174.txt -> Source0349.txt]	
2023-04-17 14:47:40 テキストファイル翻訳完了 <英語>(171/175) [Source0167.txt -> Source0342.txt]	
2023-04-17 14:47:40 テキストファイル翻訳完了 <英語>(172/175) [Source0175.txt -> Source0350.txt]	
2023-04-17 14:47:40 テキストファイル翻訳完了 <英語> (178/175) [Source0171.txt -> Source0346.txt]	
2023-04-17 14:47:41 テキストファイル翻訳完了 <英語> (174/175) [Source0168.txt -> Source0343.txt]	
2023-04-17 14:47:41 テキストファイル翻訳完了 <英語> (175/175) [Source0172.txt -> Source0347.txt]	
2023-04-17 14:47:41 テキスト翻訳終了: 英語	
2023-04-17 14:47:41 翻訳結果を適用しています	
2023-04-17 14:47:41 翻訳結果の適用が終了しました。	
======================================	

未翻訳箇所のみを翻訳

『自動翻訳ツール』ダイアログの『翻訳箇所』の『テキスト』にチェックを入れて、一度でも翻訳を行った場合、再度自動翻訳を行った際に次のメッセージが表示されます。

MORISAWA MCCatalog+ Maker すで「新聞だが実行済みです。 赤細胞のテキストのみを細胞する場合は「未細胞や筋のみ細胞」をグリックしてください。 「上書きして細胞になる状すると、現在の細胞に結果と上書きして全ての日本語データを細胞によす。 ※「書誌情報」など、「テキスト」と外の細胞に箇所は「未細胞に箇所のみ細胞にを選択した場合もすべて細胞にして上書きされます。 ※「書誌情報」など、「テキスト」と外の細胞に箇所は「未細胞に資か」と考慮します。	× to
未翻訳箇所のみ翻訳	キャンセル
 1未翻訳箇所のみ翻訳 翻訳箇所の『テキスト』については、未翻訳箇所のみ翻訳が行われます。 して上書きされます。 2上書きして翻訳 翻訳処理をやり直して実行します。翻訳済みのデータは上書きされます。 	『 テキスト 』以外の翻訳箇所については、すべて翻訳
注意 「未翻訳箇所のみ翻訳」は MCCatalog+ Maker v4.50 からの機能 です。MCCatalog+ Maker v4.50 以降で自動翻訳したテキストフ レームを「翻訳済み」と判断します。 MCCatalog+ Makerv4.40 以下で作成したプロジェクトファイル を開いて自動翻訳をする際は、すべての翻訳対象が上書きで翻訳さ れますので、ご注意ください。 「人力翻訳用データ」のインポートやエクスポートでは、翻訳状況 の判断は変わりませんので、ご注意ください。	注意 自動翻訳ツール、翻訳テストを利用する際、ネッ トワークに接続されている必要があります。

HTML パッケージ作成

HTML ファイルをパッケージ化し、HTML パッケージファイル (.pkg)を出力します。出力された HTML パッケー ジファイルはページの『**HTML シート設定**』やフレームの『**HTML 表示**』に使用できます。

- 1 メイン画面ツールバーの

 メニューの『HTML パッケージ作成』を選択します。
- 2 『ルート HTML を選択』に HTML ファイル(*.html/*.htm)をドラッグ&ドロップするか、[参照]をクリックして HTML ファイルがあるフォルダを指定します。
- 3 [実行]をクリックし、HTML パッケージファイルの保存先を指定します。

HTMLパッケージ作成 ロ E	● フォルダ
 フォルダ(D): 	HTML ファイルが含まれるフォルダを指定します。
Stativ	❷ルート HTML を選択
	『 フォルダ 』に表示されているフォルダ内にある HTML ファイ
	ルを表示します。
	※『 フォルダ 』『 ルート HTML を選択 』どちらの操作においても、同じ階層に含まれる HTML ファイルをすべて読み込みパッケージ化します。
実行 第 53 At	HTML パッケージ作成(HTMLPackageMaker) HTML パッケージ作成は MCCatalog+ Maker のインストール フォルダ内にある『HTMLPakageMaker.exe』をダブルクリッ クして単独のソフトウェアとして使用することができます。

InDesign リンク更新ツール

InDesign ドキュメントの変更されたリンクの更新を行うことができます。 ※ InDesign 上で、変更されたリンクの更新がされていなかった場合、古いリンクのままインポートされます。

> 変更されたファイルとは、InDesign のリンクパネルに ▲アイコンが表示されており、ディスク上にあるリンク 元ファイルのバージョンが、ドキュメント内のバージョ ンより新しいファイルのことです。



『ツール』メニューの『InDesign リンク更新ツール』を選択し、表示します。



●処理対象を『フォルダ』か『ファイル』から選択します。処理 対象を選択するとダイアログ表示が変わります。

2 ダイアログ内を指定します。

処理対象が『フォルダ』の場合

👂 InDesignリンク更新ツール	
処理対象 フォルダ(I) ファイル(E) 	InDesign/バージョン(少) 未指定 ※指定されたパージョンのInDesign/ドキュメントとして保存されます。
フォルダ①	
✓ サブフォルダも処理対象(こする(S)	参照(D)
αጛັດອັນກ(L)	⑦ 実行(E) 終7(b)

- 2 InDesign バージョン

InDesign ドキュメントのバージョンを指定します。

€フォルダ

[参照] をクリックするか、またはドラッグ&ドロップでフォル ダの保存場所を指定します。

④サブフォルダも処理対象にする

サブフォルダもリンク更新処理の対象にしたい場合、 I にしま す。 I の場合、フォルダ内のサブフォルダに存在する全ての InDesign ドキュメントが処理対象になります。

〇ログ表示ウィンドウ

処理のログが表示されます。

⑥ログのクリア

過去のログを削除したい場合、[**ログのクリア**]をクリックします。

7実行

すべての項目を設定したら、[**実行**]をクリックします。

処理対象が『ファイル』の場合

🐌 InDesignリンク更新ツール		
処理対象 ⑦ フォルダ(I) ④ ファイル(E)	2 InDesign/バージョン(ソ): 未指定 ※指定されたバージョンのInDesignドキュメントとして保存されます。	❷ InDesign バージョン
3 ファイル名	182	InDesign ドキュメントのバージョンを指定します。
		❸ファイル名表示ウィンドウ
		ファイル名と保存場所のパスを表示します。
	(D) すべて削除(C)	④ [追加]
	A	[追加]をクリックするか、またはドラッグ&ドロップでリン
		ク更新処理をするファイルを選択します。
		⑤ログ表示ウィンドウ
6 07005UT(L)	▼ ▼ ▼ □	処理のログが表示されます。

⑥ログのクリア

過去のログを削除したい場合、[ログのクリア]をクリックします。

7実行

すべての項目を設定したら、[実行]をクリックします。



[実行]をクリックすると、確認ダイアログが表示されますので[はい]をクリックします。



InDesign でドキュメントを開いている場合は、リン	,
ク更新ができませんので、ご注意ください。	



終了ダイアログが表示されますので [OK] をクリックします。









InDesign 変換修復ツール

InDesign ドキュメントのインポート時に、ActiveX エラーが発生して変換ができないファイルをウィザード形式で修復を実行するツールです。タイプライブラリファイルの再作成が行えます。

『ツール』メニューの『InDesign 変換修復ツール』を選択します。『InDesign 変換修復ツール』ダイアログ が表示されますので、[次へ] をクリックします。





MORISAWA 多言語対応電子配信ツール

MCCatalog+ 操作ガイド

2 InDesign のバージョンを選択して、[次へ]をクリックします。



4

3 タイプライブラリファイルが見つかった場合、削除確認画面が表示されます。[次へ]をクリックするとタイ プライブラリファイルが削除されます。

💂 InDesign変換修復ツール		-	×
やイブライフラリファイルが見つかりました。 「女人」を押すと下記のタイプライブラリファイルが研除されます。 ※InDesimは終了した状態で実行してください。 □ 同フォルリにファイルのコピーを持す(c)	10 00/0	Sec. 1. 18.	
+rrogramuata∓Hospe≄inuesign≠version 18,0−J≇ja_JP¥Scripting Support≉	10.0¥rkesources for Visual b	asic tib	

.

- III # DrogramDa	ta . Ada	ha . TaDacian . Marcian 7.5.1 . in 16	. Corinting Current	. 75			. >
	ta 🖡 Ado	be • InDesign • Version 7.5-3 • ja_a	 Scripting Support 	• /.5 •	** 1 7.503(RH	ε	_
整理 ▼ ライブラリに追加	·	有▼ 新しいフォルダー				· · 🛙	
🚖 お気に入り	^	名前	更新日時	種類	サイズ		
la SkyDrive		Resources for Visual Basic.tlb	2012/09/26 13:46	TLB ファイル	2.489 KB		
📔 ダウンロード	=	Resources for Visual Basic.tlb.copy	2012/05/30 18:57	COPY ファイル	2,489 KB)	
🔜 デスクトップ		Resources for Visual Basic.tib.old	2012/05/22 10:16	OLD ファイル	2,488 KB		
💹 最近表示した場所							
🍃 ライブラリ							
ドキュメント							
😑 ピクチャ							
■ ピデオ							

削除完了メッセージが表示されますので、[終了]をクリックしてダイアログを終了します。

※削除完了後、InDesign を起動すると、タイプライブラリファイルが再作成されます。

InDesign変換修復ツール		— C	×
タイフライブラリファイルの削除が完了しました。 InDesienを記載するとタイプライブラリファイルが再作成されます。			
メインメニューに戻る(T) く戻る	(P) > 次へ(N) >	ŧ	700

プロジェクトの作成と管理

MCCatalog+ Maker では、1 つの電子配信コンテンツを作成する際『プロジェクト』として管理します。1 つのプロジェクトからは 1 つの電子配信コンテンツが作成できます。

プロジェクトとは

電子配信コンテンツを作成するために、プロジェクトを作成します。プロジェクトを作成するとプロジェクト 用のフォルダが自動的に生成されます。プロジェクトフォルダには1つのプロジェクトファイル (.mcgp) と Files フォルダが含まれます。Files フォルダの中にはシート画像や各イベントに使用するファイルを格納するフォルダ が含まれます。



● Audio フォルダ:イベントに利用する音声ファイルを保存します。

Ocomplmage フォルダ:テキスト内で使用する画像ファイルを保存します。

❸ CoverImage フォルダ:電子配信コンテンツの表紙に利用する画像ファイルを保存します。

() Html フォルダ:イベントに利用する HTML パッケージファイルを保存します。

Image フォルダ:イベントに利用する画像ファイルを保存します。

Mask フォルダ:ページマスク、フレームの塗りつぶしに指定した画像ファイルを保存します。

⑦ PageImage フォルダ:シート画像に利用する画像ファイルを保存します。

⑧ ProcImage フォルダ:切り取り画像作成用に出力された高解像度ページ画像ファイルを保存します。

● SearchText フォルダ:検索用テキストファイルを保存します。

① Text フォルダ:イベントに利用するテキストファイルを保存します。

① Video フォルダ:イベントに利用する動画ファイルを保存します。

** Audio / Image / Text / SearchText / Video フォルダは、言語ごとに分かれています。言語ごとのフォルダに格納されているファ イル名は、同じである必要があります。 (例: ロナ語ニナスト [Text in) Searce20001 bttl に対応する英語ニナストは、「Text on) Searce20001 bttl にないます)

(例:日本語テキスト「Text_ja\Source0001.txt」に対応する英語テキストは、「Text_en\Source0001.txt」になります)

プロジェクトの作成

- プロジェクトを作成するにはメイン画面ツールバーの をクリックします。または、『ファイル』メニューの『プロジェクトの新規作成』を選びます。
- ? プロジェクト名、保存場所を入力して [OK] をクリックします。

●プロジェクト名

作成する電子配信コンテンツの管理名として、プロ ジェクトの名前を入力します。

23場所

[参照] をクリックして、プロジェクトデータを保管 するフォルダを指定します。

3綴じ方向

綴じ方向を選択します。

3 保存場所にプロジェクトと Files フォルダが作成され、プロジェクトパネルにプロジェクト、ファイル、イベント、フォントフォルダが表示されます。



プロジェクトを開く

- ⑦ プロジェクトファイル (.mcgp)を選択し、[開く] をクリックします。

2位 • 🥳 岡く • 月利 • 日本込む	新しいフォルダー	9 • CI \varTheta	7711(F)	編集(E) 表示(V)	ツール(T) プロジ:	ェクト(P) ヘルプ(ト	ł)	編集対象言語: 日	本語
	東新日時 職項 2014/12/19 12:08 ファイル フォリ 3月号.mogp 2014/12/22 16:40 MCCP ファイル	9-12 L	1 🖬 🛃 🖬 🕼	🔺 🖄 🖪 📓	🗆 🧼 💐 🗄 🍕 I	3 🛛 🙆 🐔 🐔	 🌛 翻 🖄 🔜 🗄	😂 🖻 😒 🗞 I	a 🛍 🤊 ୯
1) 新ご表示した場所 ライブラリ NORISAWA_11月号.momp 支折日時: NOR ファイル サイズ:	2012/03/30 17:50 (7)現日時: 2012/03/30 10:33 455 K8		<u> </u>		, プロジェ	クト名ー	 ▼ x プロジ 	ェクト MORISAWA_11月号	1
			100 Bigiti #	200 300 40 アゴリ別●ひとりで芋べる7つのデザイン	0 500 600	700 800	900 1000	 ユアイル イベント 日本語フォント 	
				C R (Dre		色と文	 	ント



ファイル、プロジェクトの保存

作成、編集したファイルとプロジェクトの保存を行います。

ページ編集タブでの編集のみを保存

ページ編集パネルを表示した状態で、メイン画面のツールバーのをクリックするか、『ファイル』メニューの『ページ編集結果の保存』を選択します。



テキストエディタタブでの編集のみを保存

テキストエディタパネルを表示した状態で、メイン画面のツールバーの。 「<テキストファイル名.txt >の保存』を選択します。別名で保存する場合は『ファイル』メニューの『<テキストファ イル名.txt >をエクスポート』を選択します。

og 力	タログプロジェクト2 - MORISAWA MCCatalog	g+ Maker
1	🧾 🔙 🥔 🖄 🗓 🗉 😫 🗌 🧇 类 :	= 🍕 💷 🔟 🐔 👫 🍛 翻 🍅 🗟
ファ	マイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T)	プロジェクト(P) ヘルプ(H)
	プロジェクトの新規作成(N) Ctrl+N プロジェクトを開く(0) Ctrl+O	語)* ×
	閉じる(C) プロジェクトを閉じる(T)	◎ 端集(6">こういったピクト制作では、「な
	Source0017.txt の保存(S) Ctrl+S)">「このワークショップは、モチー
9	Source0017.txt をエクスポート(A) すべてを保存(L) Ctrl+Shift+S	♪か、文字で分けられないか、表情だけ 《リエーションにしかすぎません」
2 2	ページ編集の印刷(H) Alt+Shift+P ページ編集の印刷プレビュー(K)	10 >このレクナヤーを文けて、 响元さん
URL VRL	表示/組版設定(D) Shift+F10 URLテンプレート設定(U) Ctrl+F10	
	未使用ファイルの削除(F)	

編集中のプロジェクト、ページ編集およびテキストエディタでの編集全てを保存

メイン画面のツールバーの<mark>[]</mark>をクリックするか『**ファイル**』メニューの『**すべてを保存**』を選択します。



プロジェクトファイルを別名で保存

『**ファイル**』メニューの『**名前を付けて保存**』を選択します。



ファイルおよびプロジェクトを閉じる

作成、編集したファイルとプロジェクトを閉じます。

編集中のページ編集タブ、テキストエディタタブを閉じる

それぞれのパネルの×をクリックするか、『**ファイル**』メニューの『**ページ編集画面を閉じる**』または『**閉じる**』を選 択します。

MORISAWA_11月号 - MORISAWA MCCatalog	+ Maker	
マイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T)	プロジェクト(P) ヘルプ(H)	編集対象當語: 日本語
プロジェクトの新規作成(N) Ctrl+N	- 15 - 15 - 15 - 15 - 15 - 15 - 15 - 15	
プロジェクトを開く(0) Ctrl+0	本語) 🔒 Source0009-bit (日本語)	プロジェクト
ページ編集変更を始じる(C) プロジェクトを招しる(T) ページ編集局要の保存(S) Ctrl+S 名数を引けて使存(A) 事べてを保存(L) Ctrl+Shth+S ページ編集の印刷(H) A(t+Shth+S ページ編集の印刷(H) A(t+Shth+S		
本 5 単純化の14975 ビビマ (A) 数示 / 単価設定(D) SP:(t+F10 UR(デンブレート設定(U) Crt+F10 未使用ファイルの地球(F) 未使用イベントの地球(W) インボート(1)		⇒ごう 中価値取得ラスント ⇒ごろ タイロフスント ⇒ごろ ボルトガルボフォント ⇒ごろ ズベインボフォント ⇒ごろ インドネシア語フォント
エクスポート設定(R) エクスポート(E) 最近使用したプロジェクト(J)		
8 No. 1 (X)	モチーフ再発を、 ディテールに変更 マールに変更 マールに変更	
9 AAA 34		

編集中のプロジェクトを閉じる

『ファイル』メニューの『プロジェクトを閉じる』を選択します。

🛃 MQ	ORISAWA	_11月号 -	MORISAW	A MCCatalog	+
77	・イル(<u>E</u>)	編集(<u>E</u>)	表示(<u>∨</u>)	ツール(<u>T</u>)	
	プロジェ	クトの新規	作成(<u>N</u>)	Ctrl+N	
5	プロジェ	クトを開く	(<u>0</u>)	Ctrl+0	
	ページ編	集画面を閉	じる(<u>C</u>)		
\square	プロジェ	クトを閉じ	ଗ(<u>୮</u>))
	ページ編	集結果の保	存(<u>S</u>)	Ctrl+S	
	名前を付	けて保存(<u>A</u>	<u>()</u>		
ø	すべてを	保存 <u>(L</u>)	Ctrl	+Shift+S	

未使用ファイルの削除

プロジェクトに登録されているファイルの中で、使用されていないファイルをすべて削除します。

「ファイル」メニュー『未使用ファイルの削除』を選択するか、メイン画面のツールバーの図をクリックします。

2 『未使用ファイルの削除』ダイアログに現在、使用されていないファイルの一覧が表示されますので、削除するファイルを▼にし、[削除]をクリックして削除します。

以下のファイルが未使用です。		
削除するファイルを選択して、「『	削除」ボタンをクリックしてください。	
ファイル名	R2	*
PageImage 1 jpeg	C¥Users¥morisawa¥Desktop¥MORISAWA_11月号¥Files¥	
PageImage4.jpeg	C:¥Users¥morisawa¥Desktop¥MORISAWA_11月号¥Files¥	E
PageImage5.jpeg	C:¥Users¥morisawa¥Desktop¥MORISAWA_11月号¥Files¥	
🔽 PageImage6.jpeg	C:¥Users¥morisawa¥Desktop¥MORISAWA_11月号¥Files¥	
PageImage8.jpeg	C:¥Users¥morisawa¥Desktop¥MORISAWA_11月号¥Files¥	
PageImage9.jpeg	C:¥Users¥morisawa¥Desktop¥MORISAWA_11月号¥Files¥	
sound1.mp3	C.¥Users¥morisawa¥Desktop¥MORISAWA_11月号¥Files¥	
movie1.mp4	C:¥Users¥morisawa¥Desktop¥MORISAWA_11月号¥Files¥	
Source0001.txt	C.¥Users¥morisawa¥Desktop¥MORISAWA_11月号¥Files¥	
Source0002.txt	C:¥Users¥morisawa¥Desktop¥MORISAWA_11月号¥Files¥	
Source0003.txt	C.¥Users¥morisawa¥Desktop¥MORISAWA_11月号¥Files¥	
Source0004.txt	C:¥Users¥morisawa¥Desktop¥MORISAWA_11月号¥Files¥	
Source0005.txt	C.¥Users¥morisawa¥Desktop¥MORISAWA_11月号¥Files¥	
Source0006.txt	C:¥Users¥morisawa¥Desktop¥MORISAWA_11月号¥Files¥	
Source0007.txt	C.¥Users¥morisawa¥Desktop¥MORISAWA_11月号¥Files¥	
Source0008.txt	C.¥Users¥morisawa¥Desktop¥MORISAWA 11月号¥Files¥	
Source0009.txt	C.¥Users¥morisawa¥Desktop¥MORISAWA_11月号¥Files¥	
Source0010.txt	C#Users¥morisawa¥Desktop¥MORISAWA_11月号#Files¥	
Source0011.txt	C¥Users¥morisawa¥Desktop¥MORISAWA_11月号¥Files¥	
Source0012.txt	C¥Users¥morisawa¥Desktop¥MORISAWA 11月号¥Files¥	-

	未使用ファイル
	プロジェクト内で使用されていないファイルを
	削除せずに MCG ファイルをエクスポートし
	ても使用されていないファイルが含まれること
	はありません。
1	

MORISAWA 多言語対応電子配信ツール MCCatalog+操作ガイド

InDesign、InDesign+PDF、PDF、EPUB のインポート

MCCatalog+ Maker では、InDesign ドキュメント・PDF ファイル・EPUB ファイルのインポートを行う ことができます。また、インポートするデータは以下の3つのパターンがあります。

※インポートする際、言語を指定できます。日本語のテキストとしてインポートした場合は、日本語のテキストから自動翻訳ツールを利用して、多言語(日本語以外の言語)のデータを作成することができます。自動翻訳ツールは、多言語から日本語への翻訳はできません。
※人力翻訳用データのインポートについては、p.227 をご参照ください。

InDesign ドキュメントのみ

InDesign ドキュメントのみをインポートした場合は、インポートされた InDesign ドキュメントのページ画像からシート画像を自動的に作成します。

InDesign データの使用フォントが PC にインストールされて いない場合、そのフォントは InDesign で初期値に指定されて いるフォントに置換して画像化します。

InDesign ドキュメント+ PDF ファイル

インポートを実行する PC に InDesign ドキュメントで使用しているフォントがインストールされていない場合 でも、PDF ファイルを利用してシート画像の生成を行うことで誌面を再現することができます。InDesign ドキュ メントと一緒に PDF ファイルをインポートすることで、PDF ファイルのページ画像をシート画像として取り込む ことができます。

PDF ファイルのみ

PDF ファイルのみをインポートした場合は、PDF ファイルのページ画像をシート画像として取り込みます。ドキュメント変換設定を変更することで、テキスト表示イベントの自動生成を行うことも可能です。

22	÷-		-	
	-			
	-	<u></u>		

PDF ファイルのインポートでテキストを取り込む場合は、取り込み後のテキストに問題がないか、確認することをお勧めします。 テキストの順番など、意図しない取り込み結果となっている場合があります。

EPUB ファイル

固定型 EPUB ファイルをインポートします。

InDesign、PDF のインポートの条件

InDesign ドキュメント、PDF ファイルのインポートには下記のシステムが必要です。

InDesign

- ・インポート可能なドキュメントバージョンは、CS2 ~ 2025 です。
- ・インポート時には、インポートを実行する Windows PC に InDesign 2023 または、2024、2025 と、メイリオフォントがインストールさ れている必要があります。
- ・MCCatalog+ Maker のインストール時に PC にインストールされてい る InDesign と同じバージョンのプラグインをインストールする必要が あります。

インポート条件

PC にインストールされている InDesign より上位のバージョンで 作成されたドキュメントは、イン ポートできません。その他、最新の インポート条件はモリサワホーム ページでご確認ください。

InDesign および、PDF

- InDesign および、InDesign+PDF、PDF ファイルのイン ポートに Photoshop を使用する場合は、インポートを実行 する Windows PC に Adobe Photoshop 2023 または、 2024、2025 がインストールされている必要があります。
- Photoshop を使用しない場合は、Adobe Photoshop のイ ンストールは不要です。

〔注意

インポートを実行する PC にはメイリオフォン トをインストールしてください。InDesign ド キュメントに使用されているフォントがイン ポートを実行する PC にインストールされてお らず、メイリオフォントもインストールされて いない状態で校正機能を利用した場合、正常に 校正要素を検出できないことがありますのでご 注意ください。

InDesign のインポート

- 変換する InDesign ドキュメントに配置画像のリンク切れがないか確認します。
- 🥐 すべての InDesign ドキュメントを閉じておきます。
- 3 MCCatalog+ Maker にプロジェクトを作成し、ページ編集パネル、テキストエディタパネルのタブがすべて閉じられていることを確認します。また、『ツール』メニューの『ドキュメント変換設定』を設定しておきます。
- 4 インポートする InDesign ドキュメント、または InDesign ドキュメントを含むフォルダを選択して、画面に ドラッグ&ドロップします。

または、『ファイル』メニューの『<mark>インポート</mark>』で『InDesign ド<mark>キュメント</mark>』を選択し、ファイルを選択し て、[開く]をクリックします。



5 『インポート先の言語』ダイアログが表示されますので、InDesign ドキュメント内の文章に使われている言語を選択します。



6 InDesign ドキュメント以外に PDF ファイルが含まれている場合、『インポート対象の指定』ダイアログが表示されますので『InDesign ドキュメントのみ』を選択してください。





MORISAWA 多言語対応電子配信ツール

MCCatalog+ 操作ガイド



ログパネルにインポートの経過が表示されます。



インポート時のメッセージ InDesign ドキュメントをインポートする際、下記メッセージが表示される場合があります。 下記メッセージが表示された場合は、InDesign で開いているドキュメントをすべて閉じてから、再度イン ポート処理を行ってください。



インポートの中断

InDesign ドキュメントのインポートで、画像書き出し処理中に[中断]をクリックすると、インポートを中断することができます。



注意

文字色の輝度補正

MCCatalog+ Maker Ver. 2.50 以降で作成したプロジェクトにインポートする場合、文字色の輝度補正を行います。

視認性を上げるため、白色に近い文字色は輝度を下げてインポートされます。

注意

変換後の字形

MCCatalog+ Maker では Adobe-Japan1-6N(JIS2004)仕様字形で表示します。ドキュメントデータと は異なる字形で表示される場合がありますので、JIS2004 字形、CID コード、字形変換対象文字については テキストエディタ、組版パネルの色表示文字を確認してください。

注意

テキストの取り込みについて

InDesign ドキュメントにオーバーセットテキストがある場合、表示されていない文字はインポートされませんのでご注意ください。使用フォントがインストールされていない場合にフォントが置換されて、オーバーセットテキストとなる場合があります。

また、非表示のレイヤーに含まれているテキストはインポートされません。ただし、連結しているフレーム の一部が非表示になっている場合で、かつ、テキストが表示フレームと非表示フレームをまたいでいる場合、 フレームをまたいでいるテキストは、段落開始位置のフレームの表示状態にしたがってインポートされます。 (連結しているフレームすべてを非表示にしている場合や、すべてを表示している場合は、問題ありません。)

InDesign+PDF のインポート

- 1 変換する InDesign ドキュメントに配置画像のリンク切れがないか確認します。
- 2 すべての InDesign ドキュメントを閉じておきます。
- 3 MCCatalog+ Maker にプロジェクトを作成し、ページ編集パネル、テキストエディタパネルのタブがすべて閉じられていることを確認します。また、『ツール』メニューの『ドキュメント変換設定』を設定しておきます。
- 4 インポートする InDesign ドキュメント、PDF ファイルが含まれているフォルダまたは、インポートする InDesign ドキュメントと PDF ファイルの両方を選択して、画面にドラッグ&ドロップします。 または、『ファイル』メニューの『インポート』で『InDesign ドキュメント+ PDF ファイル』を選択し、 ファイルを選択して、[開く]をクリックします。
- 5 『インポート先の言語』ダイアログが表示されますので、InDesign ドキュメントおよび PDF ファイル内の文 章に使われている言語を選択します。



6 『インポート対象の指定』ダイアログが表示されますので『InDesign ドキュメントと PDF ファイル』を選択 してください。

インポート対象の指定	×
InDesignドキュメントとPDFファイルが指定されました。 インボート対象として変換するドキュメントを選択してください。	
\rightarrow InDesignドキュメントとPDFファイル	
→ InDesignドキュメントのみ	
→ PDFファイルのみ	

『PDF のページレイアウト指定』ダイアログが表示されますので、PDF ファイルの種類を選択します。

PDFのページレイアウト指定	×
変換対象のドキュメントにPDFファイルが含まれています。 PDFのページレイアウトを選択してください。	
● 見開きページ	
❷ 単ページ	

●見開きページ

PDF ファイルが見開きページで作成されている場合に選択します。

❷単ページ

PDF ファイルが単ページで作成されている場合に選択します。

8 『変換ドキュメントの並べ替え』ダイアログが表示されますので、『InDesign ドキュメントと PDF ファイルの対応と並び替え』画面を見ながら、インポートしたい InDesign ドキュメントと PDF ファイルを取捨選択し、表示順番を一致させます。[<- 追加] [解除 ->] [<<- 全追加] [全解除 ->>] で、変換するドキュメントを選択します。 → ▲ ▲ ボタンで、選択したドキュメントを並べ替えます。



①変換候補の InDesign ドキュメント このウィンドウから、変換する InDesign ドキュメントを選択しま す。このウィンドウにあるドキュ メントはインポートされません。

MORISAWA 多言語対応電子配信ツール

MCCatalog+ 操作ガイド

② InDesignドキュメントとPDF ファイルの対応と並び替え 左側のウィンドウに変換される InDesignドキュメントが表示され ます。右側のウィンドウに変換さ れる PDF ファイルが表示されま す。

❸変換候補の PDF ファイル

このウィンドウから、変換する PDF ファイルを選択します。このウィンドウにあるファイルはインポートされません。 ④初期状態に戻す

の別の思に (59)

インポートした最初の状態に戻ります。

5並び替えの確認

設定した InDesign ドキュメントと PDF ファイルの並び順を確認することができます。

並べ替えに使用するボタン

H	空白行の挿入
×	空白行の削除
1	上に移動
1	下に移動
⊉↓	ファイル名でソート
A	フォルダ名でソート
<-追加	追加
●解除->	解除
<<-全追加	全追加
全解除->>	全解除

9 [並び替えの確認]をクリックすると『並べ替え結果』ダイアログが表示されますので、ページの順番を確認します。[OK]をクリックすると、『変換ドキュメントの並べ替え』ダイアログに戻ります。





PDF ファイルが『**単ページ**』の場合、InDesign ドキュ メントも単ページで並べ替え結果を表示します。ただ し、InDesign ドキュメントが『**見開き**』で作成されて いる場合、インポート後は見開きの状態となります。

10 [OK] をクリックすると、インポートされます。

PDF のインポート

- MCCatalog+ Maker にプロジェクトを作成し、ページ編集パネル、テキストエディタパネルのタブがすべて閉じられていることを確認します。また、『ツール』メニューの『ドキュメント変換設定』を設定しておきます。
- 2 インポートする PDF ファイルが含まれているフォルダまたは、インポートする PDF ファイルを選択して、 画面にドラッグ&ドロップします。または、『ファイル』メニューの『インポート』で『PDF ファイル』を選 択し、ファイルを選択して、[開く]をクリックします。



3 『インポート先の言語』ダイアログが表示されますので、PDF ファイル内の文章に使われている言語を選択し ます。



PDF ファイル以外に InDesign ドキュメントが含まれている場合、『インポート対象の指定』ダイアログが表 4 示されますので、『PDF ファイルのみ』を選択してください。

インボート対象の指定	×
InDesignドキュメントとPDFファイルが指定されました。 インポート対象として変換するドキュメントを選択してください。	
→ InDesignドキュメントとPDFファイル	
→ InDesignドキュメントのみ	
→ PDFファイルのみ	

『変換 PDF の設定』ダイアログが表示されます。 5

※複数の PDF ファイルをインポートした場合は先に『変換ドキュメントの並べ替え』ダイアログが表示されます。



▼ ページイメージを表示する(S) 26 074-078 6D tan odf P1 -079_6D_tan.pdf P2 OK キャンセル

MORISAWA 多言語対応電子配信ツール

MCCatalog+ 操作ガイド

『ページイメージ』のすべてのページのチェックを▼にします。

6全解除

『**ページイメージ**』のすべてのページのチェックを<mark></mark>にします。

[OK] をクリックすると、インポートされます。 6

EPUB ファイルのインポート

ページを画像で表現した固定レイアウトの EPUB ファイルをインポートすることができます。

- 「ファイル」メニューの『プロジェクトの新規作成』を選択し、プロジェクトを作成します。ページ編集パネルのタブが閉じられていることを確認します。
- 2 『ファイル』メニューの『インポート』で『EPUB ファイル』を選択し、インポートするファイルを選択します。 または、インポートする EPUB ファイルを選択して、画面にドラッグ&ドロップします。



3 『インポート先の言語』ダイアログが表示されますので、EPUB ファイル内の文章に使われている言語を選択 します。



↓ [はい] をクリックすると、インポートされます。

追加のインポート(EPUB ファイル)

MCCatalog+ Maker ですでにインポートしたデータがあるプロジェクトに EPUB ファイルを追加します。

- 1 インポート済みのプロジェクトを開きます。
- 2 『ファイル』メニューの『インポート』で『EPUB ファイル』を選択し、インポートするファイルを指定して、 [開く] をクリックします。または、追加したい EPUB ファイルをドラッグ&ドロップします。



3 ページの最後に、追加したファイルがインポートされます。

EPUB ファイルからインポートする要素

- ○ページ画像…JPEG ファイルとしてインポートします。見開きページは左右のページを結合して一枚の画像に変換します。
- ◎クリッカブルマップ…URL リンク・ページリンク情報をインポートします。
- ○**書誌情報**…書誌名・書誌名かな・出版社名・出版社名かな・著者名・著者名かなをインポートします。仮名のカタカナ はひらがなに変換されます。
- ◎綴じ方向…EPUB に設定されている綴じ方向をインポートします。
- ◎目次…OPF ファイルに目次ファイル (nav) が指定されている場合に目次情報をインポートします。
- ◎表紙画像…OPF ファイルに表紙画像(cover-image)が指定されている場合に表紙画像をインポートします。

追加のインポート(InDesign ドキュメント・PDF ファイル)

すでに InDesign ドキュメントや PDF ファイルがインポートされているプロジェクトにファイルを追加します。

- ↓ すべての InDesign ドキュメントを閉じておきます。
- 2 変換する InDesign ドキュメントに配置画像のリンク切れがないか確認します。
- 3 MCCatalog+ Makerですでにインポートしたデータがあるプロジェクトを開き、『ツール』メニューの『ドキュメント変換設定』を設定しておきます。
- 4 インポートする InDesign ドキュメント、PDF ファイルを含むフォルダまたは、インポートする InDesign ドキュメント、PDF ファイルまたは InDesign ドキュメントと PDF ファイルの両方を選択して、『ページ構成』 パネルにドラッグ&ドロップします。

または、『ファイル』メニューの『インポート』で『InDesign ドキュメント』か『PDF ファイル』または 『InDesign ドキュメント+ PDF ファイル』を選択し、ファイルを選択して、[開く] をクリックします。



- 5 インポートしたファイルに合わせて、『InDesign のインポート』の手順 5 ~ 6、『InDesign+PDF のインポート』の手順 5 ~ 9 または『PDF のインポート』の手順 3 ~ 5 を行います。
- **6** すでにあるページの後に、インポートしたファイルが追加されます。



InDesign ドキュメントからインポートする要素
 「ツール」メニュー「ドキュメント変換設定」の設定内容によってインポートする要素は変わります。
 テキスト、オブジェクトの各フレーム(配置、サイズ)
 ページ画像…1ページ全体の内容(テキスト、オブジェクトフレーム)を1枚の画像とし、JPEGに変換します。
 テキストフレーム(ボックス)内の文字…文字コードはUnicode テキスト(UTF-16 LE)。
 ルビ…InDesign のモノルビは熟語ルビとしてインポートします。InDesign のグループルビはそのままの指定でインポートします。
 異体字…CID コード(<CID code = "5桁の数字"/>)で表現します。
 縦中横指定(自動縦中横、縦組み中の欧文回転)
 文字属性(文字サイズ、カラー)、行属性(揃え、インデント、行送り)
 ご校行、改段、改ページ指定
 段落スタイル、文字スタイル
 アンダーライン、上付き、下付き設定
 表組
 × InDesign の字送り、分離禁止はインポートしません。

× InDesign のマスターアイテムはインポートしません。
 × InDesign のベジェラインオブジェクトはインポートしません。
 × InDesign のオーバーセットテキスト(表示されていない文字)はインポートしません。

重要

InDesign ドキュメントの表組のインポートについて

『ツール』メニューから『ドキュメント変換設定』を選択し『機能』タブの『コマンド』で表組のインポートの指定 でインポートされる内容が変わります。

・

一
指定された場合…表組コマンド <TABLE> に変換されます。

・ 圖指定されない場合…表組コメント <!-- idtable --> (表組が存在したというマーク) に変換されます。

※表組のみのテキストフレームは、『ドキュメント変換設定』の『フレーム』タブで『指定の文字数以下のテキストフレームを除外する』 が ↓ の場合、表組コメント <!-- idtable --> は表示されません。

表組コマンド <TABLE>・表組コメント <!-- idtable --> は、『編集』メニューから『フォルダを指定して検索』で検 索を行うことができます。

※校正機能では表組コマンドか表組コメントのいずれかが存在すれば表組フレームとしてハイライトされます。

埋め込みフォントについて

MCCatalog+ Maker では、以下の画像の通り、言語ごとに1~3書体のフォントが利用できます。 電子配信コンテンツをエクスポートする際、出力指定した言語のフォントのみ、電子配信コンテンツに埋め込ま れます。

※テキスト中で太字を指定している場合は、その言語の太字用フォントも埋め込まれます。



ページ構成の編集

プロジェクトにシートの追加、削除などページ構成の編集を行います。

シートの追加、削除

プロジェクトにシートを追加、またプロジェクトからシートを削除します。

シートの追加

│ ページ構成パネルのツールバーのѮ҈をクリックするか、ページ構成パネル内で右クリックし、『シートの追加』 を選択します。



2

表示された『シートの挿入』ダイアログで追加するファイル、挿入箇所などを指定し、挿入します。



€見開き

▼の場合、見開きのページシートを追加します。

2挿入箇所

シートを挿入する位置を指定します。

❸画像設定

[**画像のトリミング**] をクリックすると、画像のトリミング設定画面が開きます。

[クリア]をクリックすると設定を解除します。

🚯 HTML シート

ページを HTML ファイルで表示したい場合は、 ▼にし、 HTML パッケージファイルを選択します。 ※見開きページに HTML パッケージを設定することはできません。

⑤画像ファイル

[追加] をクリックまたはファイルをドラッグ&ドロッ プして『画像ファイル』を指定します。 ※対応している画像ファイル形式は JPEG、PNG、ビットマップです。

HTML シートを指定した場合、『**画像ファイル名**』に指定したファイルはサムネイル画像としてのみ使用します。

3 指定した場所に、シートが追加されていることを確認します。





HTML シートを指定して追加

HTML シートを指定してシートを追加した場合、ページ構成パネルで追加されたシートが赤枠で囲まれ、シートの横にいが 表示されます。また、ページ編集パネル上の左上に指定した HTML パッケージファイル名が表示されます。



シートの削除

削除したいシートを選択し、ページ構成パネルのツールバーの×をクリックするか、ページ構成パネル内で 右クリックし、『シートの削除』を選択し、シートを削除します。



シートの複製

プロジェクトのシートを複製します。

シートの複製

┃ 複製したいシートを選択し、ページ構成パネルのツールバーの≧をクリックするか、ページ構成パネル内で 右クリックし、『シートの複製』を選択するとシートをコピーし、元のシートの直後に追加します。

※同時に複数のシートを複製することが可能です。



シートの結合、分割

2つの単ページシートを結合して見開きシートに設定、または、見開きシートを2つの単ページシートに分割 します。

シートの結合

┃ 見開きシートとして結合したい連続した2つの単ページシートを選択し、ページ構成パネルのツールバーの
 ■ をクリックするか、ページ構成パネル内で右クリックし、『シートの結合』を選択します。





2 シートが結合されます。



シートの分割

分割したいページのシートを選択し、ページ構成パネルのツールバーの ▲をクリックするか、ページ構成パ ネル内で右クリックし、『**シートの分割**』を選択します。



2 シートが分割されます。



単ページ→見開きシートに変換

見開きページにしたい単ページのシートを選択し、ページ構成パネルのツールバーの みをクリックするかページ構成パネル内で右クリックし、『**単ページ→見開きシートに変換**』を選択します。



2 単ページが見開きページに変換されます。



見開き→単ページシートに変換

単ページにしたい見開きページのシートを選択し、ページ構成パネルのツールバーの→をクリックするかページ構成パネル内で右クリックし、『見開き→単ページシートに変換』を選択します。

ページ構成	д ;	×
i 🐉 🗙 🖬 🚱 🚱 💷 📲 🖳 象 🤣 🤣 🗸 🗸		
👑 🦹 シートの追加(A)		
📕 🗙 シートの削除(R)		
_ 📭 シートの複製(G)		
🗮 🐼 シートの分割(D)		
🔤 🚛 🖏 シートの並べ替えと削除(S)		
見開き→単ページシートに変換(N))
5 🛐 HTMLシートの設定(H)		
👔 🔤 😣 ズームの制御を設定(Z)		
🧾 🦉 🧇 シートのエクスポート(E)		
9-6		



また、[削除]をクリックすることでシートを削除することもできます。

開始ページ番号	終了ページ番号	画像ファイル名
1	2	PageImage7jpeg
3	4	PageImage2 (peg
5	6	PageImage3.jpeg
1991 A 1991	1124	
	0 h e e	
10 KU	🕒 ())	
-	****	
200 114 MR		
Shepwachuse (\$ 5953	Contracto Patricitada	

ページ構成パネルのシートをドラッグ&ドロップで移動することができます。



ページ構成パネルの表示の更新

ページ構成パネルでシートの追加、削除、並べ替え等の操作を行った時にすぐにパネルに反映されない場合、 ページ構成パネルの表示を最新の情報に更新します。

ページ構成パネルのツールバー
をクリックするとページ構成パネルの表示を更新します。

ページマスク設定

広告ページや電子配信コンテンツ化する際に表示できないページに対し、上から画像を被せて隠します。

ページ構成パネルのツールバーの。をクリックするか、『プロジェクト』メニューの『ページマスク設定』を 選択、または、ページ編集パネル内で右クリックして『ページマスク設定』を選択し、『ページマスク設定』 ダイアログを表示します。



マスク画像

●画像ファイル名

ページを隠す画像ファイル名を [参照] をクリック、または ファイルを画面内にドラッグ&ドロップして指定した画像 ファイルが右横に表示されます。

2マスク方法

ページのマスク方法を『**通常**』『**中央**』『ズーム』の中から選 択します。

❸選択ページに適用

設定した内容で選択しているページにマスク処理を行いま す。

4解除

ページマスク設定を適用したページの設定を解除します。

●選択ページのマスク画像読み込み

選択ページに設定されているマスク画像の情報を読み込みます。

⑥スライダバー、コンボボックス、 ▲ ▲ ▶ ▲

シートの移動に使用します。

- 2 スライダバーを動かすか、 マスク設定を行うシートを選択します。見開きページの場合には、表示されているシートから左右どちらかのページを選択します。
- 3 マスク画像の [参照] をクリックして 『画像ファイル名』に指定します。メッセージが表示されますので、[はい] をクリックします。

MORISA	WA MCCatalog+ Maker	×
	道択されているページにマスク画像を設定しますか?	
#	き、このダイアログ ボックスを表示しない	(まい(Y) しいいえ(N)

4

マスク方法を『通常』『中央』『ズーム』から選択し、[選択ページに適用] をクリックします。設定が終わり ましたら [OK] をクリックします。

MORISAWA 多言語対応電子配信ツール

MCCatalog+ 操作ガイド



5 ページ編集パネルに設定が反映されていることを確認します。



- 65 -

ページ検索用テキストを編集する

PDF からインポートした検索用テキストの編集を行います。

※ PDF ファイルのテキストがアウトライン化されている場合、誌面検索テキストを抽出できませんのでご注意ください。

ページ構成パネルのツールバーの → をクリックするか、『プロジェクト』 → 『ページ検索用テキストの編集』 から 『ページ検索用テキストの編集』 ダイアログを表示します。



2 1ページ単位で抽出された検索用テキストに追記、削除等の編集をします。

※改行が PDF からインポートしたテキストの区切りになっています。 ※エクスポート時に改行は削除されます。

『ファイルを開く』:テキストファイルに関連付けられたソフトを起動し、検索用テキストを編集します。



3 編集が終わったら [OK] をクリックしてダイアログを終了します。

エリアサイズの変更

下記の箇所を上下、左右にドラッグすることによりエリアサイズを変更することができます。



シート画像の表示

[表示]をクリックするとシート画像を拡大表示し、画像を確認しながらテキストの編集を行うことができます。 シートビューを常に表示する場合は、『常に手前に表示』をマにします。



フォントサイズの変更

『フォントサイズ』の数値を変更することにより、テキストボックスのフォントサイズを変更することができます。



フォントサイズをリセット

『フォントサイズ』をアプリケーションの初期値に戻します。テキストボックスの文字の表示倍率もリセットされます。


HTML ファイルをページに設定する

HTML 形式でページを表現する設定を行います。

HTML パッケージを設定

┃ HTML パッケージを設定したい単ページのシートを選択し、ページ構成パネルのツールバーの込をクリック するか、ページ構成パネル内で右クリックし『HTML パッケージを設定』を選択します。



2 HTML パッケージファイルを指定し、設定を行います。

プロジェクトに HTML パッケージファイル登録済みの場合

すでにプロジェクト内に HTML パッケージファイルが登録されている場合は『**イベントの指定**』ダイアログが表示さ れます。イベントを選択して**[OK**]をクリックします。

ID 0046	イベント名 Event0048	種類 HTML表示	ファイル名/URL HTMLpkg	
0128	Event0053 Event0054	HTML表示 HTML表示	01.example.link_1004	

新規で HTML パッケージファイルを登録する場合

HTML パッケージファイルがプロジェクトに登録されていない場合は HTML パッケージファイルを指定する『ファイルを開く』ダイアログが表示されますので HTML パッケージファイルを選択します。確認メッセージが表示されますので [はい] を選択します。

	AWA_11月号 , Files , Html	• 49 Ht	mlの検索	<u>حم</u>
整理 ▼ 新しいフォル	ノダー		800 -	
🚖 お気に入り	名前	更新日時	種類	サイズ
🚺 ダウンロード	HTML.pkg	2011/10/18 16:26	PKG ファイル	5,540 1
📃 デスクトップ	HTML1.pkg	2011/10/18 16:26	PKG ファイル	5,540 F
 1 単近表示した場FE 1 ライブラリ 1 ドキュメント 1 ドキュメント 1 ピクチャ 				
■ ビデオ ♪ ミュージック				
77	イル名(N): HTML1.pkg		ML/ (ッケージ (*.;	pkg) 👻
77.	イル名(N): HTML1.pkg	- HTT	ML/(ッケージ (*.; く(0) ▼ 4	pkg) ↓ ⊨ヤンセル

3 HTML パッケージファイルを指定したページに HTML シートが設定されると、ページ編集パネルのフレームが非表示になり、左上に指定した HTML シート名が表示されます。ページ構成パネルでは HTML パッケージが設定されたシートは赤枠で囲まれ、右横にアイコンが表示されます。





HTML パッケージを解除

┃ HTML パッケージが設定されているシートを選択し、SLをクリックするか、ページ構成パネル内で右クリックし、『HTML パッケージを解除』を選択します。



2 ページに設定されていた HTML パッケージが解除されていることを確認します。



ズームの制御を設定

シートをズーム(拡大)した際、原紙データのサイズまでに制御します。

▲ ズーム制御したいシートを選択し、 ▲をクリックするか、ページ構成パネル内で右クリックし、『ズームの制御を設定』を選択します。

~	ージ様	駥				_													ņ	1)	×
8) X			ø	9	Q	\$	6	-9	•	61	Ŧ									
						-															
							an ai	1	842	Π	n	C									
							8)	2-	- Ի(の追	50	(<u>A</u>)						- 1		
							٦×	í.	シー	- Ի	の削	除	<u>(R</u>)						- 1		
								1	<u>ې</u> -	- Ի(の複	퉳	<u>(G</u>)						- 1		
							3	3	シー	- Ի(の 分	割	(<u>D</u>)						- 1		
							2	Ļ	≥-	- 14	の並	\sim	替え	と削	除()	<u>5</u>)			- 1		
							۵		見開	l÷.	→単	i~	-92	≥-	ト (2	変換	k(<u>N</u>))	- 1		
									нтг	MLS	2-	<u>۲</u>	D190	定(H)						
							6		ズー	-40	の制	御	を設	定(<u>Z</u>))		
							4		シー	- Ի(σт	:ク	スポ	- ト	(<u>E</u>).				-		
							4		<u>ې</u> -	- 1-	01	5	₩-	ト <u>(I</u>)						
							111	9-8	A4.		D								_		
									111. 		D										



ページ構成パネルでズーム制御シートに設定されたシートの左横にアイコンが表示されます。



MORISAWA 多言語対応電子配信ツール MCCatalog+ 操作ガイド

ズーム制御シートの解除

【 ズーム制御が設定されているシートを選択し、 <</p>
【 ズーム制御が設定されているシートを選択し、
【 で、
「ズームの制御を解除』を選択します。

ページ構成	ф.
🐉 🗙 🖬 🔐 🔐 🖄 🖄 🖏 🖏 🔍 🔶 🖉 • (*	
この追加(A	i)
ズ シートの削除(R	t)
📭 シートの複製(G	5)
シートの分割(D))
- 日 シートの並べ替	えと削除(S)
- 見開き→単ペー	·ジシートに変換(N)
	設定(H)
□○○ ズームの制御を	解除(U)
- シートのエクス	ボート(E)
ちょう シートのインボ	ート(I)
9-8	

2 ズーム制御が解除されます。

シートのエクスポート

選択したシートをシートファイル (*.ctsht) としてエクスポートします。

1 エクスポートしたいシートを選択し、 ●をクリックするか、ページ構成パネル内で右クリックし、『シートの エクスポート』を選択します。

ページ構成	_	4 ×
👔 🗙 🗈 🗃	84 🗈 🖳 99 🗟 🐼 🔿	⊊ ⊌) - (≌ -
	Ŭ	
	421 M (201	
	1 31	シートの追加(<u>A</u>)
	۳×	シートの削除(<u>R</u>)
		シートの複製(<u>G</u>)
	32	シートの分割(<u>D</u>)
	2	シートの並べ替えと削除(<u>5</u>)
		見開き→単ページシートに変換(<u>N</u>)
	i 🗈	HTMLシートの設定(且)
	r 🗟	ズームの制御を設定(<u>Z</u>)
	•	シートのエクスポート(E)
		シートのインボート(I)
	99	-8
	11 4 11	

2

シートファイルの出力先とファイル名を指定して、[保存]をクリックします。



3 選択したシートがシートファイルとして指定した場所にエクスポートされます。

シートのインポート

シートファイル(*.ctsht)をプロジェクトにインポートします。

シートのエクスポート(E)

シートのインポート(I)…

4

The state Prove Linne



▶をクリックするか、ページ構成パネル内で右クリックし、『シートのインポート』を選択します。

μ×

2 『シートのインポート』ダイアログが表示されますので、インポートするシート名と位置を指定し、「インポート」をクリックします。

-h012#-h
●ファイル名(E):参照ボタンまたはドラッグ&ドロップでファイルを指定してください。
② 持入箇所 ジートの後 ● 1-2 ●
3 インボート キャンセル

①ファイル名

インポートするシートファイルを [参照] をクリックまたはファイルをド ラッグ&ドロップして指定します。

2 挿入箇所

シートファイルを挿入する位置を『シートの後』『シートの前』『シートの 先頭』『シートの最後』から選択します。『シートの後』『シートの前』を選 択した場合は右横のボックスでシート番号を指定してください。

8インポート

指定した内容でシートファイルをインポートします。

_	
	プロジェクトファイルの綴じ方向とシートの綴じ方向が異なる場合、インポートの確認メッセージが表示されます。
- 1	MORISAWA MCCatalog+ Maker
	現在のプロジェクトの綴じ方向とインポートするシートの綴じ方向が 異なります。 インポートするシートの綴じ方向に変更してインポートしますか? ※綴じ方向が異なるとマスク情報などが正しくインポートされない 可能性があります。
	はい(Y) いいえ(N) キャンセル

3 スタイル情報を選択するメッセージが表示されます。[OK]を選択した場合、インポート先のプロジェクト 内に同名のスタイルが存在するときはインポートするシートファイルのスタイル情報で上書きします。

(タイルのインポート				—
追加元(1):			追加先(S):	
スタイル名	種類		入身イル名	種類
キャプション タイトル 段落スタイル 5 段落スタイル 6 段落スタイル 6 本文 本文見出し ー本文	段落 文段段 段段 段 路落落 路 路 路 路 路 路 路 路 路 路 路 路 路 路	<- 解释除(E) 全追加(A) ->> <<- 全解释除(D)	キャプション タイトル 段落スタイル 5 段落スタイル 6 本文 本文見出し -本文	段落 文宁 段段落 段落落 段落 段落 段落
設定内容:			設定内容:	
				OK キャンセル

指定した場所にシートがインポートされます。



シートのトリミング

シートを指定したサイズでトリミングします。



トリミング量

●トリミングの単位

トリミングの単位を『**ピクセル』『パー セント**』から選択します。

❷上下左右を同じ値にする

√にすると『上』『下』『左』『右』どれ か一つの値を入力するとすべてに同じ値 が入力されます。

❸上下左右

トリミングするサイズを指定します。

❹色

ダイアログの画面右上に表示されている シート画像でトリミングされる範囲を表 す線の色を指定します。

6プレビュー

『**トリミング量**』で指定した範囲を罫線で表示します。

6シート範囲

トリミングするシートを『**すべて』『現在のシート』『シート指定**』から選択します。

⑦スライダバー、ページ指定、 ▲ ▲ ▶ ▲

シートの移動に使用します。

8トリミング

トリミングを実行します。

? [トリミング] をクリックします。

MORISAWA MCCatalog+ Maker	X
トリミングを行ってもよろしいですか?	
今後、このダイアログ ポックスを表示しない	OK キャンセル

3 [OK] をクリックすると、トリミングされます。

『元に戻す』と『やり直し』

ページ構成パネルのツールの編集で、直前の作業を取り消して元に戻すには、 **?** をクリックします。また、『**元 に戻す**』メニューの実行を取り消したい場合には、 ***** をクリックします。

MORISAWA 多言語対応電子配信ツール

MCCatalog+ 操作ガイド

『ツール』→『環境設定』から『シートの編集履歴』の数を変更することができます。 →詳しくは p.32 「環境設定」の頁を参照してください。



フレームの編集

ページ内のフレームの配置やフレームに対してイベントの追加などの編集を行います。



2 十でページ編集パネルのフレームを作成したい場所でドラッグし、フレームを作成します。

フレームの選択

フレーム内でクリックし選択します。



複数フレームの選択 複数フレームを選択する場合は、『Ctrl』+ 『マウスクリック』、『Shift』+『マウスクリッ ク』またはドラッグで選択したいフレームを すべて囲んでください。

フレームの削除

削除したいフレームを選択し、×をクリックするか、『編集』メニューの『削除』を選択します。また、ページ内のすべてのフレームを削除する場合は*2*をクリックします。



┃ 切り取り、またはコピーしたいフレームを選択し、『編集』メニューの『切り取り』または『コピー』を選択します。 また、貼り付けを行う場合は『編集』メニューの『貼り付け』を選択します。

フレームの位置、サイズ

選択したフレームの位置を変更する場合はフレーム内にマウスオーバーし、⊕でドラッグします。サイズを変 更する場合は、選択枠線上の にマウスオーバーし、⇔でドラッグして調整します。また、フレームを選択し、 右クリックして『位置・サイズ』ダイアログに数値を入力して変更します。

位置・サイズ	×
1 位置 横(X): <u>802</u> ◆	縦 (Y): 196
2サイズ 幅(₩): 391 →	高さ(H): 278 牵
	OK キャンセル

●位置

ページ編集パネルの左上から選択しているフレームの左上までの距離を 表示します。

❷サイズ

選択しているフレームの『幅』『高さ』を表示します。

重要 フレームを移動させる場合、ドラッグ中に『Esc』キーで 移動をキャンセルすることができます。

フレームの順序

重なっているフレームの順序を変更するには、フレームを選択し、右クリックし、『順序』の『最前面へ移動』 『最背面へ移動』『前面へ移動』『背面へ移動』の中から選択します。



■要 マウスカーソルをフレーム上に合わせて、 そのフレームの塗りつぶし色が点滅した場 合、点滅しているフレームが最前面に配置 されていることになります。デバイス上で フレームが重なっている位置をタップした 場合は前面にあるフレームイベントを実行 します。

重要

右クリックで表示されるコンテキストメ ニューの上に「日本語」や「英語」などの 編集対象言語が表示されます。表示されて いる言語に対する設定ができる場合に表示 されます。編集対象言語は、メイン画面右 上のコンボボックスで指定できます。

フレームの整列

整列させたい複数のフレームを選択して、右クリックし、『整列』の『左揃え』『左右中央揃え』『右揃え』『上 揃え』『上下中央揃え』『下揃え』から選択し整列させます。



ページ編集のロック

ページ編集パネルの画面をロックして編集できない様にするにはページ編集パネル内で右クリックし、『オール ロック』を選択するか、
をクリックします。

『オールロック』を解除するには再度、ページ編集パネル内で右クリックし、『オールロックの解除』を選択する か、 ■をクリックします。



フレームのマスク

電子配信コンテンツ化する際に表示できないフレームに対し、色を指定して塗りつぶすか、上から画像を被せて 隠します。

フレームにマスクをかける

マスクをかけたいフレームを選択して、右クリックし、『フレームのマスク』から『マスクの設定』を選択します。



2 『フレームマスク設定』ダイアログが表示されますので、マスクの色、または画像ファイルを指定します。

マスク種別

フレームマスク設定	×
マスク種別	
① ○ 色指定(E): 色の設定(F)	
2 ● 画像指定(G):	
画像ファイル名(!):	参照(B)
参照ボタンまたはドラッグ&ドロップで画像ファイルを指定してください。	
マスク方法	
● 通常(N) ○ 中央(C) ○ ズーム(Z)	
	OK キャンセル

1色指定

[**色の設定**]をクリックして、フレーム を隠す色を選択します。

2回像指定

『**画像ファイル名**』にフレームを隠す画 像ファイル名を[**参照**]をクリック、ま たはファイルを画面内にドラッグ&ド

ロップして指定します。

また、**『マスク方法』**を『**通常』『中央』『ズーム』**の中から選 択します。



3 指定したフレームにマスクがかけられていることを確認します。



フレームのマスクを解除

マスクがかけられているフレームを右クリックし、『フレームのマスク』から『マスクの解除』を選択します。



テキストフレームの結合

InDesign ドキュメントで、関連するテキスト内容を複数のテキストフレームで作成している場合、MCCatalog+ Maker でも、そのまま複数のテキストフレームに分かれてインポートされます。このように、複数に分かれてい るテキストフレームは、Catalog Pocket 上で別々のテキストウィンドウで表示されてしまいます。『テキストフ レームの結合』ではこのような複数のテキストフレームを1つにまとめることができます。

 複数のテキストフレームを1つのテキストフレームにまとめたい場合は、まとめたいフレームを選択して、
 極をクリックするか、右クリックし『結合』を選択、または『Ctrl』+『G』もしくは『F2』キーを押します。



注意

選択したフレームが、以下の条件に当てはまる場合、テキストフレームの『**結合**』は使用できません。 ・テキストフレームではないとき

- ・テキストフレーム間で各言語のテキストの有無が異なっているとき
- (例:自動翻訳したテキストフレームと、自動翻訳していないテキストフレームでは、各言語のテキストの有無が 異なるため、結合することができません。)

2 『結合の順序指定』ダイアログが表示されますので、順序と結合方法を指定します。



●結合テキストフレーム一覧

選択したテキストフレームの一覧を表示します。

2 1 4

『結合テキストフレーム一覧』で選択している項目の順序を変更しま す。

❸結合方法

テキストフレームの結合を『**1つのフレーム**』『選択順にリンク』か ら選択します。

1つのフレーム:テキストフレームを1つのテキストフレームに結合します。

選択順にリンク:テキストフレームの内容を結合します。ただし、 テキストフレーム自体は結合しません。

④テキスト間に挿入する改行の数

結合するフレームとフレームの間に挿入する、改行の数を指定します。

3 選択したテキストフレームが結合されます。

『1つのフレーム』を選択した場合



『選択順にリンク』を選択した場合



『1つのフレーム』と『テキスト間に挿入する改行の数:1』を選択した場合



改行	 タグが挿入される 📲 🖳 🛯 🖉 🖓 📾 🖓 🖓 🖓 🖉 🖉 🖉 🖉 🖉 🖉 🥵 🗼 🦷
	ファイル(E) 編集(E) 表示(Y) ツール(I) プロジェクト(P) ヘルプ(H)
	ページ編集 Source0046.txt (日本語)
	マ コマンド未選択
	I <g .="" .indend="0.31ji" .okuri="2ji" align="eqr"></g> <j .color="#E60000" size="107.7%">Otto</j>
	CBR />3 3 <g align="eqr" okuri="2.31ji"></g> <j size="200%">色と文字からの</j> ¶ 4 <g align="eqr" okuri="2.31ji"></g> <j size="200%">アプローチ</j> ¶
	CBR/>) 6 <g .="" okuri="1.15ji"></g> <j·size="76.9%">こういったピクト制作では、「なにで区切るか」を 7 <g .="" okuri="1.15ji"></g><j·size="76.9%".fweight="bold">「このワークショップは、モチーフ</j·size="76.9%".fweight="bold"></j·size="76.9%">

『選択順にリンク』と『テキスト間に挿入する改行の数:1』を選択した場合



テキストフレームのリンク

リンクさせたいテキストフレームが大量に存在する場合、下記の操作を行うことで『**結合の順序指定**』ダイアロ グを使用するよりも簡単にテキストフレームのリンクを行うことができます。

MORISAWA 多言語対応電子配信ツール

MCCatalog+ 操作ガイド

☆・ボタンをクリックし、『リンク』を選択します。
『編集モード』が表示されますので、『レンジリンク』を選択します。



2 リンク元にしたいテキストフレームを1つ選択して、リンク先にしたいフレームまでドラッグ&ドロップします。



注意

正常にリンクできるフレームにドラッグしているときは、矢印の点線部分がアニメーションします。 以下の条件が当てはまる場合、正常にリンクできないフレームのため、矢印の点線部分はアニメーションされません。 ・テキストフレームではないとき

- ・テキストフレーム間で各言語のテキストの有無が異なっているとき
 (例:自動翻訳したテキストフレームと、自動翻訳していないテキストフレームでは、各言語のテキストの有無が 異なるため、リンクすることができません。)
- ・リンク元とリンク先で、既にリンク関係が成り立っているとき
- ・リンク元フレームが、既にリンクされていて、未尾ではないとき
- ・リンク先フレームが、既にリンクされていて、先頭ではないとき

3 対象のテキストフレームがリンクされます。 Shift キーを押しながらドラッグを離すと改行を挿入します。



mrange タグとレンジ ID について

複数のテキストフレームをリンクさせると、各フレーム間に mrange タグ(フレームの区切り)が自動で挿入されます。リン クさせたフレームには、リンク順にリンク ID が付けられます。

例えばテキストフレームAとテキストフレームBをリンクさせた場合、テキストフレームAとテキストフレームBの間に、 mrange タグが挿入されます。

テキストフレームに1つの mrange タグが挿入されることにより、mrange タグより前のテキストが「レンジ:1」、mrange タグより後のテキストが「レンジ:2」という扱いになります。

このとき、テキストフレーム A を選択した場合のフレーム設定パネルでは、「**レンジ**」の設定が「**1**」、テキストフレーム B を選択した場合のフレーム設定パネルでは、「**レンジ**」の設定が「**2**」となります。

ビューア上で、テキストフレーム A をタップしたとき、「レンジ:1」に該当するテキストをポップアップ表示または音声で読み上げます。テキストフレーム B をタップしたとき、「レンジ:2」に該当するテキストをポップアップ表示または音声で読み上げます。

フレームに設定されたレンジは、フレーム設定パネルから変更することができます。

仮に、テキストフレームAを選択し、フレーム設定パネルから「**レンジ**」を「2」に変更すると、ビューア上で、テキストフ レームAをタップしたとき、「**レンジ**:2」に該当するテキストをポップアップ表示または音声で読み上げます。テキストフレー ムBをタップしたときも、「**レンジ**:2」に該当するテキストをポップアップ表示または音声で読み上げます。

テキストフレームAを選択した場合

テキストフレーム B を選択した場合



テキストフレームのリンク解除

ー度リンクさせたテキストフレームは、『**編集モード**』が『レンジリンク』になっているときに、下記の操作で 解除することができます。

リンクを解除したいテキストフレームを選択して右クリックし、『前のレンジリンクを解除』もしくは『後の レンジリンクを解除』をクリックします。



2 リンクが解除されます。



シート画像の設定

シート画像を変更したい場合は / をクリックし、『シート画像の設定』ダイアログで画像ファイルを選択し、 設定を行います。

※シート画像に指定した画像ファイルのサイズに合わせて、シートのサイズも同じサイズに変更されます。

	- (またつ) スパイオン
 ・回線、アキリル名氏): 参照ホタンまたはトラタクをトロタノで回線プロ C¥Users¥morisawa¥Desktop¥MORISAWA_11月号¥Files¥PageIr 2 コレームの総計・周期会会会 	アイルを指定してくたさい。 mage¥Pag 参照(B)
 ● シード外のフレームを削除 ● シード外のフレームはサイズを維持して称内に移動 ● 福尺に合わせて位置・サイズを変更 ● すべて削除 	幅(W): 2480px 高さ(H): 1677px
	OK キャンセル

●画像ファイル名

[参照] をクリックまたはファイルを画面内にドラッグ&ドロップして、シート画像に指定する画像ファイルを選択します。

2フレームの移動・削除方法

変更前のシートに設定されていたフレームを変更後のシートでどの ように設定するかを選択します。

『シート外のフレームを削除』

指定したシート画像ファイルのサイズよりも外にフレームがあった場合、そのフレームをすべて削除します。

『シート外のフレームはサイズを維持して枠内に移動』

指定したシート画像ファイルのサイズよりも外にフレームがあった場合、そのフレームのサイズを維持したまま、シート内に収めます。

『縮尺に合わせて位置・サイズを変更』

指定したシート画像ファイルのサイズに合わせて、フレームのレイアウトはそのままに位置、サイズを変更してシー ト内に収めます。

『すべて削除』

変更前のシートに設定されていたフレームをすべて削除します。

❸サイズ

『**画像ファイル名**』に指定したシート画像ファイルの『**幅**』『高さ』を表示します。

検索用テキストの設定

Catalog Pocket (MCCatalog+ 専用ビューア) でテキスト検索を行った場合、ヒットするようにフレームに対して任意の文字列を指定することができます。

検索用テキストを指定したいフレームを選択して、右クリックし、『検索用テキストの設定』を選択します。



重要 右クリックで表示されるコンテキストメニュー の上に「日本語」や「英語」などの編集対象言 語が表示されます。表示されている言語に対す る設定ができる場合に表示されます。編集対象 言語は、メイン画面右上のコンボボックスで指 定できます。

2 『検索用テキストの設定』ダイアログが表示されますので、検索用テキストを入力します。

日本語	•
2検索用テキスト(工):	
	*

●編集対象言語

検索用テキストを設定する言語を指定します。 ※検索用テキストは言語ごとに設定します。

2検索用テキスト

Catalog Pocket (MCCatalog+ 専用ビューア) でテキスト検索した場合に ヒットさせたい文字列を入力します。

8クリア

『検索用テキスト』に入力した文字列を削除します。

イベントの指定

フレームに対して画像表示や動画再生などのイベントを設定します。

ファイルの追加

各フレームに関連付けられるイベントなどに必要なファイルをプロジェクトに追加します。

ファイルをコンテキストメニューから追加する

プロジェクトパネルで『ファイル』フォルダを右クリックし『追加』の『テキストファイル』『画像ファイル』『動 画ファイル』『音声ファイル』『HTML パッケージ』『テキスト内画像』から選択するか、各フォルダを右クリッ クし『追加』を選択して表示される『ファイルを開く』ダイアログから追加したいファイルを選択します。





ファイルをドラッグ&ドロップで追加する

ファイルフォルダまたは、各ファイルのフォルダに直接、追加するファイルをドラッグ&ドロップします。



注意						
ファイノ	レの追	加先は、	ウインド	ウ	右上の	『編集対
象言語』	で選	択してい	いる言語にな	より	ります。	
編集対象	(言語:	日本語		•		

2 ファイルをフォルダに追加した確認メッセージが表示されます。



『テキスト内画像』に追加したファイルはテキスト内で外字画像 として使用します。画像ファイルをファイルフォルダにドラッグ &ドロップした場合、「画像』フォルダと『テキスト内画像』フォ ルダのどちらに追加するかを選択します。『テキスト内画像』フォ ルダに直接ドラッグ&ドロップして追加することもできます。

イベントの追加

フレームを Catalog Pocket (MCCatalog+ 専用ビューア) 上でタップした場合に発生するイベントをプロジェ クトに追加します。

ファイルをコンテキストメニューから追加する

プロジェクトパネルで『イベント』フォルダを右クリックします。

2 個別のイベントを指定したい場合は、各フォルダを右クリックして『新しいイベント』から作成します。



ファイルをドラッグ&ドロップで追加する

1 プロジェクトパネルの『**イベント**』フォルダに直接、ファイルをドラッグ&ドロップします。



2 『新しいイベント』ダイアログが表示されます。 ファイル名を確認し、設定が終わったら [OK] をクリックします。 ※新しいイベントダイアログの詳細は、p.95 をご参照ください。



イベントの削除

プロジェクトに登録したイベントを削除します。

- **1** プロジェクトパネルで『**イベント**』フォルダを右クリックします。
- 2 『イベントの追加と削除』を選択し、表示される『イベントの追加と削除』ダイアログで削除したいファイル を選択し『イベントの削除』を選択します。また、同時にイベントに使用するファイルも削除したい場合は『イ ベントとファイルの削除』を選択します。





イベントの追加と削除ダイアログ(編集対象言語が「日本語」の場合)

× イベントの追加と削除(日本語) 1 種類(E): 全て -2 組方向(D): 縦組 3 進行方向(S): **6** 種類 4 D 6 110-18 77/小名/URL 0001 Event0001 Event0002 Event0003 Event0004 Event0005 Event0007 Event0007 Event0009 Event0010 Event0011 Event00112 Source0001.txt Source0002.txt Source0002txt Source0004txt Source0006txt Source0006txt Source0007txt Source0008txt Source0008txt Source0009txt Source0010txt 0003 0004 0005 0006 0007 0008 0009 0010 0011 0012 0013 0014 0015 0016 0017 0018 0019 0020 0021 0022 0023 0024 0025 Source0011.tx Source0012.tx Source0012.txt Source0013.txt Source0014.txt Source0015.txt Source0016.txt Source0017.txt Source0018.txt Source0019.txt Source0020.txt Source0021.txt Event0013 Event0014 Event0015 Event0016 Event0017 Event0018 Event0019 Event0020 Event0021 Event0023 Event0024 Event0024 Source0021.tx Source0022.txt Source0023.txt Source0024.txt Source0025.txt 8 イベントの追加(B)...9 イベントの削除(E) 1 イベントの複製(D) 🚺 駅(①.. 抱 イベントとファイルの削除(③) 🚯 イベント名の変更(凶... 🚺 開じる

イベント一覧

€種類

イベントの種類を指定します。

2組方向

イベント種類がテキスト表示の場合、文字の組方向を表示 します。

③進行方向

イベントの種類が画像表示の場合、進行方向を指定します。

4 ID

イベントの ID が表示されます。

6イベント名

イベントの名称が表示されます。『**イベント名の変更**』でイベント名を変更することができます。

€種類

イベントの種類が表示されます。イベントの種類は『**テキスト表示**』『**画像表示**』『**音声再生**』『**動画再生**』『**HTML 表示**』 の内、いずれかが表示されます。

1ファイル名/ URL

イベントに使用されるファイル名/ URL が表示されます。

⑧イベントの追加

選択すると『新しいイベント』ダイアログを表示します。

9イベントの削除

イベント一覧で選択されているイベントを削除します。

①イベントの複製

イベント一覧で選択されているイベントを複製します。

€日の

イベント一覧で選択しているイベントに指定されているファイルを開きます。

また、イベント一覧の行をダブルクリックしてもファイルを開くことができます。

他イベントとファイルの削除

イベント一覧で選択されているイベントとイベント内で指定されているファイルを削除します。

(1) イベント名の変更

イベント一覧で選択されているイベント名を変更します。

⑭閉じる

イベントの追加と削除のダイアログを閉じます。

新しいイベントダイアログ

『イベントの追加と削除』ダイアログで [イベントの追加] をクリックした場合に表示されます。 ※ダイアログの詳細は p.95 を参照してください。

イベントの指定

デバイス上でフレームをタップした場合に発生させるイベントの設定を行います。 ページ構成パネルではページ内のフレームに指定されているイベントのアイコンが表示されます。



登録されたイベントを指定する

プロジェクトにすでに登録されているイベントをフレームに指定します。

┃ フレームを右クリックし『イベント』の『イベントの指定』を選択します。『テキスト』『画像』『動画』『音声』 『HTML』『全て』から追加したいイベントを選択します。



2 各『イベントの指定』ダイアログにプロジェクトに登録されているイベント一覧が表示されますので、目的の イベントを選択し、指定します。





9 (C-04, 19) 27(45-01) (F-0-01) F-0-02 (C-02) (F-0-02) F-0-02 (C-02) F-0-02 (C-02) (F-0-02) F-0-02 (C-02) F-0-02 (C-0	■ 1628	8 (-245 19 7/45 / M) 1933 (1933) (1933) (1934) (19	ペント 単版日	(kii		111方(お)(2)(2)(-)(第二 ・)	
動画	動画	動画	ID 0128	1/0/48 Even/0141	원의 86832	771/8-22/URL nover and 5	
動画	動画	動画 1018800 (018800					
		1010800 (010800				動面	
		(OKONNO). (OKONNO) (OKONNO)					







登録済みのテキスト表示、画像表示イベントの指定

『イベントの指定』から『テキスト』または『画像』を選択した場合、フレーム連結されて いるテキスト表示イベントや、スライドショーなど複数の画像ファイルがある画像表示イ ベントの設定を行うことができます。

種類(E) 面像



表示方法(Δ): ポップアップ表示 🗸 潮行方向(D): 躍し方向を継承 🔍 1.イベントの選択 設定済み最終レンジ4 1. slide1013.jper Ì 2. slide1014.jper C 20 8. slide1016.peg C III 4. slide1016.pee ○同じレンジを適用 1→1→1 イベトの資加() イベトの資加() イベトの資加() 酸() イベトとファイルの影響() イベトをの変更() OK Avita ・ し ンジの選択と並び替え

●イベントの選択

イベントの選択をします。

2レンジの選択

選択したイベントのレンジを表示します。 フレームに設定するレンジを指定します。



レンジの並べ替えを行います。

レンジについて

イベント『テキスト』では mrange タグで区切られているテキスト内容のことをいいます。 mrange タグについては p.85 を参照ください。イベント『画像』ではスライドショー で表示される各画像のことをいいます。

新規のイベントを指定する

プロジェクトに登録されていないイベントを新たに指定します。

プロジェクトパネルから新規のイベントを指定する方法については、p.90「イベントの追加」を参照してく ださい。

MORISAWA 多言語対応電子配信ツール

MCCatalog+ 操作ガイド

イベントを指定したいフレームを右クリックし、『イベント』の『新しいイベント』を選択します。 1

『新しいイベント』ダイアログが表示されますので、『種類』を選択し、ファイルを指定します。 2

🥭 MORISAWA_11月号 - MORISAWA MCCatalog+ Maker		
ファイル(E) 編集(E) 表示(Y) ツール(I) プロジェクト(P) ヘルフ	(H)	編集対象言語:日本語
i 🔤 🥃 🖬 🖉 🍕 🖧 i 🗉 😒 🗆 🛷 👟 🗄 🖳 💷 🙆 🦧	1 🤹 📾 🏙 🐘 🖽 🙀 🗃 😒 🗞 🔥 X 🗤 🐘 🤊 🝽	
8 ページ編集	• x /	ページ構成 4 >
5 N O O N Q Q X / E Q # & & & *		\$1 × 12 20 21 30 20 30 10 10 10 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00
	1001 1001 1001 1001 1000 2000 2000 2000	
新しいイ		
	With(t) Del ・世域・サイズ(S) // 新作(S) ・サイズ(S) // 新作(S)	1011
	武力 (点) ガラ(点) ブレームのマスク(E) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	12-13
колоние и сладание и сладани И сладание и с Сладание и сладание и с		
	Deas デキスト地気(E) 4ハンドンの(MRA(E)) 検索用デキストの設定(M) 4ハンドの殖地(E)	
		トのアカフポートが言了(エ) ね
モード:標準 ・ 🐑 左綴じ - ページ:4-5 w=2480 h=1677 🎦 x=1327 y	=339 扩w=329 h=465 Q 倍率:50% +	□ プロジ [1] フレー 粗 組版ビ (1) ページ

※『テキスト表示』は『組方向』、『画像表示』は『進行方向』も選択してください。

テキスト表示	動画再生
新しいイベント	新しいイベント
1 ペント名(M): Event0183 2 追加対象言語: 日本語	1 イベントを(N): Event0183 2 追加対象言語: 全言語共通
3 種類D: デキスト表示 ▼ 4 表示方法(※ ポップアップ表示 ▼	3 種類D: 動画再生 8 再生方法(2) フルスクリーン再生
5 ファイル名(E): 参照ボタンはなはドラッグ&ドロップでファイルを指定してください。 参照(R)-	5 ファイル-名(E) 参照ボタンまたはドラッグをドロップでファイルを指定してください。 参照(E) 参照(E) 参照(E) / (E) / (E
3 結方向 ● 使相任 ● 氟相化)	
OK ***	ОК 4+124
画像表示	HTML 表示

画像表示

おしいイベント		— X
イベントを(位): Event0188		
ファイルと: 参照ホタノみたはトフラウ & FUフノビンP1ルを抽走していたでい。 ファイル名		
	ок	キャンセル

新しいイベント	
1ベント名(N): Event0183	
3 種類(D: HTML表示	 ● 表示方法(3) ポップアップ表示
7アイル名(E):	参照ボタンまたはドラッグ&ドロップでファイルを指定してください。
T	

参照(<u>B</u>).

ОК ***+>セル**

音吉 田 牛

新しいイベント			×
1 イベント名(N): Event0183			全言語共通 👻
3 種類(D) 音声再生	•		
5 7ァイル名(E)	参照ボタンまたはドラッグ&ドロップで	ファイルを指定してください。	
Ĭ			参照(<u>R</u>)
			0K 44920
·			

①イベント名

イベント名を入力します。イベント名には、デフォルトで通し番号が設定されますが、変更可能です。

2追加対象言語

イベントに使用するファイルの追加先となる言語を選択します。

『全言語共通』の場合は、指定したファイルがすべての言語で使用されます。

言語ごとに使用するファイルを変えたい場合は、各言語を選択し、ファイルを指定します。

❸種類

イベントの種類を『テキスト表示』『画像表示』『音声再生』『動画再生』『HTML 表示』から選択します。

4表示方法

イベントの種類で『テキスト表示』『画像表示』『HTML 表示』を選択した場合、デバイス上での表示方法を『ポップアッ プ表示』『領域内に表示』『画面中央に表示』『画面左に表示』『画面右に表示』『画面上に表示』『画面下に表示』の中 から指定します。

⑤ファイル名

イベントに使用するファイルを表示します。種類で『**画像表示**』を選択した場合は複数ファイルを指定することができ、 画像のスライドショーのイベントが設定できます。

⑥組方向

イベントの種類で『テキスト表示』を選択した場合、テキストの組方向を『横組』『縦組』から指定します。

7進行方向

イベントの種類で『**画像表示**』を選択した場合、画像表示の進行方向を『**綴じ方向を継承**』『**左**』『右』から指定します。 **③再生方法**

イベントの種類で『**動画再生**』を選択した場合、動画の再生方法を『**フルスクリーン再生**』『**誌面内再生**』から指定し ます。

注意

『表示方法』『組方向』『進行方向』『再生方法』の項目については、 フレームに紐づく設定項目となりますので、プロジェクトパネル の『イベント』(『新しいイベント』や『イベントの追加と削除』) から表示したダイアログには、表示されません。

テキスト表示イベントの指定

デバイス上でフレームをタップするとテキストボックスを表示するように設定します。

■使用可能なファイルのフォーマット

テキストファイル(*.txt)

■指定方法

フレームに『テキスト表示』のイベントを指定する場合は、指定したいフレームを右クリックし、テキストファ イルを指定します。

※ p.93「イベントの指定」の手順で指定します。

? 『テキストの種類指定』ダイアログが表示されますので、追加するテキストの種類を選択してください。



①ファイル名

指定したテキストファイル名が表示されます。

❷テキストの種類

『MeCL テキスト』『プレーンテキスト』から選択します。『プレーンテ キスト』を選択した場合、改行箇所に改行コマンドを付加します。 MeCL テキスト: MCCatalog+ Maker で使用する組版コマンドが付 加されているテキストファイル

プレーンテキスト:組版コマンドの付加されていないプレーンなテキ ストファイル



₿すべて

複数のテキストファイルを指定した場合、選択した『**テキストの種類**』をすべてのテキストに適用します。

3 テキスト表示イベントを指定したフレームにアイコンが表示され、枠線の色が変更されたことを確認します。



画像表示イベントの指定

デバイス上でフレームをタップすると画像を表示するように設定します。

■使用可能なファイルのフォーマット

ビットマップ(*.bmp) JPEG ファイル(*.jpg; *.jpeg; *.jpe) PNG ファイル(*.png)

■画像のカラー

- RGB
- ・インデックスカラー
- ・グレースケール

■指定方法

フレームに『画像表示』のイベントを指定する場合は、指定したいフレームを右クリックし、画像ファイルを 指定します。

※ p.93 「イベントの指定」の手順で指定します。

2 画像表示イベントを指定したフレームにアイコン表示され、枠線の色が変更されたことを確認します。



複数画像の表示

『種類』で『**画像表示**』を選択した場合、複数のファイルを指定することができます。複数の画像ファイルを指定することでスライドショー表示を行うことができます。

新しいイベント	
イベント名(1): Event0188 種類1): 画像表示 ・	画像表示の矢印の方向を設定します。
● 進行方向(3) 編じ方向を提来	❷ 追加
ファイル名 CNUSers/Monisons/Desktop/imageV画像1png	『 ファイル選択 』ダイアログを表示し、選択されたファイル
LCALUse st Anor ration(ACOstApplinger/台間的2000 CATUsers/Finor ison/ACOstApplinger/目前85pmg	を『 ファイル 』に追加します。
	❸削除
	『 ファイル 』で選択されているファイルを削除します。
	『ファイル』で選択されているファイルの順序を変更します。
	⑤すべて削除
	『 ファイル 』に登録されているファイルをすべて削除します。

スライドショーイベントの指定

Catalog Pocket (MCCatalog+ 専用ビューア)上の1つのウィンドウをタップすることで複数の画像を順番に 表示するスライドショー表示の設定を行います。

■スライドショー作成

┃ ●をクリックするか、『編集』メニューの『スライドショー作成』を選択します。

? 『スライドショー作成』ダイアログが表示され、ページ編集パネルがグレーで塗りつぶされます。



3 スライド画像を作成したい範囲を指定し、画像の切り取りを行います。切り抜いたスライドショー用画像の並び替えなどの設定を行い、[作成]をクリックしてスライドショーイベントを作成します。



1. 画像の切り取り

①座標指定

ページ編集パネル内のグレーで塗りつぶされた画面上で表示された た十でドラッグし、スライドショー用画像を作成したい範囲を指定するか、直接範囲の座標『X』『Y』と『幅』『高』を指定します。 単位は px が指定可能です。

MORISAWA 多言語対応電子配信ツール

MCCatalog+ 操作ガイド

2クリア

『**座標指定**』の『X』『Y』『幅』『高』の値を削除します。

❸フレーム指定

ページ編集パネル内でスライドショー用画像を作成したいフレー ムを選択して指定します。

④画像ファイル名

『座標指定』『フレーム指定』で指定したスライドショー用画像のファイル名を任意の文字列で指定します。『画像ファ イル名』に指定がない場合はファイル名に『slide + (4 桁の数字).jpeg』が自動的に付けられます。

❺切取

指定された内容でスライドショー用画像の切り取りを行います。 *ページ編集パネル上で指定した範囲をダブルクリックして切り取りを行うことも可能です。

⑥切り取り座標ファイル

ページ編集パネル内でスライドショー用画像にしたい座標を記載した CSV ファイル(*.csv)を指定します。CSV ファイル内に記載された 範囲を一括で切り取ります。

2. スライド順

⑦スライド画像一覧

切り取りされたスライドショー用画像の一覧を表示します。

8 1 4

『スライド画像一覧』で選択した画像の順序を変更します。

我示

『スライド画像一覧』で選択した画像をプレビュー表示します。

①削除

『**スライド画像一覧**』で選択している画像を削除します。

①全削除

『スライド画像一覧』に表示されている画像をすべて削除します。

10 プログラムから開く

『**スライド画像一覧**』で選択している画像を指定したプログラムから開きます。 指定したプログラムから画像を編集することもできます。

⑧進行方向

スライドショーの表示の進行方向を『綴じ方向を継承』『左』『右』から選択します。

個イベント名

スライドショーイベントのイベント名を入力します。イベント名には、デフォルト で通し番号が設定されますが、変更可能です。

⑥作成

スライドショーイベントを作成します。

▲ 『スライドショー作成』ダイアログを閉じます。

切り取り座標ファイルの書式

スライドショー用画像として作成したい座標 を設定するカンマ区切りの CSV ファイルの 書式は以下となります。

書式:X座標,Y座標,幅,高さ

※単位は px





6

5 作成したスライドショーイベントを設定するフレームをすべて選択し、選択したフレームを右クリックし、『イ ベント』の『イベントの種類』の『画像表示』を選択します。



『イベントの指定』ダイアログが表示されますので、イベントの選択と画像の表示順の設定を行います。 ** 『イベントの指定』ダイアログの詳細については p.94 「登録済みのテキスト表示、画像表示イベントの指定」を参照してください。

イベントの	D指定	le l	x			
表示方法	· <u>夫(A</u>):	◆ 進行方向(D): 綴じ方向を維承 ▼				
📃 表示	先のフレームを指定する(<u>W</u>):	フレームの指定/確認(@) □ 誌面に初期表示する(Z)				
表示	先のフレーム:指定なし					
1.イベン	小の選択	2. レンジの選択と並び替え 設定済み最終レンジ:4				
ID 49 50	イベント名 Event0046 Event0047 Event0042	 I. slide0022.jpeg 	*			
53	Event0049	 Slide0023.jpes 2. slide0023.jpes 	Е			
		3. slide0024.jpeg				
		4. slide0025.jpeg	-			
	↑ トレート ドラッグ&ドロップでレンジ(画像)の並び替えができます。 設定方法					
	 レンジル順に適用 1+2+3 					
		◎ 同じレンジを適用 1+1+1				
		 ОК (**Ул	211			



スライドショーイベントを指定したフレームにアイコン表示され、枠線の色が変更されたことを確認します。 ※フレームの枠線の色は画像表示イベントが設定されたフレームと同じになります。



動画再生イベントの指定

Catalog Pocket (MCCatalog+専用ビューア)上でフレームをタップすると動画を再生するように設定します。

■使用可能なファイルのフォーマット

MP4 ファイル (*.mp4; *.m4v)



MORISAWA 多言語対応電子配信ツール

MCCatalog+ 操作ガイド

■指定方法

フレームに『動画再生』のイベントを指定する場合は、指定したいフレームを右クリックし、動画ファイルを 指定します。

※ p.93 「イベントの指定」の手順で指定します。

2 動画再生イベントを指定したフレームにアイコンが表示され、枠線の色が変更されたことを確認します。



音声再生イベントの指定

デバイス上でフレームをタップすると音声を再生するように設定します。

■使用可能なファイルのフォーマット

MP3 ファイル (*.mp3) M4A ファイル (*.m4a) WAV ファイル (*.wav)

■指定方法

2

フレームに『音声再生』のイベントを指定する場合は、指定したいフレームを右クリックし、音声ファイルを 指定します。

音声再生イベントを指定したフレームにアイコンが表示され、枠線の色が変更されたことを確認します。

※ p.93「イベントの指定」の手順で指定します。



HTML 表示イベントの指定

デバイス上でフレームをタップすると HTML を表示するように設定します。

■使用可能なファイルのフォーマット

HTML パッケージファイル (*.pkg)

注意 html ファイル(*.html:*.htm)の指定は できません。『ツール』メニューの『HTML パッケージ作成』でHTML パッケージファ イルを作成してから、指定してください。

■指定方法

- フレームに『HTML 表示』のイベントを指定する場合は、指定したいフレームに直接、HTML パッケージファ イルをドラッグ&ドロップします。 ** p.93 「イベントの指定」の手順でも指定できます。
- 2 HTML 表示イベントを指定したフレームにアイコンが表示され、枠線の色が変更されたことを確認します。


MORISAWA 多言語対応電子配信ツール MCCatalog+操作ガイド

URL を指定する

デバイス上でフレームをタップすると、指定した外部サイトヘジャンプするように設定します。

■指定方法

フレームを右クリックし、『**リンクの指定**』の『URL』を選択します。



2 『URL 指定』ダイアログが表示されますので、指定したい URL を入力します。 言語ごとに異なる URL を指定する場合は、『全言語共通』を こして、言語ごとに URL を指定します。

URL指定	×
編集対象言語 ☑ 全言語共通	
日本語	~
URL(<u>U</u>):	
QRコードを読み取る(Q) 🕜	
リンク先を外部アプリケーションで表示する(B)	
	OK キャンセル

注意

QR コードを読み取る

[QR コードを読み取る] ボタンをクリックすると、フレーム内にある QR コードを自動的に読み取り、読み取り内容を 『全言語共通』の URL として設定します。すでに URL が設定されている状態で、QR コードを自動的に読み取った場合、 既存の設定(言語ごとの設定も含む)はすべて解除されますので、ご注意ください。また、フレーム内に QR コードが複 数含まれている場合は、その内のいずれか1つのみ読み取られます。QR コードや、フレームの作成位置によっては、読 み取りに失敗する場合があります。その場合には、『URL 指定』ダイアログより URL を直接入力してください。

注意

リンク先を外部アプリケーションで表示する

『リンク先を外部アプリケーションで表示する』の設定は、iOS 版ビューアにのみ反映されます。Android 版ビューア、 ブラウザ版ビューアについては、チェックのあり / なしに関わらず、リンク先は外部アプリケーションで表示されます。 MCCatalog+ で配信しているコンテンツの URL (https://www.catapoke.com/ ~)を指定する場合は、**『リンク先を 外部アプリケーションで表示する**』にチェックを入れてください。

iOS 版ビューアは 2018 年 6 月以降にリリースしたバージョン (model version 4.1.0) から、YouTube の URL (https:// www.youtube.com/ ~) を外部アプリケーションで表示することができます。未対応ビューアの利用者がいる可能性が ある場合は『リンク先を外部アプリケーションで表示する』のチェックを外してください。

MORISAWA 多言語対応電子配信ツール MCCatalog+ 操作ガイド

3 URLを指定したフレームにアイコンが表示され、枠線の色が変更されたことを確認します。



ページジャンプを指定する

デバイス上でフレームをタップすると、指定したページにジャンプするように設定します。

■指定方法

フレームを右クリックし、『**リンクの指定**』の『ページジャンプ』を選択します。



2 ~

『ページジャンプ』ダイアログが表示されますので、ジャンプするページを選択します。



MORISAWA 多言語対応電子配信ツール MCCatalog+操作ガイド

3 ページジャンプを指定したフレームにアイコンが表示され、枠線の色が変更されたことを確認します。



QR コードから URL を一括指定

QR コードを囲ったフレームから自動的に QR コードを読み取り、URL を設定します。『**URL 指定**』ダイアログ に読み取った URL が設定されます。

■指定方法

QR コードを囲ったフレームを右クリックし、『リンクの指定』の『QR コードから URL を一括指定』を選択します。



9 確認メッセージが表示されますので、[はい]を選択します。



3 QR コードを囲ったフレームにアイコンが表示され、枠線の色が変更されたことを確認します。



注意

『QR コードから URL を一括指定』から読み取られた内容は、『全言語共通』の URL として設定されます。 選択しているフレームにすでにイベントが設定されている場合は、『QR コードから URL を一括指定』を選択しても、 QR コードは読み取られませんので、ご注意ください。

リンク情報パネルでのリンク確認 設定されているリンク先へ ジャンプ リンク情報 マレームD パージ番号 リンク レレ ジャンプ レレ シームD パージ番号 リンク レレ サーバの応答がない リンク先を確認 リンクが設定されている フレームを確認

『URL』『ページジャンプ』の設定内容の確認はリンク情報パネルで 行うことができます。

■リンクが設定されているフレームを確認したい場合

『リンク情報』の一覧から項目を選択し、▲をクリックします。リン クが設定されているフレームが選択された状態でページ編集パネル に表示されます。

■リンク先へジャンプしたい場合

『リンク情報』の一覧から項目を選択し、 ₹をクリックします。選択した項目の『種類』が『URL』の場合はブラウザでリンク先を表示し、『ページジャンプ』の場合はページ編集パネルでリンク先のページを表示します。

■ URL のリンク先を確認したい場合

イベントの解除

フレームに設定されたイベントを解除します。

- MORISAWA_11月号 MORISAWA MCCatalog+ M ファイル(E) 編集(E) 表示(V) ツール(I) プロジェクト(E) ヘルプ(出) 編集対象言語: 日本語 ページ構成 \$1 × % 3 39 39 59 51 15 15 19 39 39 • x 🔨 N 💿 🗩 🔍 🍳 🖾 X 🥒 🗳 🚱 📾 🗟 🖻 700 800 900 1000 1100 1200 1400 1500 1600 1700 1800 1900 2000 2100 2200 2400 2500 1-2 「「行人」の考えかた 8 このフレームの 3 9"% 20 δ \heartsuit 弦 イベントを解除 8 Ð <u>右クリック</u> \$ -7 ŝ 5 97 0 # 0 N @ 35 11 0 B go 6. 1756世纪 第5日的68日 (1日史), MG (1日史), MG (1日史), MG 切り取り(I) Ctrl+X 60 ⊐ピ-(<u>c</u>) Ctrl+C 10-11 <u>貼り付け(P)</u> Ctrl+\ 削除(D) Del E 位置・サイズ(S). ・全体のトーンとして少い く、動きのあるもの・動き もものが必要だと、映画の 008 順序(<u>R</u>) 裕列(A) フレームのマスク(F) 8 **新しいイベント(N)** 2 イベント(B) H 1000 イベントの指定(D) リンクの指定(上) C ミントの解除(し しつつち、単し いた事う。 のでもある。 がと見った。 りつつち、単し りつつち、単し りつつち、単し りつつち、単し の種類(F 1100 テキスト編集(E イベントの確認(E). 検索用テキストの設定(M) 0
- 2 フレームに指定されていたイベントが解除され、フレームがイベント未設定の状態となります。



イベント内容の確認

フレームのイベントの内容を確認します。

フレームを右クリックして『**イベント**』の『**イベントの確認**』を選択、または**ふ**をクリック、またはフレー ムをダブルクリックします。



2 フレームに指定されているイベントに応じたイベント内容の表示、再生が行われます。 *組版ビューパネルを表示した状態で、テキストフレームをクリックした場合、組版ビューパネルの表示を更新します。

画像表示イベントの場合

画像のプレビューとキャプションの編集が行えます。

キャプションは、画像ごとおよび、言語ごとに設定が可能です。キャプション項目の名称には『**編集対象言語**』 で表示されている言語が表示され、キャプション内容にはその言語のテキストが表示されます。 **キャプションに設定できる最大文字数は 300 文字となります。

画像のブレビューとキャブションの編集 ×
C#Users#Desktop#カタログプロジェクト1#Files#Image#slide.jpeg
ADDACE. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce. brokenuce
キャプション(日本語)
カラダのために、トマトをおいしく。 ヘ セレブ・デ・トマト
×
• · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
1 🔄 (1-4) 🔢 4 🕨 🕅
プログラムから開K(E) OK キャンセル

フレーム設定パネルでのイベント確認、設定

ページ編集パネルで選択しているフレームのイベントの設定を確認することができます。





フレーム

1 ID

ページ編集パネルで選択しているフレームの ID を表示します。

2表示方法

デバイス上での表示方法を『**ポップアップ表示』『領域内に表示』『画** 面中央に表示』『画面左に表示』『画面右に表示』『画面上に表示』『画 面下に表示』の中から指定します。

テキスト表示のオプション

❸組方向

テキストの組方向を『横組』『縦組』から指定します。

④レンジの変更(テキスト表示)

テキストフレーム内で参照する範囲の番号を表示します。

テキスト表示イベントで複数のレンジが指定されている場合は、表示 するレンジを指定します。

画像表示のオプション

⑤進行方向

画像表示の進行方向を『綴じ方向を継承』『左』『右』から指定します。

⑥レンジの変更(画像表示)

画像表示フレーム内で参照する範囲の番号を表示します。画像表示イベントで複数の画像ファイルが指定されている 場合は初期表示する画像を指定します。

動画再生のオプション

⑦再生方法

動画の再生方法を『フルスクリーン再生』『誌面内再生』から指定します。

URL リンクのオプション

③外部アプリケーションで表示

■の場合、外部アプリケーションを利用してリンク先を表示します。
※詳細については p.104「リンク先を外部アプリケーションで表示する」を参照してください。

⑤新しいイベント

新しいイベントダイアログが開き、新しいイベントの設定をします。

①イベントの指定

イベントの一覧より、イベントに利用するファイルを指定します。

①イベントの解除

現在設定されている、イベントを解除します。

10 イベントの確認

現在設定されているイベントの内容を確認します。



MCCatalog+ Maker でテキストフレーム内の文字を編集するにはテキストエディタパネルを使用します。

編集内容の確認表示

ページ編集パネル上でテキストフレームを選択し、Macクリックしてテキストエディタパネルにテキストファ イルの内容を表示し、組版ビューパネルで表示内容を確認しながら修正することができます。



テキストエディタパネルの名称には、編集対象言語で表示されている言語が表示され、テキスト内容にはその言語のテキストが表示されます。

文字の入力、削除、コピー、移動

文字の入力

テキストエディタパネルで文字を入力したい場所をクリックして、キーボードで入力します。

文字の削除

テキストエディタパネルで削除したい文字を選択して『Delete』キーまたは『Back Space』キーを押します。

カーソルの移動

・『編集』メニューから『指定行へのジャンプ』を選んで、指定した行に移動します。

文字の選択

テキストエディタパネルで文字を選択するには、下記のいずれかを行います。

- ・マウスドラッグで範囲選択
- ・3回クリックで段落選択
- ・『Shift』+『←』『→』キーでカーソル位置から1文字ずつ選択
- ・『Shift』+『Ctrl』+『Home』または『End』キーでカーソル位置からテキストエディタパネル先頭または末 尾までを選択
- ・『Ctrl』+『A』キーまたは『編集』メニューから『すべて選択』で全文選択

文字のコピー

テキストエディタパネルでコピーしたい文字を選択して。 を選びます。次に、コピーした文字列を挿入したい箇所にカーソルを置いて。 を選びます。

文字の切り取り

テキストエディタパネルで移動したい文字を選択して、をクリック、または『編集』メニューから『切り取り』 を選びます。次に、挿入したい箇所にカーソルを置いてにたって、または『編集』メニューから『貼り付け』 を選びます。

編集の取り消しとやり直し

テキストエディタパネルでの編集で、直前の作業を取り消して元に戻すには、いをクリック、または『編集』メニューから『元に戻す』を選びます。また、『元に戻す』メニューの実行を取り消したい場合には、いをクリック、または『編集』メニューから『やり直し』を選びます。

CID/GID 参照 日本語

テキストエディタパネルで文字を入力したい場所をクリックします。

- 9 ツールバーの異をクリックするか、右クリックし、『コマンドの新規挿入』→『CID/GID 参照』を選びます。
- **3** 『ID』で『Unicode』か『CID/GID』を選んで文字コードを入力し、[挿入] をクリックします。



▲ 『Unicode』で入力した場合、テキストエディタパネルに文字が挿入されます。

『CID/GID』で入力した場合、テキストエディタパネルに <CID code=" コード番号" /> が挿入されます。

※『**ツール』→『組版ビュー設定**』で『**色表示**』の『CID コード』にチェックを入れている場合は、『ページ編集設定』の『校正』タブにある『CID コー ド』に指定している文字色で表示します。

MORISAWA 多言語対応電子配信ツール

MCCatalog+ 操作ガイド

ID	入力例	テキストエディタパネル	組版ビューパネル表示
Unicode	3004 (00003004) ※8桁になるように0は自動認識します。	(c ²)	(F)
CID	12088 ※5桁になるように自動認識します。	<cid code="12088"></cid>	JAS



文字パレットを利用した文字入力 日本語

『**文字パレット**』では、読みのわからない漢字や、異体字、記号をすばやく検索することができます。文字パ レットを表示するには『**表示**』メニューから『**文字パレット**』を選びます。



MORISAWA 多言語対応電子配信ッール MCCatalog+操作ガイド



5 字形表示エリアに表示された検索結果から、目的の字形をダブルクリックし、テキストエディタパネルに挿入します。



検索と置換

『検索と置換』では、現在表示しているドキュメントのテキストエディタパネル内で文字列を検索したり、検索 した文字列を他の文字列に置換する場合に利用します。検索と置換を表示するにはツールバーの ≧をクリックす るか、『編集』メニューから『検索と置換』を選びます。

テキスト 字形 正規表現 ① 検索文字列(N) 0 MODERAWA -	
検索文字列(N)	
MORISAWA – 🔨 –	上を検索(U)
	下を検索(F)
 2 置換文字列(P) ① 	置換(R)
	1~77里19(0)
● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	
	キャンセル
検索と置換	
JAAL IN LAKEN	
4 字形の検索:	上を検索(U)
ID: Unicode - 5642 - 9	下を検索(F)
	置換(B)
⑤ 字形の置換:	「べ(置換(A)
ID: CID/GID V 1247 V	キャンセル
htta	
検索と置換	X
テキスト 字形 正規表現	
	した絵志(11)
● (使業又子9県N) 《PSTY name="見出し" />(+?) <bb></bb> - ○	工行使杀(U)
	下を検索(F)
⑦ 置換文字列(P) ⑦ ⑦ ⑦ ⑦ ⑦ ⑦ ⑦ ⑦	置換(R)
② 置換文字列(P) ③ 【PSTY name="見出し" />★ \$IKBR /> ④ ① ① ① ① ① ① ① ① ①	置換(R)

- ⑧ [上を検索]:検索文字列を上に向って検索します。
- ⑨ [下を検索]:検索文字列を下に向って検索します。
- [置換]:検索した文字を置換文字列で置換します。
- ① [すべて置換]:検索文字列をテキストエディタパネル内のすべての箇所で検索し置換します。

テキストエディタパネルで検索を開始したい箇所をクリックします。

- 2 ツールバーの風をクリックするか、『編集』メニューから『検索と置換』を選びます。
- 3 『検索文字列』(『字形の検索』)、および置換したい場合には『置換文字列』(『字形の置換』)に入力し、「上を検索] または「下を検索」、あるいは「置換」または「すべて置換」をクリックします。

テキストタブ

通常の文字列を検索・置換するときに利用します。
●検索文字列:検索する文字列を入力します。
②置換文字列:置換する文字列を入力します。
⑧大文字と小文字を区別する:欧文文字列の場合、▼にすると大文字と小文字の区別をして検索します。

字形タブ(日本語)

文字字形を文字コードで指定して検索・置換するときに利用し ます。

- ③字形の検索:『ID』で『Unicode』と『CID/GID』から選 択し、検索したい文字コードを入力します。
- ●字形の置換:『ID』で『Unicode』と『CID/GID』から選 択し、置換したい文字コードを入力します。

正規表現タブ

正規表現による検索・置換するときに利用します。

- ⑥検索文字列:正規表現を利用した文字列を入力します。
- ⑦置換文字列:正規表現を利用した文字列を入力します。 ※正規表現については一般的な資料をご参照ください。

なお、改行コード(テキストエディタパネル上で↓で示されたコード)を指定 する場合は、「¥r¥n」を指定します。

[《]左図例》段落スタイル『見出し』が設定された段落の文字列先頭に 『★___」を付加 ◆角スペース

検索、置換が終了したら [キャンセル]をクリックしてダイアログを閉じます。

字形変換 日本語

『字形変換』では、字形変換対象文字を一括で変換することができます。対象文字は『ツール』メニューの『テ キストエディタ設定』で『字形変換対象文字』としてカラー表示される文字です。『字形変換』は『編集』メニュー の『字形変換』から表示します。

┃ 字形変換をしたいテキストフレームをテキストエディタパネルに表示します。



フォルダを指定して検索

『**フォルダを指定して検索**』では、プロジェクト全体に含まれるドキュメントのテキスト検索が可能です。確認 には検索結果パネルを利用します。

ツールバーの 👜 をクリックするか、『編集』メニューの『フォルダを指定して検索』を選びます。

2 [フォルダを指定して検索]をクリック、『検索の種類』、『検索文字列』、『検索対象』を設定し、[すべて検索] をクリックします。



- ②検索文字列:『検索の種類』で『文字列』または『正規表現』を選択した場合には、検索する文字列を入力します。

『検索の種類』で『CID』または『UNICODE』を選択した場合には、検索す る文字(字形)のコード番号を入力します。

③検索対象:『現在のプロジェクト』『現在のテキスト』『すべての開かれているテキスト』から選択するか、 ── をクリックして検索するフォルダを指定します。

④大文字と小文字を区別する: 欧文文字列の場合、 ▼にすると大文字と小文字の区別をして検索します。

3 『表示』メニューより、『検索結果』を選択するか、検索結果パネルタブにマウスポインタを重ねて検索結果パ ネルを表示します。

▲ 『検索結果』パネルのリスト項目をダブルクリックして、テキストエディタパネルで表示します。



	ダブリクリック	
検索結果	シノルノリツノ	
すべて検索 "見出し", "現在のプロジェクト", "*.txt"		
C:¥Users¥morisawa¥Desktop¥新MCCata¥ダミーデータ¥■プロジェクト(開発板Maker用)¥MORISAWA_11月号¥Files¥Text_ja	a¥Source0011.txt(1):見出し" /> <p tyjisu="</th" tykind="num"><th></th></p>	
一致した行:1 一致したファイル:1 検索ファイル総数:241		
4	•	
	△ MORISAWA_11月号 - MORISAWA MCCatalog+ Maker	
	🖬 🖉 🖬 🖉 🖄 🖉 🗐 🗋 🧇 🕿 🎞 🍓 🤑 🖬 🕼 🖓 🖓 🛤 👘 🖓 📾 🚳 🖄 🖏 🖏 🔊 🤊	4
	ファイル(E) 編集(E) 表示(M) Mール(T) プロジェクト(E) ヘルプ(E)	編集対象言語: 日本語
	/ページ編集/Sourced V 字 1 筆 計一	• × (#
	例 殿落スタイル コマンド 道沢文字列&コマンドへの適用	4
	段落内で適用させるスタイルを指定。ます。 🦉 🦓 🕲 👼 🖭 X' X. 🖳 🎬 🛓 🤱	% ‰ 继 🎽
	1 <psty name="本文見出し"></psty> <p tyjisu="2" tykind="num"></p> <g align="eqr" okuri="1.07ji"></g> <cst< th=""><th>Y name="タイトル"><j size="200%" th="" ・*="" 🏼<=""></j></th></cst<>	Y name="タイトル"> <j size="200%" th="" ・*="" 🏼<=""></j>
	color="#FFFFF">7 	
		E E
		-

フォルダを指定して置換

『**フォルダを指定して置換**』では、プロジェクト全体に含まれるドキュメントのテキストの置換が可能です。確認には検索結果パネルを利用します。

1 ツールバーの 👜 をクリックするか、『編集』メニューの『フォルダを指定して置換』を選びます。

2 [フォルダを指定して置換]をクリック、『検索の種類』、『検索文字列』、『置換文字列』、『検索対象』を設定し、 [すべて置換]をクリックします。

フォルダを指定して検索	フォルダを指定して置換
検索の種類(T):	
文字列	
検索文字列(N):	
デザイン	
置換文字列(P):	
Design	
検索対象(L):	
現在のプロジェクト	
	別する(C)
	すべて置換(A)

①検索の種類:『文字列』『CID』『UNICODE』『正規表現』から選択します。
 ②検索文字列:『検索の種類』で『文字列』または『正規表現』を選択した場合には、検索する文字列を入力します。

『検索の種類』で『CID』または『UNICODE』を選択した場合には、検索す る文字(字形)のコード番号を入力します。

※『CID』『UNICODE』は、編集対象言語が「日本語」または「英語」の場合のみ対応しています。

- ❸置換文字列:置換する文字列を入力します。

⑤大文字と小文字を区別する: 欧文文字列の場合、 ▼にすると大文字と小文字の区別をして検索します。

3 [すべて置換]をクリックすると、『置換のプレビュー』ダイアログが表示されます。

	3	一致したテキスト	直探彼のテキスト	言語 🚺	771/1/26
 2) れた比率でデザインをれなどから万点くGR / れた比率でDesignでれなどから万点くGR / 日本語 Source0001.txt 2) から比率でデザインをれなどから万点くGR / 塔の比率でDesignでれなどから万点くGR / 日本語 Source0008.txt 2) プラウムなデザインボッかられるから応。(GR / フラウトなDesignが求かられからた。(GR / 日本語 Source0008.txt) 2) べるうごのデザインクトグラム 2) べるうごのデザインですが、シウンパング 2) 本語 Source0008.txt 2) べるうごのデザインですが、シウンパング 2) 本語 Source0108.txt 2) べるうごのデザインですが、シウンパング 2) 日本語 Source0108.txt 2) (ジオング・グランク 2) (ジオング・グランク 3) (ションクリング・ションク 3) (ションクリング・ションク 4) (ションクリング・ションク 4) (ションクリング・シンクリンクリンクリング・ションクシンクリンクリング・ションクリング・ションクリンクシンクリンクリンクシンクシンクシン	\checkmark	広告などのデザインを手がける6Dの木住野彰悟さ	広告などのDesignを手がける6Dの木住野彰悟さん(右	日本語	Source0020.txt
図の比率でデザインぞれなどりかうなGBA / 例の比率でDesignぞれなどりかうなGBA / 日本語 Source0082txt フラットなデザインが求められるからた。GBA / フラットなデザインが求められるからた。GBA / 日本語 Source0082txt マークションプ 日本語 Source0082txt Source0082txt マークションプ 日本語 Source0082txt マークションプ 日本語 Source0082txt マークションプ 日本語 Source0108txt マークションプ 日本語 Source0118txt ロきまたがデインに表がったのたど思いはす。ただ、あた 日本語 Source0121txt は数え、デザインアイデアのひとっとして自然と生。 り表現は、Design/T479012-54/54/04/54 日本語 Source0131txt ジンプルなデザインですが、シンプルなデザインでもあいたいのをきっかけに、和きの Norure0131txt Source0131txt Source0131txt マール箱のデザインを積極やられをかたるのがは、細のデザインでもあいたんのをきっかけに、相会の 日本語 Source0131txt Source0131txt マール箱のデザインを積極やられをきっかけに、相合の 日本語 Source0131txt Source0131txt マール箱のデザインを積極やられをきっかけに、相合の 日本語 Source01141txt た能能はなかきくのためをいたのをきっかけに、相合の 日本語 Source01140txt た能能はなかきインクレクトウンカルなどの たてきのもらシンクルなどのシンクルなどのシンクルなどのから、日本語 Source01140txt	\checkmark	れた比率でデザインされたピクトグラム 	れた比率でDesignされたピクトグラム 	日本語	Source0081.txt
マラットなデザインが求められるからぶくBR /> フラットなデザインが求められるからぶくBR /> フラットなデザインが求められるからぶくBR /> 日本語 Source0088.tt マペラブのデザインクージションプ ペラブのゲイングージションプ 日本語 Source0188.tt 総果、よいデザインにながったのだと思います。ただ、あた 6株果、よいたザインにながったのだと思います。たて、あた 日本語 Source0121.tt (結果、よいデザインにながったのだと思います。たて、あた 6株果、よいたサイン(ホケックのとうした) 日本語 Source0121.tt (計算たんがPesimにながりブルオントくなかったのたとして) 日本語 Source0123.tt ジンカルなりテリハなたがくたち、メモ シンカルなDesimのですが、シンフルだからこ、数を増減 日本語 Source0123.tt ジンカルなDesimのですが、シンフルなどのとこ、数を増減 シンカルなDesimのですが、シンカルだからこ、数を増減 日本語 Source0132.tt (ボール和のデザインを構成した)をかけに、語・ 第ペール和のデザインを構成したのをかけし、ボール和のDesimを構成かったがたいたい、特式会 日本語 Source0141.tt (注) たいアザインを構成したのをかけに、本 日本語 Source0141.tt 日本語 Source0141.tt (注) ために使用ができるのもシンカルなどっ た機能的などうかしたいは、株式会 日本語 Source0141.tt こ た機能がなどういためらこ、おいまからいまからいまからいまからいまからいまからいまからいまからいまからいまから	\checkmark	際の比率でデザインされたピクトグラム 	際の比率でDesignされたピクトグラム 	日本語	Source0082.txt
マレス へる72000esin/ワージ/397 日本語 Source0108txt 2 べる72000esin/ワージ/397 日本語 Source0118txt 2 純果、メルデザインに参加-たのがと思いはす。ただ、 は果、メルデザインに参加-ケックパンタント(お)。メイニ 仕野たんがワモリンタント(お)。メイン/ 日本語 Source0123txt 2 砂表現は、デザインに参加・アクテアのひとうとして自然と生。 か表現は、デザインアイデアのひとうとして自然と生。 日本語 Source0133txt 2 ジンプル&チザインですが、シンプルだからこそ、数を シンプルなりを1000000000000000000000000000000000000	\checkmark	フラットなデザインが求められるからだ。 	フラットなDesignが求められるからだ。 	日本語	Source0088.txt
2 結果、おいデザイン(素が)-たのだと思います。ただ、。 結果、おいのデザイン(素が)-たのだと思います。ただ、あえ、日本語 Source0121txt 2 は算た人がデザイン(ホナリブナルフェン)へ右)、メイン は算た人がデザイン(ホナリブナルフェン)へ右)、メイン 日本語 Source0121txt 2) は算た人がデザイン(ホナリブナルフェン)へ右)、メイン 日本語 Source0121txt 2) が表現は、デザインアイデアのひとつとして自然生生 か表現は、デザインアイデアのひとつとして自然生生 のますインドボルシンフルなりをいたの・ディング 日本語 Source0131txt 2) シンフルな子ザインですが、シンフルだからこそ、数を シンフルなりのきいですが、シンフルだからこく、数を地流 日本語 Source0133txt 日本語 Source0133txt 2) ボール高のデザインを依頼を11点のをきっかけに、株 日本語 Source0133txt 2) ため進歩ないたのをきっかけに、株 日本語 Source0140txt 2) た概能的なほうマナイン(素供を11点のをきっかけに、株式会) 日本語 Source0140txt 2) た概能的なテオイン原間ができるのもシンフルなどン た機能的なひきっかけい、株式会) 日本語 Source0140txt 2) た概能的なテオイン(展開ができるのもシンフルなどン) た機能的なひきゅうたりンフルなどン) 日本語 Source0140txt 2) たりまり 日本語 Source0140txt 日本語 Source0140txt		べる7つのデザインワークショップ	べる7つのDesignワークショップ	日本語	Source0109.txt
② (生野さんがデザインにされ)シナルフォント(右)シメイン (生野さんがのEvinuにたオリジナルフォント(右)シメイング」 日本語 Source0123.txt ② (共野さんがアサインにされ)シナルフォント(右)シメイング」 日本語 Source0131.txt ③ シンプルなデザインですが、シンプルだからこ、数を シンプルなデザインですが、シンプルだからこ、数を Source0131.txt ③ シンプルなデザインですが、シンプルだからこ、数を シンプルなデザインですが、シンプルだからこ、数を増払う 日本語 Source0132.txt ③ ボール和のデザイン化検索から、最終的には合っい事件 日本語 Source0133.txt ③ 採ボールののしてデザインを体験をになのをきっかけに、本 日本語 Source0140.txt ② た機能的なデザイン機関ができるのもシンプルなどう た機能的などうかんなどうかん 日本語 Source0140.txt 二 た機能的なテザイン機関ができるのもシンプルなどう た機能的なDesign機関ができるのもシンプルなどう 日本語 Source0140.txt 二 た機能的なクラザイン機関ができるのもシンプルなどう た機能的なDesign機関ができるのもシンプルなどうや 日本語 Source0140.txt	\checkmark	結果、よいデザインに繋がったのだと思います。ただ、	結果、よいDesign(ご繋がったのだと思います。ただ、あえ	日本語	Source0121.txt
 ② 的表現は、デザインアイデアのひとつとして自然と生。 ●が表現は、たサインアイデアのひとつとして自然と生。 ●が表現は、アサインアイデアのひとつとして自然と生。 ● か表現は、アサインアイデアのひとつとして自然と生。 ● か表現は、アサインアイデアのひとつとして自然と生。 ● か表現は、アサインアイデアのひとつとして自然と生。 ● か表現は、Desian アイデアのひとつとして自然と生まれ。 ■ 本語 Source0131txt ○ プリスなデザインで補加、シンプルなどので、 ● 本語 ● Source0132txt ■ 本語 ● Source0131txt ○ パール和のDesianを積加う、最終的な知道の小川は、 ■ 本語 ● Source0131txt ● 日本語 ● Source0140txt ● た傷態的なテザイン展開かできるのもシンプルなどり ● 本語 ● Source0140txt ● た傷態的なテザイン展開かできるのもシンプルなどり ● た傷態的なのもシンプルなどり ● 日本語 ● Source0140txt 	\checkmark	住野さんがデザインしたオリジナルフォント(右)。メイ	住野さんがDesignしたオリジナルフォントく右〉。メイング_	日本語	Source0123.txt
マンプルなデザインですが、シンプルだからこそ、数を シンプルなDesignですが、シンプルだからこそ、数を増減。 日本語 Source0132.txt オール箱のデザインを積極ら、最終的に組合のVillal ボール箱のDesignを積極ら、最終的に組合のVillal ボール箱のDesignを積極ら、最終的に組合のVillal 日本語 Source0139.txt 2 ボール箱のアサインを積極されたのをきっかけに、株 泉ボールののですが、シンプルなどをきっかけに、株式会、日本語 Source0149.txt 2 松振がなデザイン展開ができるのもシンプルなどり、た磁磁的なDesignを積極がたのをきっかけに、株式会、日本語 Source0140.txt 二 た磁磁的なデザイン展開ができるのもシンプルなどり、た磁磁的なDesignを積極がたのをもっかけに、株式会、日本語 Source0140.txt ナジ: 1/1 2 C	\checkmark	的表現は、デザインアイデアのひとつとして自然と生	的表現は、Designアイデアのひとつとして自然と生まれ	日本語	Source0131.txt
□ ポール箱のデザイン依頼から、最終やに結合のVIII」 ポール箱のDesign依頼から、最終やに結合のVIII」 ポール箱のDesignを積極から、最終やに結合のVIII」 ポール箱ののデザインを依頼されたのをきっかけに、株二 パールのアザインを依頼されたのをきっかけに、株二 日本語 Source0139.txt □ (約ボールのデザインを依頼されたのをきっかけに、株二 「泉ボールの回転する依頼されたのをきっかけに、株二 日本語 Source0140.txt □ な概念的なデザイン展開ができるのもシンプルなどり。 た機能的なDesign展開ができるのもシンプルなどり持つ、日本語 Source0140.txt 二・ジェ 1/1 ● ●	\checkmark	シンプルなデザインですが、シンプルだからこそ、数を	シンプルなDesignですが、シンプルだからこそ、数を増減	日本語	Source0132.txt
図 検ボールのデザインを依頼されたのをきっかけに、株. 採ボールのDesianを依頼されたのをきっかけに、株式 日本語 Source01401xt 2 た概能的なデザイン展開ができるのもシンプルなどり. た機能的なDesian展開ができるのもシンプルなどり持つ 日本語 Source01401xt	\checkmark	ボール箱のデザイン依頼から、最終的に組合のVI制	ボール箱のDesign依頼から、最終的に組合のVI制作	日本語	Source0139.txt
☑ た螺旋的なデザイン展開ができるのもシンプルなどり。 た螺旋的なDesien展開ができるのもシンプルなどり持つ。日本語 Source0140.xt ラジ: 1/1	\checkmark	段ボールのデザインを依頼されたのをきっかけに、株	段ボールのDesignを依頼されたのをきっかけに、株式会	日本語	Source0140.txt
-ÿ: 1/1	\checkmark	た機能的なデザイン展開ができるのもシンプルなピク	た機能的なDesign展開ができるのもシンプルなピクト的	日本語	Source0140.txt
	-9	: 1/1			

●置換後のテキスト

置換後のテキストと、その前後のテキストを表示します。

6言語

『一致したテキスト』が含まれている、テキストファイルの言語を表示します。

⑥ファイル名

『**一致したテキスト**』が含まれている、テキストファイル名を表示します。

表示中の『置換対象一覧』のページを変更することができます。

『フォルダ検索』ダイアログで設定した『検索 文字列』と『置換文字列』を表示します。

2一致した箇所

検索条件と一致した箇所の件数を表示します。

置換対象一覧

検索条件と一致した箇所の一覧を表示します。 ☑の場合、変換対象となり、□にした場合は変 換の対象とはなりません。

❸一致したテキスト

ー致した箇所のテキストと、その前後のテキ ストを表示します。

MORISAWA 多言語対応電子配信ツール MCCatalog+ 操作ガイド

③選択箇所のテキスト表示

『**置換対象一覧**』で選択した行のテキストを表示します。また、検索文字列はハイライト表示されます。

9全選択

『**一致したテキスト**』のリストをすべて☑にします。

①全解除

『**一致したテキスト**』のリストをすべて□にします。

①変換

『**置換対象一覧**』で☑にしているリストをすべて置換します。

『**置換のプレビュー**』ダイアログを閉じて、『**フォルダ検索**』ダイアログを表示します。

▲ 置換したいリストを☑にし、[変換]をクリックします。

5 テキストエディタパネルで開かれているテキストファイルに対象の文字列があった場合、文字列が置換されて 表示されていることを確認します。

※開かれていないテキストファイルに対象文字列があった場合、置換して保存します。

□ ページ編集 ■ Source0112.txt (日本語) ×	
コマンド未選択	図 編集 (Ctrl + E) ■ 編集 (Ctrl + E) … ■ 角段 あ 三 動
1 2 	ークショップ ¶
↓ I	
ページ編集 ヨ Source0112.txt (日本語)* ×	
コマンド未選択	図 編集 (Ctrl + E) ■ 編集 (Ctrl + E)
1 " 2 " 	クショップ ¶

外字画像の利用

テキストフレーム内で外字画像を利用するには『**テキスト内画像**』フォルダに画像ファイルを追加し、外字画像の挿入コマンドタグで外字画像を挿入します。

※画像ファイルの追加の方法については p.89「イベントの指定」の「ファイルの追加」を参照してください。



■使用可能なファイルのフォーマット

ビットマップ(*.bmp) JPEG ファイル(*.jpg; *.jpeg; *.jpe) PNG ファイル(*.png) ※背景を透明にした PNG 画像の利用を推奨します。

■画像のカラー

- RGB
- ・インデックスカラー
- ・グレースケール

■画像のピクセル数

96 × 96pixel (推奨)





外字画像ファイルの追加

ファイルをコンテキストメニューから追加する

プロジェクトパネルで『ファイル』フォルダを右クリックし『追加』の『テキスト内画像』から選択するか、『テキスト内画像』フォルダを右クリックし『追加』を選択して表示される『ファイルを開く』ダイアログから追加したいファイルを選択します。

ファイルをドラッグ&ドロップで追加する

『テキスト内画像』フォルダに直接、追加するファイルをドラッグ&ドロップします。

? ファイルをフォルダに追加した確認メッセージが表示されます。

RISAWA MCCatalog+ Maker	
 以下のファイルを追加しました。 .¥CompImage¥円(縦組).png .¥CompImage¥円.png 	
今後、このダイアログ ボックスを表示しない	ОК
	画像ファイル名に全角文字が使われている場合、確認メッセー が表示されます。
	MORISAWA MCCatalog+ Maker
	テキスト内画像ファイル名に全角文字が使われています。 ファイル名に全角文字が使われている場合、デバイスによっては画像を正常に表示できない可能性が あります。
	ファイル名を半角文字のみに変換してもよろしいですか?
	○ 今後、このダイアログ ボックスを表示しない はい(Y) いいえ(N) キャンセル

外字画像コマンドタグの挿入

- 1 テキストエディタパネルで、外字画像を挿入したい箇所にカーソルを置き、ツールバーの 図 をクリックする
 か、右クリックし、『コマンドの新規挿入』→『外字』を選びます。
- 9 外字画像のリストから、挿入したい外字画像を選択し、[挿入]をクリックします。

外	字画像の挿入			
Γ	基本 縦組			
0	ファイル名	R	2	
	円png 円(縦組)png	C4 C4	≠Users¥morisawa¥Desktop¥ ≠Users¥morisawa¥Desktop¥	和説見用ファイル¥MORISAWA 和説見用ファイル¥MORISAWA
	貟	外宇画像ファイ 縦組時の外字	(ル名 : 円png 画像ファイル名 :	挿入(キャンセル)

基本タブ

●外字画像リスト外字画像を選択します。

外字画像の挿入 基本 縦組 図 縦組時の外字画像	★指定する(\))
● 1000年10月1日 ファイル名 円png 円(縦組) png	パス CそUSers¥morisawa¥Desktop¥取見用ファイル¥MORISAWA_ C¥USers¥morisawa¥Desktop¥取見用ファイル¥MORISAWA_
圎	外宇画像ファイル名:円pne 縦縮時の外宇画像ファイル名:円(縦組)pne (縦組) (183) (おい-セロ

縦組タブ

①縦組時の外字画像を指定する

縦組時に表示する画像を選択する場合、 ↓ にし、外字画像リス トから外字画像を選択します。

※縦組時の外字画像を指定しない場合は基本タブで設定した外字画像が縦組時にも 使用されます。

2 外字画像リスト

縦組時に表示する外字画像を選択します。

3 テキストエディタパネルで、カーソル位置に外字画像コマンドタグが挿入されます。組版ビューパネルでは文字サイズ指定に従って外字画像が自動でサイズ調整され、青枠付きで表示されます。 **青枠は実際の電子配信コンテンツ上では表示されません。

外字画像 <gaiji src="外字画像名" vsrc="縦組時表示外字画像名"></gaiji>	
テキストエディタパネル	組版ビューパネル表示
<gaiji src="国.png" vsrc="国(縦組).png"></gaiji>	彼は置へ帰りました。 彼は置へ

注意

1 つの電子配信コンテンツ内に挿入できる外字 画像数には制限はありませんが、画像数の多い 場合はメモリ不足等により動作不安定になる場 合があります。必ず実機で確認を行ってください。

組版指定コマンド

MCCatalog+ Maker でテキストフレーム内の組版体裁の指定を行うには、コマンドを挿入します。



ルビコマンドタグ入力

↓ テキストエディタパネルで、ルビを付けたい文字を選択し、ツールバーの ★ をクリックするか、右クリック し、『コマンドの適用』→『ルビ』を選びます。

2 『ルビ』にルビ文字を入力し、[OK] をクリックします。



- ①ルビ:ルビ文字を入力します。ルビの文字間にスペース(全角または半角)を入力して読みを区切ることができます。
 ②親文字:選択した文字(親文字)を表示します。
 ※半角/全角スペースは区切り文字として使用します。スペース文字として利用する場合は、[sp]半角スペース、[SP] 全角スペースとしてください。
- 3 テキストエディタパネルにルビコマンドタグが挿入されます。

ルビ	<jruby> 親文字 <rt> ルビ文字 </rt></jruby>			
選択文字	ルビ	テキストエディタパネル	組版ビューパネル表示	
承知	しょうち	<jruby> 承知 <rt> しょうち </rt></jruby>	ご承知ですか	

ルビについて

MCCatalog+ではルビに熟語ルビを採用しています。

熟語ルビ…ルビが親文字より短い場合(1文字か2文字)は「モノルビ」として、長い場合は「グルー プルビ」として処理します。指定は親文字1文字ごとに対してルビ文字を指定します。

例) テキストエディタパネル

<JRUBY>調<RT>ちょう</RT>理<RT>り</RT>師<RT>し</RT></RT>



※『ファイル』→『表示/組版設定』の『組版設定』タブ内『ルビ』の『肩つき』が の場合の例となります。

例)

半角/全角スペースについて ルビ設定で半角/全角スペースは親文字とルビ文字の区切り文字として使用します。 行末にルビを設定した文字が収まらないなど、分割したい場合に利用します。 処理方法:親文字1文字 → モノルビ 親文字2文字以上(スペースなし) → グループルビ 親文字 2 文字以上(スペースあり) → 熟語ルビ 例) ルビの種類 入力 行中 行末 × ルビ лё(<u>в</u>): ちょう 親文字(2): 調 ルビ ルビ(R): り 親文字(<u>P</u>): 理 ルビ ああああああああ調理師 ああああああああああ調 モノルビ лё(<u>в</u>): 理師 親文字(P): 🛙 ※半角スペース・全角スペースは区切り文字として扱われます。 スペース文字は下記を入力してください。 [sp]・・・半角スペース (Ctrl+S) [SP]・・・全角スペース (Ctrl+Shift+S) OK キャンセル × ルビ ルビ(<u>R</u>): ちょうりし 親文字(2): 調理師 ああああああああ調理師 あああああああああ グループルビ 調理師 ※半角スペース・全角スペースは区切り文字として扱われます。 スペース文字は下記を入力してください。 [sp]---半角スペース (Ctrl+S) [SP]---全角スペース (Ctrl+Shift+S) OK キャンセル ルビ ルビ(<u>R</u>): ちょうりし 親文字(P): 調理師 ルビ位置(B) ● before: 上(縦組時は右) 〇 after: 下(縦組時は左) ああああああああ調理師 ああああああああああ調 熟語ルビ 理師 ※半角スペース・全角スペースは区切り文字として扱われます。 スペース文字は下記を入力してください。 [sp]・・・半角スペース (Ctrl+S) [SP]・・・全角スペース (Ctrl+Shift+S) OK #107471

[sp] (半角スペース) / [SP] (全角スペース) について

ルビ設定で半角/全角スペースを区切り文字としてではなく、実際のスペースとして表示するため に使用します。



MORISAWA 多言語対応電子配信ツール MCCatalog+操作ガイド

圈点設定 日本語

圏点コマンドタグ入力

 テキストエディタパネルで、圏点を付けたい文字を選択し、ツールバーの

 し、『コマンドの適用』→『圏点』を選びます。

X 圏点 圏点 ❸ ☑ 縦組時の圏点を指定する(⊻) 図点の種類指定(K): ④ 図点の種類指定(L): **** <u>1</u>7 ヽゴマ 2 ③ 圏点文字指定(R): 6 圖点文字指定(S) ◎ 圏点文字(C): ◎ 圏点文字(E): 〇 CID指定(D): ◎ CID指定(F): 圈点位置(B) ◎ before: 上(縦組時は右) after: 下(縦組時は左) OK キャンセル

2 変更したい項目を選択して設定を行い、[OK]をクリックします。

圏点

- ●圏点の種類指定:圏点文字を『ゴマ』、『白ゴマ』、『黒丸』、『白 丸』、『二重丸』、『蛇の目』、『黒三角』、『白三角』、『小さい 黒丸』、『小さい白丸』、『アスタリスク』、『※印』から選択 します。
- ②圏点文字指定:圏点としたい文字が『圏点の種類指定』の 中にない場合、『圏点文字』を選択し、直接、圏点としたい 文字を1文字入力するか、『CID 指定』を選択し、CID コー ドを入力して指定することができます。

●縦組時の圏点を指定する

Catalog Pocket 上で縦組と横組表示を自由に切り替えられるようにした場合、縦組と横組で表示する圏点文字を別々 に設定することができます。『縦組時の圏点を指定する』を「Cして設定を行ってください。

- ●圏点の種類指定:縦組時に使用する圏点文字を『ゴマ』、『白ゴマ』、『黒丸』、『白丸』、『二重丸』、『蛇の目』、『黒三角』、

 『白三角』、『小さい黒丸』、『小さい白丸』、『アスタリスク』、『※印』から選択します。
- ⑤圏点文字指定:縦組時に圏点としたい文字が『圏点の種類指定』の中にない場合、『圏点文字』を選択し、直接、圏点としたい文字を1文字入力するか、『CID 指定』を選択し、CID コードを入力して指定することができます。

3 テキストエディタパネルに圏点コマンドタグが挿入されます。

KENT 圖点 小文字	EN kind="圏点番号" vkind="圏点番号"> <mark>圏点付加文字</mark> ト<br EN char="圏点文字またはCIDコード" vchar="圏点文字ま 	KENTEN> たはCIDコード"> 圏 点 付
圈点指定	テキストエディタパネル	組版ビューパネル表示
3 黒丸	<kenten kind="3"> 圈点付加文字 </kenten>	同じ圏点
 ●横組: アスタリスク ④縦組: ゴマ 	<kenten kind="11" vkind="1">圈点付加文字 </kenten>	★ * * * * * # 組、 損組縦組

圈点番号					
選択した圏点の	種類は圏点番号でタグに	表示されます。			
1:ヽゴマ	2: > 白ゴマ 3:	●黒丸 4:○白丸	5:◎ 二重丸	6:● 蛇の目	7:▲ 黒三角
8:△ 白三角	9:。 小さい黒丸	10:。 小さい白丸	11:* アスタリス	ク 12:※ ※日	p

圈点指定	テキストエディタパネル	組版ビューパネル表示	
❷ 33(CID コード)	<kenten char="#33"> 圏点付加文字 </kenten>		
⑤ 横組: 12267(CID コード) 縦組: 12257(CID コード)	<kenten char="#12267" vchar="#12257"> 圏点付加 文字 </kenten>	縦 [◆] 縦組横組 CID 縦 [◆] 縦 [◆] 縦 [◆] 組 [◆] 組 [◆] 組 [◆] 組 [◆]	



テキストエディタパネルで、個別で自動縦中横/欧文自動回転の設定を行いたい段落内にカーソルを置き、 ⁻ ツールバーの 段 をクリックするか、右クリックし、『コマンドの新規挿入』→『段落設定』を選びます。

2 変更したい項目を選択して設定を行い、[OK]をクリックします。



1自動縦中横

種類:自動で縦中横にする文字の種類を『なし』『欧文数字』『欧文英字』『欧 文英数字』から選択します。

連続文字数:自動で縦中横にする文字数を設定します。

2欧文自動回転

欧文の自動回転を『許可』『禁止』『指定なし』から選択します。

3 段落の先頭に段落設定コマンドタグが挿入されます。

※ p.220「表示/組版設定」で『自動縦中横』を『なし』、『欧文自動回転』を『禁止』としている例となります。

段落設定 段落			
① 自動縦中横 <p tyjisu="文字数" tykind="none/num/alphabet/alphabet-num"> 段落</p>			
自動縦中横	テキストエディタパネル	組版ビューパネル表示	
none: なし	<p tykind="none"></p> 自動縦中横変更段落 	CS5	
num: 欧文数字	<p tyjisu="1" tykind="num"></p> 自動縦中横変更段落 	CS 15	
alphabet: 欧文英字	<p tyjisu="2" tykind="alphabet"></p> 自動縦中横変更段落 	CS	
alphabet-num: 欧文英数字	<p tyjisu="3" tykind="alphabet-num"></p> 自動縱中橫変更段落 	CS5	

②欧文自動回転 <p romturn="true/false">欧文自動回転変更段落</p>				
欧文自動回転	テキストエディタパネル	組版ビューパネル表示		
許可	<p romturn="true"></p> 欧文自動回転変更段落 	C S 5		

●文字属性(文字の書体/サイズ/字送り/回転/色)の設定

文字属性コマンドタグ入力





書体

①書体:書体(フォント)を選択します。

②太字:太字にする場合は、 ■を ▼にします。

③文字サイズ
 『文字サイズ』の同た同にす

 『文字サイズ』の ●を図にすると、 [変形なし] がアクティブになり、[文字幅] を選択できるようになります。
 ※ [文字幅] を選択すると 『文字サイズ』が『文字高』に切り替わります。
 文字サイズ:基準文字サイズとの比率『%』(または固定値 『pt』『q』)で指定します。
 文字高:文字の高さを基準文字サイズとの比率『%』(または

又字局:又字の局さを基準又字サイズとの比率 |%』(または 固定値『pt』『q』)で指定します。

文字幅:文字の幅を基準文字サイズとの比率『%』(または固定値『**pt**』

『**q**』)で指定します。

※比率指定の場合は、1%~1000%の設定が可能です。

4字送り

字送り:文字間の間隔を『pt』(または『q』『mm』『ji』)で指定します。 ※「ji」とは基準文字サイズを 1 ji とする単位です。

回転角度

回転角度:文字の回転角度を指定します。 ** 90°単位でのみ指定できます。

◎カラー

カラー:『Web』または『カスタム』をクリックし、カラーを選択します。



3 選択した文字の前後に文字属性コマンドの開始タグおよび終了タグが挿入されます。

文字属性	文字 サイズ マtate=	書体番号" size=サイズ okuri="字送り" color= '文字回転"> 文字属性変更文字列	="カラー名" fweight="太さ"
入于属任	文字高・ 文字幅 Color="	『体番号" height="文字高" width="文字幅" o カラー名" fweight="太さ" rotate="文字回転"	kuri="字送り" "> 文字属性変更文字列
● 書体			
書体	「指定」	エディタ	組版ビュー表示
❶ (日本語フォン 1 UD 黎ミン L	トの場合)	<j f="1"> 文字属性コマンド </j>	文字属性コマンド
❶ (英語フォント(2 UD 新ゴ L	の場合)	<pre><j f="2">The character attribute command</j></pre>	The character attribute command
❶(韓国語フォン 1 UD 新ゴハング)	トの場合) ル L	<j f="1"> 문자속성 커맨드 </j>	문자속성 커맨드
● (中国語繁体字1 AR UD Shuyuar	の場合) nhei M	<j f="1">文字屬性指令 </j>	文字屬性指令
● (中国語簡体字1 UD 新ゴ 簡体字	の場合) R	<j f="1">文字属性指令 </j>	文字属性指令
● (タイ語の場合1 AR Hebe Sans) Th	<j f="1">คำสั่งแอตทริบิวต์ของอักขระ</j>	ดำสั่งแอตทริบิวต์ของอักขระ
❶(ポルトガル語 1 UD 黎ミン L	の場合)	<pre><j f="1">Comando de atributos de caractere</j></pre>	Comando de atributos de caractere
❶(スペイン語の 1 UD 黎ミン L	場合)	<pre><j f="1">Comando de atributo de caracteres</j></pre>	Comando de atributo de caracteres
❶(インドネシア 1 UD 黎ミン L	語の場合)	<j f="1">Perintah atribut karakter</j>	Perintah atribut karakter
❶(ベトナム語の 1 Clarimo UD PE	場合) Light	<j f="1">Lệnh thuộc tính ký tự</j>	Lệnh thuộc tính ký tự

書体番号

選択した書体は書体番号でタグに表示されます。				
日本語	ポルトガル語			
1 UD 黎ミン L	1 UD 黎ミン L			
2 UD 新ゴ L	2 UD 新ゴ L			
3 UD デジタル教科書体 R	スペイン語			
英語	1 UD 黎ミン L			
1 UD 黎ミン L	2 UD 新ゴ L			
2 UD 新ゴ L	インドネシア語			
韓国語	1 UD 黎ミン L			
1 UD 新ゴハングル L	2 UD 新ゴ L			
中国語繁体字	ベトナム語			
中国語繁体字 1 AR UD Shuyuanhei M	ベトナム語 1 Clarimo UD PE Light			
中国語繁体字 1 AR UD Shuyuanhei M 中国語簡体字	ベトナム語 1 Clarimo UD PE Light			
中国語繁体字 1 AR UD Shuyuanhei M 中国語簡体字 1 UD 新ゴ 簡体字 R	ベトナム語 1 Clarimo UD PE Light			
中国語繁体字 1 AR UD Shuyuanhei M 中国語簡体字 1 UD 新ゴ 簡体字 R タイ語	ベトナム語 1 Clarimo UD PE Light			

注意

言語ごとのフォントは変更できません。

重要

日本語以外の言語は、必ず「横組」での表示 となります。 また、ブラウザ版ビューアで閲覧した場合 は、すべて「横組」での表示となります。

注意

「UD デジタル教科書体 R」を指定した場合、
 文字によって表示できない場合がありますので、ご注意ください。
 表示できない文字については、「UD 黎ミン
 し、や「UD 新ゴ L」で表示できるか確認の上、書体の変更をご検討ください。
 ※「UD デジタル教科書体 R」:収録文字数
 「15,444」(規格:Adobe-Japan1-4)
 「UD 黎ミン L」「UD 新ゴ L」:収録文字数
 「23,058」(規格:Adobe-Japan1-6)

MORISAWA 多言語対応電子配信ツール MCCatalog+ 操作ガイド

2 太字	<j fweight="太さ"> 太さ変更文字列 </j>			
サイズ指定		エディタ	組版ビュー表示	
太字		<j fweight="bold">太字 </j>	文字を 太字 にしてみ ましょう。	
⑧ 文字サイズ	文字サイズ		511 27 15	
		J neight= 高さ Width= 幅 > リイス変更文子の		
サイズ指定 70%		エティダ <j size="70%">70%</j>	組版ビュー表示 文字サイズを 70%にし てみましょう。	
高さ 200%、幅 50%		<j height="200%" width="50%"> 高さを 200%幅を 50% </j>	文字の説を200%記録に してみましょう。	
④ 字送り <j okuri="サイズ">字送り変更文字列 </j>				
サイ	ズ指定	エディタ	組版ビュー表示	
1.5ji		<j okuri="1.5ji"> 変更 </j>	字送りを変 更 する	
⑤ 文字回転	<j rotate="回転"></j>	文字回転文字列		
サイ	ズ指定	エディタ	組版ビュー表示	
180°		<j rotate="180deg">180 度回転 </j>	文字を [80 通回薄し てみましょう。	
⑥ カラー	<j color="カラー名</th><th>」> カラー変更文字列 </J></th><th></th></tr><tr><th>カラ</th><th>一指定</th><th>エディタ</th><th>組版ビュー表示</th></tr><tr><th>→→→
√ カラー(C):
deeppink
Web 力,
violet
orchid
mediumy)</th><th>ioletred</th><th><J color=" deeppink"="">カラー </j>	文字のカラーを設定し てみましょう。		

文字色の輝度補正

注意

視認性を上げるため、白色に近い文字色を指定した場合は輝度の下がった色で表示されます。



「テキストエディタパネルで、行の揃え、行送り、インデントを指定したい段落の先頭にカーソルを置き、ツールバーの 「をクリックするか、右クリックし、『コマンドの新規挿入』→『行属性』を選びます。
※「段落」とは、改行コマンドタグ
、改段タグ <KD /> または改ページコマンドタグ <KP /> に挟まれた部分を指します。

変更したい項目を にして設定を行い、[OK]をクリックします。

行属性		×
 揃え 3 	インデント	
✓ 行揃え(J): ロr:行末揃え マ	📄 字下(げ(L):	Oji 🔺
	📄 字上(f'(R):	0ji 🔺
✓ 竹間調整	📄 先頭行(S):	Oji 🛓
⑦ 行送り(F): ^{βji} ◆	📄 問答形式(H):	0ji 🌲
	0	K キャンセル

●揃え

行揃え:行内の文字揃えを『行頭揃え』『行末揃え』『中 央揃え』『最終行行頭揃え』『最終行行末揃え』『最終行 中央揃え』『最終行均等揃え』から選択します。

2行間調整

行送り:文字の中心から、次の行の文字の中心までの 送り量を『**ji**』(または『**pt**』『**q**』『**mm**』)で指定します。 ※「ji」とは基準文字サイズを1jiとする単位です。

8インデント

字下げ:段落全体の左(横組)または上(縦組)の空き量を『ji』(または『pt』『q』『mm』)で指定します。 字上げ:段落全体の右(横組)または下(縦組)の空き量を『ji』(または『pt』『q』『mm』)で指定します。 先頭行:段落先頭行の左(横組)または上(縦組)の空き量を『ji』(または『pt』『q』『mm』)で指定します。 問答形式:段落2行目以降の左(横組)または上(縦組)の空き量を『ji』(または『pt』『q』『mm』)で指定します。

3 カーソル位置に行属性コマンドタグが挿入されます。

行尾世	<g< th=""><th>align=揃え okuri=行送り indインデント種類="インデント</th><th>" /> 行属性変更段落</th></g<>	align=揃え okuri=行送り indインデント種類="インデント	" /> 行属性変更段落	
1」周江	<g align="揃え" indインデント種類="インデント" okuri="行送り"> 行属性変更段落 </g>			
1 行揃え	● 行揃え <g align="ql/qr/qc/eql/eqr/eqc/ert"></g> 揃え変更段落			
揃え指定		テキストエディタパネル	組版ビューパネル表示	
ql: 行頭揃え		<g align="ql"></g> 揃え変更段落 	行 頭 <mark>揃</mark> え	
qr: 行末揃え		<g align="qr"></g> 揃え変更段落 	中 央 <mark>揃</mark> え	
qc: 中央揃え		<g align="qc"></g> 揃え変更段落 	行 末 <mark>揃</mark> え	
eql: 最終行行頭捕	前え	<g align="eql"></g> 揃え変更段落 	¹⁰ 均等 す 最 最 最 す 最 終 行 頭 す 最 終 ぞ 行 行 行 行 う し す し す 最 、 終 で 、 終 、 終 、 ぞ で 、 彩 、 彩 で 、 彩 、 彩 で 、 彩 で 、 彩 で 、 彩 で 、 彩 で 、 彩 で で う つ つ で う つ っ で う で う つ っ つ っ つ っ つ っ つ っ つ っ つ っ つ っ つ っ つ っ つ っ つ っ つ っ つ っ つ っ つ っ つ つ つ つ っ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ	
eqr: 最終行行末捕	前え	<g align="eqr"></g> 揃え変更段落 	等 央	
eqc: 最終行中央排	前え	<g align="eqc"></g> 揃え変更段落 	·えおかきく、 -えおかきく、	
ert: 最終行均等捕	前え	<g align="ert"></g> 揃え変更段落 	げ げ げ け け こ こ さ さ そし し 行末	

0 /二明 田政	<g okuri="行送り値"></g> 行送り変更段落	
	<g okuri="行送り値"> 行送り変更段落 </g>	
揃え指定	テキストエディタパネル	組版ビューパネル表示
2.5ji	<g okuri="2.5ji"></g> 行送り変更段落 	行送りを単独タグで設定しました。指定 たと段落全体の行送りが指定した送りに なります。 となります。
2.5ji	<g okuri="2.5ji"> 行送り変更段落 </g> 	− 行送りをペアタグで設定しました。指定 なります。 、 、の段落の最初の行までの間が適用範囲 となります。

注意 単独タグとペアタグの場合で最終行の後ろアキが変わります。InDesign ドキュメントのインポー ト、および MCCatalog+ Maker にて行属性コマンドの挿入を行うと、単独タグとなります。

③インデント <g indend="字上げ" indfirst="先頭行" indhang="問答形式" indhead="字下げ"></g> インデント変更 段落						
揃え指定	テキストエディタパネル	組版ビューパネル表示				
字下げ 2ji	<g indhead="2ji"></g> 字下げインデント変更段落 	デア す す す す が 2 の で 全 体 に 上 を 2 ; i に む っ で 全 体 に 下 が 2 ; i に む っ の で 全 体 に 下 が 2 ; i に つ の で の の の の の の の の の の の の の の の の の				
字上げ 2ji	<g indend="2ji"></g> 字上げインデント変更段落 	」に設定しました 空くこと ア上げ ↑				
先頭行 1ji	<g indfirst="2ji"></g> 先頭行インデント変更段落 	問答形式 日 日 二 下 て 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 た 頭 行 で 1 た 頭 行 で 1 た 頭 行 で 1 た 頭 行 で 1 た 頭 行 で 1 た 頭 行 た 頭 行 た 頭 行 た 頭 行 た 頭 行 た 頭 行 た 頭 行 た 頭 行 た 頭 行 た 頭 行 た 夏 行 た 夏 行 た 夏 行 た 夏 行 た 夏 行 た 夏 行 た 夏 行 た 変 行 た 夏 行 た を 1 に た 引 に た う に は に た う に た う に た う に た う に た う に た う に た う に た う に た う に た う に い た う に に た う に に た う に い た う に に た う に に た う に に た ら し に た う に に に ち こ に ち こ に ち こ に ち こ に ち こ こ ち こ こ ち こ こ ち こ こ ち こ ち こ こ ち こ こ ち こ こ ち こ こ ち こ こ ち こ こ ち こ こ ち こ こ ち こ こ ち こ こ ち こ こ ち こ ち こ こ ち こ ち こ ち こ ち こ ち こ ち こ ち こ ち こ ち こ ち こ ち こ ち こ こ ち こ ち こ ち こ ち こ ち こ ち こ ち こ ち こ ち こ ち う こ ち こ ち う こ ち こ ち う こ ち こ ち う こ ち こ ち う こ ち こ ち こ ち こ ち う こ ち う こ ち う こ ち う こ ち う こ ち こ ち ち こ こ ち こ ち こ ち こ こ ち こ ち こ ち こ ち こ ち こ ち こ ち こ ち こ ち こ ち こ ち こ ち こ ち こ ち う こ ち こ ち こ ち こ ち こ ち こ こ ち こ こ ち こ こ ち こ こ ち こ こ ち こ こ ち こ こ ち こ ち こ ち こ ち こ こ ち こ こ ち こ ち こ こ ち こ こ ち こ こ ち こ こ ち こ こ ち こ こ こ ち こ こ ち こ こ ち こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ				
問答形式 1ji	<g indhang="2ji"></g> 問答形式インデント変更段落 	- げになります。 2 に組まれ、2 行				



テキストエディタパネルで、背景に色を付けたい文字を選択し、ツールバーの あ をクリックするか、右クリッ
クし、『コマンドの適用』→『文字背景』を選びます。

2 変更したい項目を選択して設定を行い、[OK]をクリックします。



背景カラー

- ●背景の透明度:背景色の透明度を指定します。
- ❷『Web』または『カスタム』をクリックし、カラーを選択します。

テキストの外側の余白サイズ

③余白サイズ:テキストの外側にはみ出る距離を『mm』(または『pt』『q』『ji』) で設定します。

3 選択した文字の前後に文字背景の開始タグおよび終了タグが挿入されます。

文字背景	<tbg bgalpha="透明度" bgcolor="カラー" space="テキストの外側の余白"> 文字背景 </tbg>					
抈	定	エディタ	組版ビュー表示			
●透明度:50% ❷カラー:#00FF ❸テキストの外側	- 00 の余白:1mm	<tbg <br="" bgalpha="50%" bgcolor="#00FF00">space="1mm">背景に色 </tbg>	文字の <mark>背景に色</mark> をつ ける			

●字形指定

- ↓ テキストエディタパネルで、字形を指定したい文字を選択し、ツールバーの
 字 をクリックするか、右クリッ
 クし、『コマンドの適用』→『字形指定』を選びます。
- 2 変更したい項目をクリックします。

字形指定 又一	
●字形属性の選択	●子が周囲の選択 『半角字形 hwid』もしくは『イタリック字形 ital』を選択しま
→ 半角字形(H) hwid	す。
→ イタリック字形(I) ital	キ角もしくはイラリックの子形を持ちていない文字には反映されません。

3

指定した文字の前後に字形指定の開始タグおよび終了タグが挿入されます。

字形指定	<g< th=""><th colspan="8"><gsub attr="hwid">半角 </gsub></th></g<>	<gsub attr="hwid">半角 </gsub>							
指定		エディタ	組版ビュー表示						
半角字形		<gsub attr="hwid"> 1 A </gsub>	文字の字形(半角) を指定1Aする						
字形指定	<g< th=""><th>SUB attr="ital"> イタリック </th><th></th></g<>	SUB attr="ital"> イタリック							
指定		エディタ	組版ビュー表示						
イタリック字	形	<gsub attr="ital">1A</gsub>	文字の字形(イタリ ック)を指定 <i>1A</i> す る						

●改行

••••••••••••••••••••••••

任意の箇所に改行コマンドタグを挿入

- 1 テキストエディタパネルで、改行したい箇所にカーソルを置き、ツールバーの 1 をクリックするか、右クリッ
 クし、『コマンドの新規挿入』→『改行』を選びます。
- 2 カーソル位置に改行コマンドタグが挿入されます。

改行	段落 1 段落 2				
テキストエディ	ィタパネル	組版ビューパネル表示			
ここで <u> </u>	改行します	さこで			

テキストエディタでの改行位置に改行コマンドタグを挿入

| 『編集』メニューまたは、右クリックし、『**改行コマンドの自動挿入**』を選びます。

? テキストエディタパネルのすべての改行位置に改行コマンドタグが挿入されます。

テキストエディタパネル (自動改行実行前)	テキストエディタパネル(自動改行実行後)	組版ビューパネル表示
りんご↓	りんご <u> </u> ↓	パ ナ レ ン
オレンジ↓	オレンジ <u> </u> ↓	イ ナ ン
バナナ↓	バナナ <u> </u> ↓	ア
パイナップル↓	パイナップル <u> </u> ↓	ル

●改ページ

任意の箇所に改ページコマンドタグを挿入

1 テキストエディタパネルで、改ページしたい箇所にカーソルを置き、ツールバーの 信 をクリックするか、 右クリックし、『コマンドの新規挿入』→『改ページ』を選びます。

2 カーソル位置に改ページコマンドタグが挿入されます。

さん ペーシン	/> 後ページ段茨

改ページ挿入前	エディタ	細版ビュー表示
組版ビュー表示 れ、ジョバンニの切符 ー、午后の授業 に川だと云われたり、乳の流れた	九、ジョバンニの切符 <u><kp></kp></u> 一、午后の授業	レルーレーレー 板に用たした 板に用だと云われたり、乳のが したたきな思いうふう 、 などの したたこの が したたこの が したたこの が したたこの が したたこの が したたこの が したたこの が した たこの が した たこの が した たこの が した たこの が した たこの が した たこの が した たこの が した たこの が した たこの が した たこの が した たこの が した た の が した た の が した た の が した た の が した た の が した た の が した た の が した た の が した た の が した た の が した た の が う か の が う か う か う か う か う か う か う か う か う か う か う 本 う の が う 本 う ん は 、 や う い う た う 、 乳 で で は 、 や う い う か う 、 う 、 う 、 う 、 う 、 う 、 う 、 う 、 の う 、 う 、 う 、 の う の 、 の 、 の う 、 の の 、 の う 、 の う 、 の う 、 の う の の の の の の の の の の の の の

MORISAWA 多言語対応電子配信ッール MCCatalog+操作ガイド

改ページコマンド挿入後のページ設定の変更

↓ テキストエディタパネルで改ページコマンドタグ <KP /> のタグ内にカーソルを置き、 ² ⁴株 ^(CII+E) をクリック するか、右クリックし、『選択中コマンドの編集』を選びます。

2 『改ページ』ダイアログが表示されます。項目を選択し、[OK] をクリックします。

● 指定なし(N) ○ 縦	(¥1)	◎ 横組(H)	
次ページの段組			
▼ 次ページの段組(P)			
🕄 🔘 段組なし(L)			
4 🔘 自動段組(A)			
最大文字数(M)	25	A V	
🟮 💿 固定段組(X)			
段数(D):	2	-	
⑥ 段間(S): 2ji	* *		

●次ページの組方向

改ページコマンド挿入後のページの組方向を選択します。 指定なし: 改ページコマンド挿入前のページと同じ組方向となります。 ※「指定なし」の場合、組方向のタグは省略されます。 縦組: 改ページコマンド挿入後のページを縦組にします。

横組: 改ページコマンド挿入後のページを横組にします。

重要

日本語以外の言語は、必ず「横組」での表示となります。 また、ブラウザ版ビューアで閲覧した場合は、すべて「横 組」での表示となります。

次ページの段組

2次ページの段組

次ページから段組を指定する場合は、 🔲を 🖉 にします。

8段組なし

段組をしない場合は、 🔘を 💿 にします。

④自動段組

1~100文字の間で最大文字数を指定して、その範囲で自動で段組をさせる場合は、 ②を ③にします。

6 固定段組

6段間

段間を『ji』で指定します。

⊅ t∧°≈ĭ	④自動段組		前ページ段落 <kp <br="" column="auto" textdir="組方向">columncount="最大文字数" columngap="段間" /> 後ページ段落</kp>			
し ベージ ⑤ 固定		分組	前ページ段落 <kp <br="" column="fixed" textdir="組方向">columncount="段数" columngap="段間" /> 後ページ段落</kp>			
①次ページの組方向	前ページ	没落 <	<p tex<="" th=""><th>ttdir="組方向" /> 後ペー</th><th>ジ段落</th></p>	ttdir="組方向" /> 後ペー	ジ段落	
改ページ挿 組版ビュー	入前 表示	ページ(向指	の組方 記定	エディタ	組版ビュー表示	
AL版ビュー設況 知らせようと思う 一目散に河原を利 走りました。 銀河鉄道の夜 2011年4月15日発行 著者宮沢賢治 発行者森澤青空 発行所株式会社モリ 本データは、MCBの ブルとして利用する 表現を一部変更して	<u> ち:横組</u>) ともう fの方へ k の方へ にあたり、 おります。	縦	絈	…走りました。 <kp textdir="v"></kp> 銀河鉄道の夜	32 31 第二 知らせようと思うともう 一日散に河原を街の方へ 走りました。 第二 第二 第二 第二	

MORISAWA 多言語対応電子配信ツール MCCatalog+ 操作ガイド

MCCatalog+ Maker

ひページ挿入前 組版ビュー表示	ページの約 向指定	組方 エディタ	組版ビュー表示
組版ビュー一設定:縦斜 ジョバンニはもういろいろなことで胸が ました。 親河鉄道の液 別11年4月15日発行	且 横組	…走りました。 <kp textdir="h"></kp> 銀河鉄道の夜	34 銀河鉄道の夜 2011 年 4月 15 日発行 著 者 宮沢賢治 発行者 森澤青空 発行所 株式会社モリ文庫 本データは、MCBookのサン ブルとして利用するにあたり、 表現を一部変更しております。 次ページへ移動 54 ました。 54 こってないジョ たいジョ たした。 うした。 した。 うした。 ないご ににうい うい。 ろは、 もこうい。 うした。 たち、 に、 すじた。 ない。 の おした。 うい。 うした。 たち、 、 の おした。 うい。 うい。 うした。 うた。 よう、 たち、 、 が 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
②次ページの段組 ④ 目	前 く で	前ページ段落 KP column="次ページの段 olumncount="最大文字数" &ページ段落	始 columngap="段間"/>
ひページ挿入前 細版ビュー表示	自動段組	エディタ	組版ビュー表示
3 く振ってどしどし学校の門を出て です。 く振ってどしどし学校の門を出て	最大文字数: 10 文字 ❻段間:2ji	…しかったのです。 <kp <br="" column="auto">columncount="10" columngap="2ji" /> けれども</kp>	次のページへ移動
②次ページの段組 ⑤	朝 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	前ページ段落 KP column="次ページの段 olumncount="最大文字数" 後ページ段落	說組" columngap="段間" />
ひページ挿入前 組版ビュー表示	固定段組	エディタ	組版ビュー表示
30 しかったのです。 しかったのです。 しかったのです。 しかったのです。 したいました。それはこんやの しどしどしどし学校の門を出て	段数:3 段 ④ 段間:2ji	…しかったのです。 <kp <br="" column="fixed">columncount="3" columngap="2ji" /> けれども</kp>	次のページへ移動

MORISAWA 多言語対応電子配信ツール

MCCatalog+ 操作ガイド

- 1 テキストエディタパネルで、改段したい箇所にカーソルを置き、ツールバーの をクリックするか、右クリッ
 クし、『コマンドの新規挿入』→『改段』を選びます。
- 2 カーソル位置に改段コマンドタグが挿入されます。

改段 前目	前段落 <kd></kd> 後段落							
ひ段挿入 組版ビューパ:	\前 ネル表示	テキストエディタパネル	組版ビューパネル表示					
 七、北十字とプリオシン海岸 り: 八、鳥を捕る人 つ: 八、鳥を捕る人 つ: 九、ジョバンニの切符 な: 一、午后の現業 で: 「ではみみさんは、そういうふう ン: に用だと言われたりしていた。こ 言: のは、たりよりのがなくとさ こ: 	ましたが、立ってみるともうは きりとそれを答えることができ いのでした。ザネリが前の話か ふりかえって、ジョバンニを見 くすっとおらいました。ジョバ ニはもうどぎまぎしてまっ赤に ってしまいました。先生がまた いました。	九、ジョバンニの切符 <kd></kd> 一、午后の授業	- 七、北十字とプリオシン海岸 八、鳥を捕る人 九、ジョバンニの切符	ー、午后の復業 「ではみなさんは、そういうふう に用だと言われたり、孔の流れた あとだと言われたりしていた、こ のはんやりを目いものがにんとう は何かご旅知ですか」先生は、 温敏につるした大きな肌い場座の 間の、上から下へ自くけぶった 研究所のトゥクトニスを知りため				



上付き文字コマンドタグ入力

テキストエディタパネルで、上付き文字にしたい文字を選択し、ツールバーの <mark>x</mark>をクリックするか、右クリッ クし、『**コマンドの適用』→『上付き文字**』を選びます。

2 変更したい項目を
↓
にして設定を行い、
[OK]をクリックします。



●文字サイズ

文字サイズ:基準文字サイズとの比率『**%**』で指定します。 ※指定がない場合、文字サイズは基本文字サイズの 50% となります。

2カラー

カラー:『Web』または『カスタム』をクリックし、カラーを選択します。

3 選択した文字の前後に上付き文字の開始タグおよび終了タグが挿入されます。

上付き文字	<sups> 上付き文字 </sups>				
	<sups color="カラー名" size="サイズ"> 上付き文字 </sups>				
① 文字サイズ	<sups size="サイズ"> 上付き文字サイズ指定文字 </sups>				
サイズ指定		テキストエディタパネル	組版ビューパネル表示		
50%		<sups size="50%">50%</sups>	上付き文字50%		
② カラー <sups color="カラー名">上付き文字カラー指定文字 </sups>					
カラー指定		テキストエディタパネル	組版ビューパネル表示		
カラー マ カラー(G): deeppink Web カスタム darkmagenta thistle magenta plum violet occhid		<sups color="deeppink"> カラー </sups>	上付き文字カゥー		

●下付き文字

下付き文字コマンドタグ入力

↓ テキストエディタパネルで、下付き文字にしたい文字を選択し、ツールバーの x をクリックするか、右クリックし、『コマンドの適用』→『下付き文字』を選びます。

2 変更したい項目を ☑ にして設定を行い、[OK] をクリックします。



3 選択した文字の前後に下付き文字の開始タグおよび終了タグが挿入されます。

下付キ文字	<subs> 下付き文字列 </subs>				
THEX+	<subs color="カラー名" size="サイズ"> 下付き文字列 </subs>				
① 文字サイズ <subs size="サイズ"> サイズ変更文字 </subs>					
サイズ指定		テキストエディタパネル	組版ビューパネル表示		
50%		<subs size="50%">50%</subs>	下付き文字50%		

② カラー <subs color="カラー名">カラー変更文字 </subs>					
カラー指定	テキストエディタパネル	組版ビューパネル表示			
カラー マカラー(O): deeppink Web カスタム darkmagenta thistle magenta plum violet	<subs color="deeppink"> カラー </subs>	下付き文字 _{カラー}			

●下線

下線コマンドの入力

↓ テキストエディタパネルで、下線を引きたい文字を選択し、ツールバーの 単 をクリックするか、右クリック
し、『コマンドの適用』→『下線』を選びます。



線の種類を選択し、変更したい項目を 📝 にして設定を行い、 [OK] をクリックします。



€●種類

「under:下線」…横組では下、縦組では右に表示します。 「upper:上線』…横組では上、縦組では左に表示します。 「both:上下線』…横組では上下、縦組では左右に表示します。 『center:中心線』…文字列の中心に表示します。 『frame:囲み罫』…文字列を囲んで表示します。指定された文字列が次 の行にまたがる場合、行末と行頭でそれぞれ罫を閉じます。 『exframe:行またがり囲み罫』…文字列を囲んで表示します。指定された 文字列が次の行にまたがる場合、行末と行頭の罫は開かれた状態になります。

2線幅

線幅:線の幅を『mm』(または『pt』『q』)で設定します。

※線幅未設定の場合は 0.1mm を設定します。

③テキストとラインの間隔

間隔:文字と線の中心までの間隔を『mm』(または『pt』『q』『ji』)で設定します。

※『ji』とは基準文字サイズを1jiとする単位です。

※間隔未設定の場合は線幅と同じ値を設定します。(線幅:0.1mm→間隔:0.1mm)

※「種類」で「center:中心線」を選択した場合、テキストとラインの間隔を大きくすると縦組では左側へ、横組では下側に移動します。

❹スタイル

スタイル:『実線』『二重線』『破線』『点線』をクリックし、スタイルを選択します。『二重線』を選択した場合には、 0.5mm 以上の線幅が必要となります。


⑤カラー

カラー:『Web』または『**カスタム**』をクリックし、カラーを選択します。

3 選択した文字の前後に下線の開始タグおよび終了タグが挿入されます。

下線 <	<ul color="カラー名" kind="種類" width="線幅"> 下線付加対象文字列 				
1 種類 <	① 種類 <ul kind="種類"> 下線付加対象文字列 				
種類指:	定	テキストエディタパネル	組版ビューパネル表示		
frame:囲み罫		<ul kind="frame">囲み罫	囲み罫		
2 線幅 <	<ul kind="" td="" 種<=""><td>類 width="線幅"> 線幅変更 </td>	類 width="線幅"> 線幅変更			
線幅指法	定	テキストエディタパネル	組版ビューパネル表示		
種類:both:上 線幅:1mm	_下線	<ul kind="both" width="1mm"> 線幅変更 	線幅変更		
<mark>③</mark> テキストと ラインの間隔	UL kind="種類	" space="間隔"> 間隔変更			
テキストとライン	の間隔指定	テキストエディタパネル	組版ビューパネル表示		
種類:upper: テキストとライ 1mm	上線 〈 ンの間隔:	<ul kind="upper" space="0.1mm"> ラインの <ul <u="" kind="upper">space="1mm"> 間隔 	ラインの間隔		
④ スタイルの 設定	UL kind="種類	『 width="線幅" style="スタイル"> スタイル			
スタイルの	D指定	テキストエディタパネル	組版ビューパネル表示		
3:破線		<ul kind="under" style="3"> スタイル 	スタイル		
⑤ カラー <ul color="カラー名" kind="種類">カラー変更 					
カラー指	諚	テキストエディタパネル	組版ビューパネル表示		
種類:under: カラー: カラー: プカラー(C): deepprk Web カスタム	下線	<ul color="deeppink" kind="under">カラー 	カラー		

MORISAWA 多言語対応電子配信ツール MCCatalog+操作ガイド

●行間罫

行間罫コマンドタグを挿入

- 1 テキストエディタパネルで、行間罫を挿入したい箇所にカーソルを置き、ツールバーの ≧ をクリックするか、 右クリックし、『コマンドの新規挿入』→『行間罫』を選びます。
- 変更したい項目を
 「にして設定を行い、[OK]をクリックします。



●揃え

揃え:揃えを『center:中央』『head:行頭』『end:行末』 から選択します。

※長さが行長よりも短い場合に有効となります。

2長さ

長さ:線の長さを行長との比率『%』(または『mm』『pt』『q』 『ji』) で設定します。

※長さ未設定の場合は 100% を設定します。

※『ji』とは基準文字サイズを 1 ji とする単位です。

❸線幅

線幅:線幅を『mm』(または『pt』『q』)で設定します。

※『ji』とは基準文字サイズを 1 ji とする単位です。

※線幅未設定の場合は 0.1mm を設定します。

4

スタイル:『実線』『二重線』『破線』『点線』をクリックし、スタイルを選択します。『二重線』を選択した場合には、 0.5mm 以上の線幅が必要となります。

●カラー

カラー:『Web』または『カスタム』をクリックし、カラーを選択します。

3 選択した箇所に行間罫のタグが挿入されます。

《二月月 97	<hr/> HR />				
13UII (<hr <="" align="揃え" th=""/> <th>' length="長さ" width="線幅" color="カラー</th> <th>-名" style="番号" /></th>	' length="長さ" width="線幅" color="カラー	-名" style="番号" />		
1 揃え	揃え <hr align="揃え"/>				
揃	え指定	エディタ	組版ビュー表示		
head	d:行頭	<hr align="head" length="50%"/>	行頭		
cente	er:中央	<hr align="center" length="50%"/>	中央		
end	I:行末	<hr align="end" length="50%"/>			
2 長さ	<hr length="長さ</th><th>5"/>				
長	さ指定	エディタ	組版ビュー表示		
Ę	50%	<hr length="50%"/>	行間野の長さを50%に指定して表		
3線幅	<hr width="線幅</th><th>"/>				
線	幅指定	エディタ	組版ビュー表示		
0.	.5mm	<hr width="0.5mm"/>	行間罫の線幅を指定して表示する		
④ スタイル <hr style="スタイル"/>					
29	イル指定	エディタ	組版ビュー表示		
2 :	二重線	<hr style="2" width="2mm"/>	行間野のスタイルを二重線に指定		

.

. . . .

🚯 カラー	<hr color="カラ</th><th>-名"/>		
カラ・	一指定	エディタ	組版ビュー表示
カラー グ カラー(Q): deeppink Web カスタム Plum violet orchid mediumwiol deeppink hotpink lavenderblu	letred	<hr color="deeppink"/>	行問野の色を指定して表示する

●囲み罫

囲み罫コマンドタグを挿入

テキストエディタパネルで、囲み罫をつけたい箇所にカーソルを置き、ツールバーの **あ** をクリックするか、 - 右クリックし、『**コマンドの新規挿入』→『囲み罫**』を選びます。



2 『全方向』『行方向先頭』『行方向末尾』『字詰方向先頭』『字詰方向末尾』のタブの設定を行い、[OK] をクリックします。各方向の設定を組み合わせることができます。



全方向

€1線幅

線幅:線幅を『mm』(または『pt』『q』)で設定します。 **2**スタイル

スタイル:『実線』『二重線』『破線』『点線』をクリックし、 スタイルを選択します。『二重線』を選択した場合には、0.5mm 以上の線幅が必要となります。

カラー

❸カラー: [色の設定] をクリックし、『Web』または『カスタム』をクリックし、カラーを選択します。
 ④背景カラー: [色の設定] をクリックし、『Web』または『カスタム』をクリックし、カラーを選択します。



行方向先頭、行方向末尾

€₩

線幅:線幅を『mm』(または『pt』『q』)で設定します。

∂スタイル スタイル:『実線』『二重線』『破線』『点線』をクリックし、

スタイルを選択します。『**二重線**』を選択した場合には、0.5mm 以上の線幅が必要となります。

8テキストとラインの間隔

間隔:間隔を『mm』(または『ji』『pt』『q』)で設定します。

※『ji』とは基準文字サイズを 1 ji とする単位です。

カラー

④カラー: [色の設定] をクリックし、『Web』または『カスタム』をクリックし、カラーを選択します。

み野 [^		字社士白牛頭	CH-A-A-FR	1
王方回 17方回沈	跟 仃方回木庵	-T-00/01010508	子詰力回木甩	
们 線幅		b	5-	
☑ 線幅(₩):	0.1mm 🚔	4 🛛] カラー(©):	色の設定(B)
			black	
2 2.97N			BIGGIN	
🔽 スタイル(ビ):	— 実線	•		
3 版面とラインの間	陽			
▼ 間隔(E):	0.1mm 🚖			
				OK キャンセル

字詰方向先頭、字詰方向末尾

€線幅

線幅:線幅を『mm』(または『pt』『q』)で設定します。2スタイル

スタイル:『実線』『二重線』『破線』『点線』をクリックし、 スタイルを選択します。『二重線』を選択した場合には、0.5mm 以上の線幅が必要となります。

❸版面とラインの間隔

間隔:間隔を『mm』(または『ji』『pt』『q』) で設定します。

※『ji』とは基準文字サイズを 1 ji とする単位です。

カラー

④カラー: [色の設定] をクリックし、『Web』または『カスタム』をクリックし、カラーを選択します。

注意 『全方向』『行方向先頭』『行方向末尾』『字詰方向先頭』 『字詰方向末尾』のすべてに設定した場合、『行方向先頭』 『行方向末尾』『字詰方向先頭』『字詰方向末尾』の各設定 が優先されます。



3 選択した箇所に囲み罫のタグが挿入されます。

囲み位置: 全方向	<box <br="" bgcolor="背景カラー" color="線のカラー" style="罫線スタイル" width="線幅">bgalpha="背景カラーの透明度" />全方向の囲み罫<boxend></boxend></box>		
囲み位置指定	エディタ	組版ビュー表示	
全方向	<box <br="" color="black" style="1" width="0.2mm">bgcolor="white" bgalpha="100%" /> 全方向の囲み罫<boxend></boxend></box>	2 全方向の囲み野しししし	
囲み位置: 行方向先頭	<box width<u="">before="線幅" colorbefore="線のカラー" stylebogtspacebefore="テキストとラインの間隔" />行方向先頭のB</box>	efore="線のスタイル" 国み罫 <boxend></boxend>	
囲み位置指定	エディタ	組版ビュー表示	
行方向先頭	<box width<u="">before="0.5mm" colorbefore="#FF0000" stylebefore=^{"2"} gtspacebefore="0.1mm" /> 行方向先頭の囲み罫<boxend></boxend></box>	・ ・ 行方向先頭の囲み跳 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ <td< td=""></td<>	
囲み位置: 行方向末尾	<box width<u="">after="線幅" colorafter="線のカラー" styleafter="線0 gtspaceafter="テキストとラインの間隔" />行き方向末尾の囲み署</box>)スタイル" F <boxend></boxend>	
囲み位置指定	エディタ	組版ビュー表示	
行方向末尾	<box width<u="">after="1mm" colorafter="#FF8000" styleafter="3" gtspaceafter="1mm" />行き方向末尾の囲み罫<boxend></boxend></box>	1 (行き方向末尾の囲み罫)	

....

. . .

. . . .

囲み位置: 字詰方向先頭	<box <br="" colorstart="線のカラー" stylestart="線のスタイル" widthstart="線幅">jhspacestart="テキストとラインの間隔" />字詰方向先頭の囲み罫<boxend></boxend></box>		
囲み位置指定	エディタ	組版ビュー表示	
字詰方向先頭	<box <br="" colorstart="#00FF00" widthstart="1.5mm">stylestart="4" jhspacestart="1.5mm" /> 字詰方向先頭の囲み罫<boxend></boxend></box>	* 字詰方向先頭の 日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	
囲み位置: 字詰方向末尾	<box colorend="線のカラー" styleend="
jhspaceend=" widthend="線幅" テキストとラインの間隔"=""></box> 字詰方向末尾の囲	線のスタイル" Iみ罫 <boxend></boxend>	
囲み位置指定	エディタ	組版ビュー表示	
字詰方向末尾	<box <br="" colorend="#00FFFF" widthend="2mm">styleend="1" jhspaceend="2mm" /> 字詰方向末尾の囲み罫<boxend></boxend></box>	「字詰方向末尾の囲み罫」 □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	

囲み位置指定	エディタ	組版ビュー表示
行方向先頭 行方向末尾 字詰方向先頭 字詰方向末尾	<box <br="" colorstart="#00FF00" widthstart="1.5mm">stylestart="3" jhspacestart="1.5mm" widthend="2mm" colorend="#00FFFF" styleend="1" jhspaceend="2mm" widthbefore="0.5mm" colorbefore="#FF0000" stylebefore="1" gtspacebefore="2mm" widthafter="1mm" colorafter="#FF8000" styleafter="2" gtspaceafter="1mm" /> 4方向組合せの囲み罫<boxend></boxend></box>	4 4 方向組合せの囲み 第 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1

●縦中横 □本語

縦組み中で欧文の文字列を横回転して表示することを「縦中横」といいます。MCCatalog+では、『ファイル』 メニューの『表示/組版設定』で自動で縦中横に設定する文字の種類と文字数を設定することができます。自動で の縦中横表示を禁止したい場合は任意の文字列を指定して自動縦中横を禁止することができます。また、任意の文 字列を縦中横に指定する方法があります。

任意の箇所に縦中横コマンドタグを挿入

- 1 テキストエディタパネルで、縦中横にしたい文字列を選択し、ツールバーの ½ をクリックするか、右クリックし、『コマンドの適用』→『縦中横』を選びます。
- ? テキストエディタパネルに縦中横コマンドタグが挿入されます。

縦中横 <tay< th=""><th>(0> 縦中横文字 </th><th></th></tay<>	(0> 縦中横文字	
改ページ挿入前 組版ビュー表示	エディタ	組版ビュー表示
行送りを 2.5ji に設定しました。	<taviliar statemet<="" statemetric="" td=""><td>行送りを5に設定しました。</td></taviliar>	行送りを5に設定しました。

任意箇所の自動縦中横を禁止する

- 特定の文字列に対して縦中横をやめたい場合、テキストエディタパネルで、自動縦中横を禁止したい文字列を 選択し、ツールバーの 20 をクリックするか、右クリックし、『コマンドの適用』→『自動縦中横禁止』を選びます。
 - ※「自動縦中横」は、『**ファイル**』メニューの『**表示/組版設定**』または『**段落スタイル**』で指定することができます。

詳細は p.220 の「表示/組版設定」の「組版設定」タブの項、または p.180 の「**段落スタイルの新規作成**」の項をご参照ください。

2 テキストエディタパネルに自動縦中横禁止コマンドタグが挿入されます。

自動縱中橫禁止 <TAYOATOFF> 自動縱中橫禁止文字列 </TAYOATOFF> 自動縦中横禁止挿入前 組版ビュー表示 エディタ 組版ビュー表示 12 12 <TAYOATOFF>12</TAYOATOFF>月 月 月 自動縦中横をすべて禁止にする場合 表示/組版設定 すべての自動縦中横を禁止する場合は、『ファイル』メ 表示/体裁設定 組版設定 ニューの『表示/組版設定』の『組版設定』タブの中にあ 一禁則 ルビ

レベル: ③ 建い(S) ④ 弱い(W) 図 ぶら下げ処理(H)	
詰め・アキ ▼ 4分アキ自動(E) ▼ 拗促音アキ挿入(Y) ■ 括弧アキ挿入(L) ▼ 行中括弧半角処理(E) ハイフネーション ● 許可(Q) ● 禁止(T)	自動縦中棟 種類
天付き 先頭行天付き: ◎ あり() ◎ なし() 天付き: ◎ あり() ◎ なし() デフォルトに戻す()	欧文自動回転 ● 許可(2) ● 禁止(2) OK キャンセル
	レベル: 登は V(S) ④ 弱い(W) Ø ぷら下げ処理(出) 詰め・アキ Ø 4分アキ自動(P) Ø 操促音力未得入(Y) 日 括弧(アキ得入(L) Ø 行中括弧半角処理(P) ハイフネーション ● 許可(2) ④ 茶止(T) 天付き 先頭行天付き: ● あり(2) ④ なし(2) 天付き: ● あり(1) ● なし(2) デフォルトに戻す(2)

行末または行頭の分割禁止の処理を解除したい場合に使用します。

禁則解除コマンドタグを挿入

1 テキストエディタパネルで、禁則を解除したい箇所にカーソルを置き、ツールバーの ▲ をクリックするか、
右クリックし、『コマンドの新規挿入』→『禁則解除』を選びます。

? テキストエディタパネルに禁則解除コマンドタグが挿入されます。

禁則解除 禁止	<kinkai></kinkai> 文字列	
禁則解除挿入前 組版ビュー表示	エディタ	組版ビュー表示
(始め括弧	行末禁則処理の禁則解除を行う(<kinkai></kinkai> 始め括弧	右末禁則処理の禁則解除を行う (

●分離禁止

MORISAWA 多言語対応電子配信ツール

MCCatalog+ 操作ガイド

任意の文字列に分離禁止コマンドタグを設定すると、その文字列が行末から次の行頭にかかる場合、分割され ず、文字列全体が前の行に押し込まれるか、または次の行に送られるようになります。

分離禁止コマンドタグを挿入

- 1 テキストエディタパネルで、分離禁止を設定したい文字列を選択し、ツールバーの <u>#</u>をクリックするか、 右クリックし、『コマンドの適用』→『分離禁止』を選びます。
- 9 テキストエディタパネルに分離禁止コマンドタグが挿入されます。

分離禁止 <bunkin> 分離禁止文字列 </bunkin>		
分離禁止挿入前 組版ビュー表示	エディタ	組版ビュー表示
行末から行頭にかかる場合に分離	<bunkin> 分離禁止 </bunkin>	分離禁止にする。

扉や目次など、改ページにより行数が少ないページでは、ページ領域内での文字位置を設定することができます。

ページ内配置コマンドタグの挿入

- テキストエディタパネルで、改ページコマンド <KP /> により行数が少ないページ内の文字列にカーソルを 置き、ツールバーの
 をクリックするか、右クリックし、『コマンドの新規挿入』→『ページ内配置』を選びます。

 びます。
- 変更したい項目をクリックします。

ページ内配置	×
●配置の選択	
→ 段頭(H)	
neuu	
→ 段末(E) end	
→ 中央(C) center	

1 配置の選択

ページ領域内での文字の行方向位置を指定します。 『段頭 head』…横組では上、縦組では右に表示します。 『段末 end』…横組では下、縦組では左に表示します。 『中央 center』…ページの中央に表示されます。

3 テキストエディタパネルにページ内配置コマンドタグが挿入されます。

※ページ内配置コマンドタグは、カーソル位置の直前にある改ページコマンドタグの直後(改ページコマンドタグがない場合には文頭)に挿入されます。

		511- 110 / /	
改ページ挿入前 組版ビュー表示	配置	エディタ	組版ビュー表示
銀河鉄道の夜(上) 宮沢賢治	center:中央	<kp></kp> <pagepos align="center"></pagepos> ページ領域内適用文 <kp></kp>	銀河鉄道の夜(上) 宮沢賢治

●スペース

スペースコマンドタグを挿入

2 変更したい項目をクリックします。

スペース		×
固定幅の選択		
→ 全角(M) em		
→ 半角(N) en		
→ 3分幅(C) 3e		
→ 4分幅(D) 4e		
→ 5分幅(E) 5e		
→ 6分幅(F) 6e		
→ 8分幅(G) 8e		
8e	 	

●固定幅の選択

指定した場所に、『全角 em』 『半角 en』 『3 分幅 3e』 『4 分幅 4e』 『5 分幅 5e』 『6 分幅 6e』 『8 分幅 8e』の中から選択したスペースを挿 入します。

MORISAWA 多言語対応電子配信ツール

MCCatalog+ 操作ガイド

3 テキストエディタパネルにスペースコマンドタグが挿入されます。

スペース 前文	字列 <sp width="種類"></sp> 後文字列	
スペース挿入前 組版ビューパネル表示	テキストエディタパネル	組版ビューパネル表示
森澤一太郎	前文字列 <sp width="3e"></sp> 後文字列	3分幅 3分幅 3分幅 花 大 3分幅 子郎

表コマンドタグの挿入

- 1 テキストエディタパネルで、表を挿入したい箇所にカーソルを置き、ツールバーの をクリックするか、右 クリックし、『コマンドの新規挿入』→『表』を選びます。
- ? 『表の作成』ダイアログが表示されます。設定項目の詳細は p.154「表組」を参照ください。

表の作成		×
行数(<u>C</u>): 3		表の設定(工)
列数(<u>R</u>): 3	A V	
		***`/7/11

3 [OK] をクリックします。

表コマンドタグの編集

テキストエディタパネルで表コマンドタグ <TABLE> のタグ内にカーソルを置き、

「

(Cut+E) をクリックする

か、右クリックし、

"選択中コマンドの編集」

を選びます。





『表設定』ダイアログが表示されます。設定項目の詳細は p.154 「表組」を参照ください。

設定	×
ヘッダ	表の幅(字詰方向)
	OK キャンセル

●コマンドの編集

テキストエディタパネルで単独タグ **< タグ名 />**、またはペアコマンド **< タグ名 >…</ タグ名 >**のタグ内に カーソルを置き、 (当 新語 (COT+E) をクリックするか、右クリックし、 (選択中コマンドの編集) を選びます。または、ス タイルパネルで、編集したいスタイル名をクリックし、 (会) をクリックするかまたは右クリックで (編集) を選択 します。

テキストエディタパネル上でコマンドタグにカーソルを挿入、またはコマンドタグを含む文字列を選択し、右 クリックし、『**選択中コマンドをすべて解除**』を選択するか、『**Ctrl**』+『**T**』でコマンドタグを解除することがで きます。

コマンドを1つ解除する場合

解除したいコマンド内にカーソルを挿入し、『Ctrl』+『T』を選択します。



複数のコマンドを一度に解除する場合



●コマンドの削除

テキストエディタパネル上でコマンドタグにカーソルを挿入、またはコマンドタグを含む文字列を選択し、右ク リックし、『**選択中コマンドをすべて削除**』を選択するか、『**Ctrl**』 + 『**U**』でコマンドタグもしくは、コマンドタ グを含む文字列を削除することができます。

コマンドを含む文字列を1つ削除する場合

削除したいコマンド内にカーソルを挿入し、『Ctrl』+『U』を選択します。



複数のコマンドを含む文字列を一度に削除する場合

削除したいコマンドを含む文字列を選択し、『Ctrl』+『U』を選択します。



MORISAWA 多言語対応電子配信ツール MCCatalog+ 操作ガイド

●組版エラーチェック

ドキュメントのコマンド指示にエラーがないかをチェックすることができます。また、エラー発生箇所の情報を 表示し、表示されたエラー箇所に移動して修正をすることが可能です。確認には組版エラーパネルを利用します。

■ ツールバーの ≥ をクリックするか 「編集」メニューの 『組版エラーチェック』を選びます。 開かれているドキュメントの組版エラーチェックを行います。

2 エラーチェックが終了するとメッセージが表示されます。

MORISAWA MCCatalog+ Maker
・ 組版エラーチェックが完了しました。 組版エラーはありません。
ОК

-	注意
	組版エラー
	組版エラーとは、コマンド指定の不正に
	より組版が正常に行われないことを指し
	ます。

- 3 エラーがあった場合、『組版エラー』パネルが自動的に表示されます。また、『表示』メニューより、『組版エラー』 を選択するか、『組版エラー』パネルタブにマウスポインタを重ねて『組版エラー』パネルを表示することも できます。
- ▲ 『組版エラー』パネルのリスト項目をダブルクリックして、テキストエディタパネル上で表示し、修正します。



組版エラー				ダブルクリ	シック				-0)
エラーコード	詳細エラー番号	エラー内容	B##田		-11	ファイル名	íΤ	位置	
-101	D8420002	テキストの構文が正しくありません。	行属性開始コマン	ド(<g>)にオー相なパラメータが指定されて</g>	い. 組版ビュー	C¥Users¥morisawa¥Des	- 8	317	
100 E	組版エラー			!					
			4.4 ESU / S. 43 -					-	
		2 <g okuri="</td"><td>1.15ji /><js< td=""><td>size= 76.9%</td><th>Tweig</th><th>nt="bold";</th><td>> 1</td><td>c</td><td></td></js<></td></g>	1.15ji /> <js< td=""><td>size= 76.9%</td><th>Tweig</th><th>nt="bold";</th><td>> 1</td><td>c</td><td></td></js<>	size= 76.9%	Tweig	nt="bold";	> 1	c	
		ていますが、	本来はそのさり	らに一段階前で	で考える	5べきです。	た	ረ	
	E	マンド <u>タ</u> グ選	<mark>択</mark> な区別のし	かたがあります	すよね。	線にするカ	N,	F	
		すきません」	<u><b< u="">R·/></b<></u>	9					
		3 < G ouri="1	.15ji" /> <j si<="" td=""><td>ze="76.9%":</td><th>>このレ</th><th>ノクチャーを</th><td>受</td><td>Ы</td><td></td></j>	ze="76.9%":	>このレ	ノ クチャーを	受	Ы	
		使ったアプレ	コーチだ。 コ	 					

表組

MCCatalog+ Maker では、表を作成することができます。

表パレットのツールバー

『**表示**』メニューから『**表パレット**』を選びます。



■表パレットのツールバーの項目

	表の新規作成	—	セル内最終行中央揃え
*	表の削除		セル内最終行行末揃え
1	表の設定		セル内最終行均等揃え
	キャプション設定	1.	セル内縦組
		<u>ಹ</u>	セル内横組
	上に挿入		
	下に挿入		外枠
	左に挿入		行方向先頭
	右に挿入		行方向末尾
			字詰方向先頭
*	行 / 列の削除		字詰方向末尾
1	行設定	H	格子
	セルの結合		罫線なし
	セル結合の解除		罫線カラー
	セル設定		罫線のスタイル
			罫線の設定
あ	文字属性		
=	セル内頭揃え		前の表に移動
=	セル内中央揃え		後の表に移動
_	セル内末揃え		前のセルに移動
	セル内均等揃え		後のセルに移動
	セル内最終行行頭揃え		

表の新規作成

↓ テキストエディタパネルで、表を挿入したい箇所にカーソルを置き、表パレットの をクリックします。または、ツールバーの をクリックするか、右クリックし、『コマンドの新規挿入』→『表』を選びます。『表の作成』ダイアログが表示されますので、『行数』と『列数』を指定します。

表の作成			×
行数(C):	5		表の設定(T)_
列债(R):	2	A.	

2 『表の作成』ダイアログの^{[素の18]注(1)}。をクリックすると、『表設定』ダイアログが表示されます。『表設定』タブを 設定します。

-∧yダ	2 表の幅(字詰方向)
▼ ヘッダを使用する(A)	■ 表の幅を指定する(W): 0mm

表設定

①ヘッダ

ヘッダを使用する場合は、🔽 にします。

※ヘッダについては、p.178『**ヘッダ**』を参照してください。

❷表の幅(字詰方向)

表の幅を指定する場合は、 [] にして 『mm』(または 『pt』 『q』 『ji』『%』)で指定します。 ※表の幅を指定しない場合、デバイスの天地の高さいっぱいに表示されま す。

- ※『**ji**』とは基準文字サイズを 1 ji とする単位です。
- 3 『罫線』タブを設定します。罫線を『全方向』(四方の罫線が同じ)か、『行方向先頭』『行方向末尾』『字詰方 向先頭』『字詰方向末尾』(各方向、異なる罫線が設定可能)から選択し、設定します。

全方向行方向先	頭 行方向末尾 字詰	方向先頭 字詰方向ま	尾
● 線幅	0.1mm	ルフー 3 🔽 カラー(C):	色の設定(R)
2 2 k√ ll.		black	
- スタイル(K):	— 実線 -	4 🔲 背景カラー(B):	色の設定(G)
		背景の透明度	A): 100% 🚖
		white	
5 罫線のクリア(R)			
			OK キャンセル
		200	<u>OK</u> キャンセル
80 [7.)ラー」 ダイ:	707	<u>ОК</u> ++х/21
30 [7)ラー」ダイ: ■■ ^{♪ラ−}	アログ 	OK キャンセル

OK キャンセル

(標準(N)

標準(N) OK キャンセル

全方向

●線幅

罫線の線幅を『mm』(または『pt』『q』)で指定します。

2スタイル

罫線のスタイルを『**実線』『二重線』『破線』『点線**』から選 びます。

カラー

③カラー

線の色を設定する場合は、 **い**にします。 **色の設定(R)** を クリックすると、『**カラー**』ダイアログが表示されます。色 を選んで **[OK**] をクリックします。

❹背景カラー

背景の色を設定する場合は、 **[**します。 **色の設定**(G)… をクリックすると、『カラー』ダイアログが表示されます。 色を選んで [**OK**] をクリックします。

5 罫線のクリア(R)

罫線の設定をデフォルトに戻す場合は[**罫線のクリア**]を クリックします。

表設定	x
表設定 罫線 文字属性 行属性	
全方向(行方向先頭)行方向未尾(字詰方向先頭)字詰方向末尾	
□ 線幅(W): 0.1mm 会 😢 □ 万テ-(C): 色の設定(R) black	
 ④ 『 録のクリア(R) 	
OK	セル

行方向先頭、行方向末尾、字詰方向先頭、字詰方向末 尾

€1線幅

罫線の線幅を『mm』(または『pt』『q』)で指定します。

2スタイル

罫線のスタイルを『**実線』『二重線』『破線』『点線』**か ら選びます。

カラー

⑧カラー

線の色を設定する場合は、「「にします。」色の設定(R)…」 をクリックすると、『カラー』ダイアログが表示されます。 色を選んで「OK」をクリックします。

④ 罫線のクリア(R)

罫線の設定をデフォルトに戻す場合は[**罫線のクリア**] をクリックします。

▲ 『文

『文字属性』タブを設定します。

書体	6カラー
● 書(本(E): (現在の設定)	□ カラー(C):
 *書体設定は、日本語と英語の場合のみ でが色の言語には反映されませんので、 ご注意ください。 文字サイズ 文字サイズ(S) 100% ☆ 文字サイズ(S) 100% ☆ ア送り 予送り 予送り 予送り ア送り 回転角度 回転角度 回転角度(A) (6 * ●) 	Web カスタム black dimgray gray darkgray lightgray gainsboro silver whitesmoke maroon darkred

 ● ○ の操作方法は、p.127「文字属性(文字の書体/ サイズ/字送り/回転/色)の設定」をご参照ください。



6 [OK] をクリックします。

●~⑧の操作方法は、p.129「行属性(揃え/行間調整 /インデント)の設定」をご参照ください。



段組を指定して、表組を表示した場合、意図し ない表示になる場合があります。

表組の文字属性について

表組内のテキストに文字属性を設定する場合には、表の設定やセルの設定から設定してください。 表組を囲むように文字属性を設定すると、表組内の文字サイズは反映されますが、その他の設定は反映されま せん。

以下のような文字属性コマンドの使い方では、一部設定が反映されないため、ご注意ください。

組版ビューパネル表示 例) テキストエディタパネル 組版ビュー × <J size="150%" okuri="2ji" color="red"> 1 <TABLE> 榱 $\langle TR \rangle$ <TD linewidth="0.1mm">時代 </TD> <TD linewidth="0.1mm"> 西暦 </TD> </TR> 『字送り』『カラー』 は反映されません。 $\langle TR \rangle$ 麚 九 <TD linewidth="0.1mm"> 教師時代 </TD> _____ <TD linewidth="0.1mm">一九二一 </TD> </TR> </TABLE> 📓 🥶 🔍 🔍 🖽 🖬 🕇 文字サイズ:10 </J>

セルの設定

設定したいセルを選択します。『Ctrl』+ クリックで任意に複数のセルを選択できます。



2 表パレットの整をクリックすると、『セル設定』ダイアログが表示されます。『セル設定』タブを設定します。

い設定			×
セル設定 罫線 文字属性 行属性			
 セル福 ゼル格(W): 0mm ゼル内表示位置 マ表示位置(A): center中央揃え ▼ ゼルの組方向 ゼルの組方向 ブロルの組方向を指定する(P): 	セル内の余白 一 行方向先頭(L): 一 行方向末尾(R): 一 字話方向未覓(S): 一 字話方向末尾(E):	Oji (r) Oji (r) Oji (r) Oji (r)	
 ✓ セルの組方向を指定する(P): ● 縦組(V) ● 横組(H) ● 表と反対の組方向(B) 			
		0K 7++>1	2.16

セル設定●セル幅

セル幅を指定する場合、 **同**を**「**にし、「**mm**」(また は『**pt』『q』『ji』『%**』)で指定します。

※『**ji**』とは基準文字サイズを 1 ji とする単位です。

2 セル内表示位置

セル内の文字の表示位置を指定する場合、 🗌を 🔽 に

し、『center: 中央揃え』『head: 頭揃え』『end: 末 揃え』『even: 均等揃え』から選択します。

❸セルの組方向

セルの組方向を指定する場合、 を にし、「縦組」
「横組」「表と反対の組方向」から選択します。

4 セル内の余白

セルの余白を指定する場合、四方の余白を設定する ことができます。『行方向先頭』『行方向末尾』『字詰 方向先頭』『字詰方向末尾』の■を▼にし、『ji』(ま たは『pt』『q』『mm』『g』)で指定します。

- ※『ji』とは基準文字サイズを 1 ji とする単位です。
- ※『g』とは基準行送りサイズを1gとする単位です。

重要

日本語以外の言語は、必ず「横組」での表示となります。 また、ブラウザ版ビューアで閲覧した場合は、すべて「横 組」での表示となります。

セル設定

セル設定 罫線 文字属性 行属性

👿 スタイル(K): 🗕 実線

罫線のクリア(R) 斜線のクリア(Z)

6 線幅

22811

3 『罫線』タブを設定します。『全方向』または『行方向先頭』『行方向末尾』『字詰方向先頭』『字詰方向末尾』 をそれぞれ指定します。

X

色の設定(R)...

OK キャンセル



全方向 行方向先頭 行方向末尾 字詰方向先頭 字詰方向末尾 斜線

3 カラー
▼ カラー(C):

black

全方向

行方向先頭、行方向末尾、字詰方向先頭、字詰方向末尾

①~③は p.155「表の新規作成」をご参照ください。

4

『斜線』タブを設定します。



€₩

線幅を指定する場合、 ■を▼にし、『mm』(または 『pt』『q』)で指定します。

2スタイル

線のスタイルを指定する場合、 **○**を **○**にし、『**実線**』 『**二重線**』 **『破線』 『点線**』から選択します。

8斜線の表示方法

斜線の向きを指定する場合、『prop:右上から左下(左 上から右下) への斜線』『cross:交差する斜線』『rev: 左上から右下(右上から左下) への斜線』から選択 します。

4カラー

線の色を設定する場合は、 **(**) にします。 **色の設定(R)** をクリックすると、『**カラー**』ダイア ログが表示されます。色を選んで [**OK**] をクリック します。

5 セルの中の文字の詳細を設定したい場合、『文字属性』タブを設定します。

※操作方法は p.155「表の新規作成」をご参照ください。

セル設定 累線 文字審性 行審性	
 図 書作に「 (現在の設定) (現在の設定) (現在の設定) (現在の設定) (正都に定ない。 (正都に定ない。 (正都に定ない。 (正都に定ない。) (夏 太平(4)) (夏 太平(4)) (夏 太平(4)) (100) (100) (100) 	♥ カラー(Q) Web カスタム ■ black ● white ■ dimgray ■ gainsboro ■ lightgray ■ silver ■ darkgray ■ withsemetee
字送り ▽ 字送り(Q): 0ji ◆ 回転角度 ▽ 回転角度(<u>A</u>): 0° ▼	arkred +

6 セルの中の文字の行の詳細を設定したい場合、『行属性』タブを設定します。 ※操作方法は p.155 「表の新規作成」をご参照ください。

揃え	
	▼ 〒1000 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00
行間調整	✓ 先頭行(S): 0ji ◆
📝 行送り(F): 1ji 🔶	☑ 問答形式(H): 0ji 余

7 [OK] をクリックします。

行の設定

設定したい行を選択します。

	×	
📖 🐺 🎇 🔄 🗱 - 🚟 🙌 📖 📖 🔯		
3 2 1		
▶ 1		
2		

2 表パレットの [4] (縦組時) 🔜 (横組時) をクリックすると、『行設定』 ダイアログが表示されます。『行の設定』 タブを設定します。

行設定	
行の設定 罫線 文字属性 行属性	
 ① 行のご深さ 図 行のご深さ(H): ①mm 	 ③ 次行との分割 ☑ 「次の行との分割(B) ◎ 許可(T) ◎ 禁止(G)
2 セル内表示位置 ▼ 表示位置(A): center中央揃え center中央揃え head理揃え end未開え even均等揃え	
	<u>ОК</u> <u></u> ±ъу-Ни
	OK ++>>セル

行の設定

●行の深さ

行の深さを指定する場合、 **○**を**○**にし、**『mm』**(ま たは『**pt**』**『q』『ji』『g』**)で指定します。 ※「**ji**』とは基準文字サイズを 1ji とする単位です。

※『g』とは基準行送りサイズを1gとする単位です。

2セル内表示位置

セル内の文字の表示位置を指定する場合、 ■を ▼に し、『center: 中央揃え』『head: 頭揃え』『end: 末 揃え』『even: 均等揃え』から選択します。

⑧次行との分割

次の行が別ページにまたいで表示されることの可否 を指定します。指定する場合、 ©を にし、『許可』 か『禁止』を選択します。

4

3 『罫線』タブを設定します。

行設定 行の設定 罫線	文字属性(行属性)		
全方向 行; 1 線幅 マ 線幅(2 スタイル マ スタイ)	5向先頭 行方向末尾 字 W: 0.1mm テ い(K): 一 実線	詰方向先頭 字詰方向末尾 カラー ③ ▽ カラー(C): 色の設定(R) ● black ● 登録カラー(B): 色の設定(G) 皆景の透明度(A): 100% 会 #FFFF00	
 新線のクリア 	(R)	OK (**	ンセル

罫線

●~⑤および、各タブの操作方法は、p.155「表の新 規作成」をご参照ください。

セルの中の文字の詳細を設定したい場合、『文字属性』タブを設定します。

※操作方法は p.155「表の新規作成」をご参照ください。

≸体	カラー
図 書体(E):	「 カラー(©):
(現在の設定) -	red
**金信約115日 本語と英語の場合のみ ちの時の変簡に気気味なれませんので、 ごさなでない。 文子サイズ 「ひひ、」 「ひひ、」 「ひひ、」 「ひひ、」 「ひひ、」 「ひひ、」 「ひひ、」 「ひひ、」 「ひひ、」 「ひひ、」 「ひひ、」 「ひひ、」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「	Web D294

5 セルの中の文字の行の詳細を設定したい場合、『行属性』タブを設定します。 ※操作方法は p.155 「表の新規作成」をご参照ください。

10.9款定 第線 文字展性 行衛性 第2 20 行崩え(小 QL-行動類之 ・ 行間期時起 20 行送0(F) 1)i (☆	インデント マ 学下げ(1): 0月 一会 マ 学上げ(R): 0月 一会 マ 党規制(F(S): 0月 一会 回 問題形式(H): 0月 一会

6 [OK] をクリックします。

行・列の挿入

行または列を挿入する位置の直前もしくは直後の行を選択します。(ここでは『**行の挿入**』を設定します)

表パレット	組版ビュー 2
III 🗱 I 🗮 🔜 I 🔡 - 🚟 IAI I 🔟 💷 🔯	
◙ = = = = = = ⊠ ⊠ .	
3 2 1	
3	
2222 2222 2222 2222 2222 2222 2222 22	

2 右クリックで『上に挿入』もしくは『下に挿入』を選択するか、 ジーをクリックして挿入する位置を設定します。

表パレット	表パレット
20 (L 5 T 3 2 1 3 2 1 1 2 3 上に挿入 下に挿入 3 天の設定	

3 行が挿入されました。



行・列の削除

不要な行または列を選択し、右クリックで『行の削除』または『列の削除』をクリックするか、話をクリッ クします。(ここでは『行の削除』を設定します)

MORISAWA 多言語対応電子配信ツール

MCCatalog+ 操作ガイド



2 削除されました。



セルの結合と解除

セルの結合

結合したい複数のセルを選択し、右クリックで『**セルの結合**』をクリックするか、 🇾 をクリックします。







セル結合の解除

1 結合したセルを選択し、右クリックで『セル結合の解除』をクリックするか、■をクリックします。







セルへの文字入力

表パレットのプレビュー画面で、文字を入力したいセルをダブルクリックします。



2 テキストエディタパネルの該当セルの文字入力位置にカーソルが移動します。



3 文字を入力します。

注意

文字入力は組版ビュー自動更新にチェッ クを入れていても反映されません。 ●を クリックしてください。

セル内の文字の改行

セル内の文字を任意の位置で改行させることができます。エディタ上で改行したい文字の後ろにカーソルを置き、¶を クリックします。

エディタ

一九一四 <LBR /> ~ <LBR /> 一九一八



テキストの行方向の配置設定

表パレットのプレビュー画面で、テキストの行方向の配置位置を設定したいセルを選択します。



? セル内の行方向の揃えを選択します。

表パレット								×			
		3		- 3]
3	Ę	_					あ	8	·		
	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9]
▶ 1											
2	2										

3 セル内の表示位置が変わりました。ここでは「セル内頭揃え」に設定しました。

中年 期	教	師時	代	時 代
一九二六	一九二六	一九二二	一 九 二 一	西暦
30	30	26	25	年齢
動 を行う 下根子で一人暮らし創作活	退職 建世郡 建 世 世 世 た の 教 論 を	妹としが亡くなる	就任 親 貫郡 稗 貫 愚 学 校 の 教 論 に	内容

行揃えの設定

表パレットのプレビュー画面で、行揃えを設定したいセルを選択します。



2 セル内の行揃えを選択します。



3 セル内の表示位置が変わりました。ここでは「セル内最終行中央揃え」に設定しました。

中毎期 教師時代 時代 一九二二 一九二二 一九二二 二九二二 二九二二 四暦 30 30 26 25 動を根子でし、人暮らしが亡くなる。 戦任 貫都禅貫郡禅貫農学校のの教論 単方谷谷谷谷谷谷谷谷谷谷谷谷谷谷谷谷谷谷谷谷谷谷谷谷谷谷谷谷谷谷谷谷谷谷谷谷					-
一 一 一 一 一 一 西 九二二 二 二 二 一 九 30 30 26 25 # 動を根子で 人 線 就任 # 方 二 人 第 # 方 人 第 株 次 # 小二二 二 二 二 二 #	中年期	教	師時	代	時 代
30 30 26 25 年齢 動下根 課 妹 就律 群 方で 一人費 が亡 提 一人費 なる 次 内容 6 0枚 の教 約 創 教 論 論	一九二六	一九二六	一九二二	一 九 二 一	西曆
動 株 株 株 株 株 株 株 株 株 株 株 ボ # 間 内 本 点 ボ	30	30	26	25	年 齢
沽 を に	動を行う	退職	妹としが亡くなる	就任 構賞郡稗貫農学校の教諭に	内容

余白の設定

表パレットのプレビュー画面で、セル内に入力した文字とセルの境界線との間の余白の設定をしたいセルを選択します。右クリックで『セルの設定』をクリックします。



- 2 『セル設定』ダイアログの『セル設定』タブの「セル内の余白」の頁を『ji』(または『pt』『q』『mm』『g』) で指定します。
 - ※『**ji**』とは基準文字サイズを 1 ji とする単位です。
 - ※『g』とは基準行送りサイズを1gとする単位です。

セル設定	×				
セル設定 罫線 文字属性 行属性					
セル幅 ■ セル幅(W): 0mm テ セル内表示位置	- セル内の余白 ⑦ 行方向先顕(L): 2.5ji ◆ ⑦ 行方向末尾(R): 2.5ji ◆ ⑦ 行方向末尾(R): 2.5ji ◆				
■ 表示位置(A): center:中央揃え ▼	✓ 宇語方向末尾(E): 2.5ji				
セルの組方向 セルの組方向を指定する(P):					
◎ 縦組(V) ● 横組(H) ● 妻	長と反対の組方向(B)				
	OK キャンセル				

組方向の設定

- 表パレットのプレビュー画面で、セル内に入力した文字の組方向の設定をしたいセルを選択します。右クリックで『セルの設定』を選択するか、「したクリックします。または MM MM をクリックします。
- 2 『セル設定』ダイアログの『セル設定』タブの「セルの組方向」を設定します。「セルの組方向を指定する」を 図にして、『縦組』『横組』『表と反対の組方向』から選択します。



キャプション設定

表にキャプションを付けることができます。

- ┃ 表パレットの
 まパレットの
 「キャプション設定」をクリックします。
- 2 『キャプション設定』ダイアログが表示されます。 ■を I にしてボックスにキャプションの文字を入力します。 『head: 先頭』『end: 末尾』から、キャプションの配置位置を設定します。





Δ

『**文字属性**』タブを設定します。





『**行属性**』タブを設定します。

キャプション設定 文字属性 行属性		
 揃え 	3 インデント	
☑ 行揃え(J): ql 行頭揃え ▼	字下げ(L):	Oji 🚔
	▼ 字上(げ(R):	Oji 📑
2行間調整	▼ 先頭行(S):	0ji 🚔
▼ 行送り(F): 1ji	▼ 問答形式(H):	Oji 🖨
	Γ	OK キャンカル

●~●の操作方法は、p.129「行属性(揃え/行間調整 /インデント)の設定」をご参照ください。

5 [OK] をクリックします。



end: 末尾	<tr caption="true" captionside="末尾"></tr>	
	エディタ	組版ビュー表示
<tr <="" caption="true" th=""><th>captionside="end"></th><th></th></tr>	captionside="end">	
captionside="end">		

表の境界線(表の外枠)

表全体の外枠に対して、線幅や色、線のスタイルを指定できます。

2 『表設定』ダイアログの『罫線』タブを設定します。四方それぞれ罫線を指定することもできます。 *操作方法は、p.155 「表の新規作成」をご参照ください。

外枠の罫線 (全方向)	<table linecolor="線のカラー" linestyle="線のスタイル" linewidth="線幅"></table>				
設定前 組版ビュー表示	エディタ	組版ビュー表示			
	<table linecolor="#0000FF" linestyle="2" linewidth="1mm"> </table>				
外枠の罫線 (行方向先頭)	<table <br="" linewidthbefore="行方向先頭の線幅">linecolorbefore="行方向先頭の線のカラー" linestylebefore="行方向先頭の線のスタイル"></table>				
設定前 組版ビュー表示	エディタ	組版ビュー表示			
	<table <br="" linewidthbefore="0.5mm">linecolorbefore="#FF8000" linestylebefore="3"> </table>				

外枠の罫線 (行方向末尾)	<table <br="" linewidthafter="行方向末尾の線幅">linecolorafter="行方向末尾の線のカラー" linestyleafter="行方向末尾の線のスタイル"></table>	
設定前 組版ビュー表示	エディタ	組版ビュー表示
	<table <br="" linewidthafter="0.5mm">linecolorafter="#00FF00" linestyleafter="4"> </table>	
外枠の罫線 (字詰方向先頭)	<table <br="" linewidthstart="字詰方向先頭の線幅">linecolorstart="字詰方向先頭の線のカラー" linestylestart="字詰方向先頭の線のスタイル"></table>	
設定前 組版ビュー表示	エディタ	組版ビュー表示
	<table <br="" linewidthstart="1.5mm">linecolorstart="#C0C000" linestylestart="1"> </table>	
罫線 (字詰方向末尾)	<table <br="" linewidthend="字詰方向末尾の線幅">linecolorend="字詰方向末尾の線のカラー" linestyleend="字詰方向末尾の線のスタイル"></table>	
設定前 組版ビュー表示	エディタ	組版ビュー表示
	<table <br="" linewidthend="1.2mm">linecolorend="#804000" linestyleend="1"> </table>	

セルの罫線

選択したセルに対して罫線を設定できます。

※表を新規作成すると、すべてのセルに罫線がつきます。

	設定	組版ビュー表示
	外枠	7 4 1 8 5 7 9 6 3

	設定	組版ビュー表示
H	行方向先頭	7 4 1 8 5 2 9 6 3
E	行方向末尾	7 4 1 8 5 2 9 6 3
	字詰方向先頭	741 852 963
H	字詰方向末尾	7 1 1 8 5 2 9 6 3
⊞	格子	7 4 8 5 9 6
	罫線なし	7 4 1 8 5 2 9 6 3

セルに斜線を設定する

1

選択したセルに対して斜線を引くことができます。

斜線を引きたいセルを選択し、右クリックして『**セルの設定**』を選択し、『**セル設定**』ダイアログの『罫線』 タブの中にある『斜線』タブを設定します。

※操作方法は、p.158「セルの設定」をご参照ください。

設定前	斜線の実テ方法	組版ビュー表示		
組版ビュー表示	が市場の必要がある	縦組	横組	
	prop:右上から左下(左上から右下)への斜線			
設定前	斜線の表示方法	組版ビニ	1一表示	
-----	------------------------	------	------	
	cross:交差する斜線		(現和)	
	rev:左上から右下(右上から左下)への斜線			

<u>注意</u> 斜線の設定

斜線は、外枠やセルの枠線よりも上に表示されます。 また、連続して斜線を設定した場合、縦組の場合は左 下から右上、横組の場合は右下から左上の順番で罫線 がつきます。

罫線のカラーとスタイル

選択したセルの罫線に対して色と線種を設定できます。

罫線のカラー

事線の色を設定したいセルを選択し、右クリックして『セルの設定』を選択し、『セル設定』ダイアログの『罫線』タブを設定します。または、 → ・ から『罫線カラー』で設定します。

罫線のスタイル

 罫線の種類を設定したいセルを選択し、右クリックして『セルの設定』を選択し、『セル設定』ダイアログの『罫 線』タブを設定します。または、 → から『罫線のスタイル』で設定します。

注意 **罫線のカラーとスタイルの設定** 罫線のカラーとスタイルの設定方法は、HTMLの考え方と同様です。 縦組の場合は、右上から左下、横組の場合は、左上から右下の順番で罫線がつくため、線幅が同じで異な るカラーや線種を隣同士のセルにそれぞれ設定する時は、上下関係に注意する必要があります。 ただし、線幅が異なる場合は、太い線が上に表示されます。

表とセルの塗り

表の塗り

表全体の背景に色を付けることができます。

- 表パレットの 🛒 『表の設定』をクリックします。
- 2 『表設定』ダイアログの『罫線』タブ内の『全方向』タブの「カラー」の「背景カラー」を設定します。



特定のセルの塗り

任意のセルの背景に色を付けることができます。

- 2 『セル設定』ダイアログの『罫線』タブ内の『全方向』タブの「カラー」の「背景カラー」を設定します。



ヘッダ

表の内容が多いと、1ページに収まらない場合があります。複数ページにまたがった場合、ヘッダ行を設定する ことで、繰り返し表示することができます。

表パレットの で、「表の設定」をクリックします。

2 『表設定』ダイアログの『表設定』タブの「ヘッダ」の「ヘッダを使用する」を図にします。



段落スタイル、文字スタイル

MCCatalog+ Maker では、『スタイル』によりプロジェクト全体の段落や文字の体裁を一括で管理することができます。段落スタイルは文字属性と行属性と体裁を設定できます。文字スタイルは文字属性のみ設定が可能です。

3	g MORISAWA_11月号 - MORISAWA MCCatalog+ Maker		
	■ 🖉 🖬 🖉 🖄 🗶 🖻 📓 🔵 🧇 🛠 語 蹋 💷 🔟 👫 🐔 💁 翻 🎯 📾 🗃 🖄 🖏 🐇 🛰 🖄 🤊 や		
	ファイル(E) 編集(E) 表示(M) ツール(I) プロジェクト(E) ヘルプ(出)		編集対象言語:日本語 🗸
	ページ編集 Source0049.txt (日本語)	 × 組版ビュー 	ά×
		1	
印装フタイルタグ		<u> </u>	0
段冷へ ジョル ジノー	21	ワークショ	ップ
段落に段落スタイル :	3 < <u>PSTY_name="本文見出」</u> ,"/> <g align="eqr"></g> "		7
を適用します	<pre></pre>		
で通用しる 9			
文字スタイルタグ ――			
文字に文字フタイルを			
文子に文子へノイルを			
適用します 🛛 📗			
		III 些 Q ④ 型 • IE • 文字サ-	′ズ:16
		▼ 国 ページ構成 [組 組版ビュー]]	プロジェクト 🔯 フレーム設定
段変スタイルパネル	スタイル 総済2月1月 か学2ねイル		ψ×
	2018 段落スタイルリスト		
段洛人ダイルの管理を	**がかい ※、 ※ はっていたいなった ノルク たま		=
行います	#384/97/0 豆球ご11に技洛人ツ1ル石を衣		
	「たいします」 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一		
4	参照スタイル: 総議スタイル 6		1
			.:

文字スタイルパネル 文字スタイルの管理を 行います	スタイル 1878スタイル スタイル名 タイトル	<mark>文字スタイルリスト</mark> 登録された文字スタイル名を表 示します	
			12)

段落スタイルの新規作成

| 『表示』メニューより『スタイル』を選択するか、ツールバーの <u>々</u> をクリックします。

2 段落スタイルパネルの、 その をクリックするか、スタイルパネル内で右クリックし、『新規作成』を選びます。

スタイル	
段落スタイル 文字スタイル]
A2710-42 株平プラコン 接電スタイル 5 接電スタイル 5 接電スタイル 5 接電スタイル 5 接電スタイル 5 振電スタイル 5 本文 二 本文 二 本文 二 本文 二 本文 二	
	-

3 『名前』、『基準にするスタイル』を設定し、文字属性タブ、行属性タブおよび体裁タブの設定したい項目を ↓ にし、設定を行い [OK] をクリックします。

基準にするスタイル(B) 段落スタイル 5 文字属性 行属性 体裁	
 書(を) (現在の設定) (現在の設定) *) ま(注意)では、日本語と英語の場合のみ 反応を行きす。 その応告書には反映されませんので、 に注意ください。 太宇(B) 文字サイズ 文字サイズ(S) 100% (2) (3) (3) (4) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (7) (7)<th>h5- h5-(2) Web <u>DZ\$4</u> black dimgray gainsboro lightgray silver darkgray gray whiteemake</th>	h5- h5-(2) Web <u>DZ\$4</u> black dimgray gainsboro lightgray silver darkgray gray whiteemake
 	OK *v>tztk

落スタイルの作成		×
名前(1): 奥付		
基準にするスタイル(目): 段落スタイル 5		•
文字属性 行属性 体裁		
揃え	インデント	
□ 行揃え(」): eql:最終行行頭揃え →	■ 字下げ(_):	0ji
4-1910et	字上げ(B):	0ji 🔔
17183114122	■ 先頭行(S):	0ji
行送り(E): 1.5ji 会	問答形式(出):	0ji 🚖
		OK キャンセル

●名前:スタイル名を入力します。

②基準にするスタイル:すでに登録されたスタイルの中から、基準としたいスタイルを選択します。チェックをオフにしている項目は、『基準にするスタイル』の設定が適用されます。

文字属性タブ

③書体・文字サイズ・カラー

設定項目の詳細は p.127「組版指定コマンド」の「文字属性(文字の書体/サイズ/字送り/回転/色)の設定」を参照ください。

❹字送り・かな詰め

字送り:詳細は p.127「**組版指定コマンド」**の「文字属性(文 字の書体/サイズ/字送り/回転/色)の設定」を参照ください。 かな詰め 日本語:OpenType フォントの詰め情報を使用して、 かな文字の詰め処理を行います。

回転角度

回転角度:文字の角度を指定します。

行属性タブ

①揃え・行間調整・インデント

設定項目の詳細は p.129「組版指定コマンド」の「行属性(揃 え/行間調整/インデント)の設定」を参照ください。

対各人ダイルの作成	
名前(<u>N</u>): 奥付	
基準にするスタイル(B): 段落スタイル 5	•
文字属性 行属性 体裁	
1 自動縦中横	2 天付き
📄 自動縦中横(Y):	📄 先頭行天付き(S) 📄 天付き(D)
種業種 () なし(E)	🔿 あり(E) 💿 あり(_)
 (M) 	a t(1)
 の又英子(L) の文英数字(H) の文支数字(H) の文支金ゆる(II) の文支金ゆる(II) 	〕追い出し指定残行数 〕追い出し(の):
連続文字数(<u>C</u>): 2	
8 欧文自動回転	
欧文自動回転(Q)	
◎ 許可(2) ◎ 禁止(2)	
	OK キャンセル

体裁タブ

①自動縦中横 日本語

自動縦中横:プロジェクト全体で指定している自動縦中横の設 定と異なる設定にする場合に**√**にします。

※プロジェクト全体での自動縦中横の指定については、p.220 の「表示/組版設 定」の「組版設定」タブの項を参照ください。

種類:自動縦中横を行う文字種を『なし』『欧文数字』『欧文英字』 『欧文英数字』から選択します。

連続文字数:自動縦中横を行う文字数を指定します。

※設定項目の詳細は、p.220 の「表示/組版設定」の「組版設定」タブの項を参照ください。

2天付き

先頭行天付き:先頭行の全角始め括弧類の半角アキを取ります。 **天付き**:先頭行以外の行で全角始め括弧類が行の先頭にある場合、半角アキを取ります。

		先頭行天付き		天何	すき
◎あり	◎なし	◙あり	◎なし	●あり	◎なし
		行属性タブ/先頭行: 1ji	行属性タブ/先頭行:1ji		

③欧文自動回転 日本語

許可:縦組中の英数字を自動的に1文字ずつ、縦中横にします。

禁止:欧文自動回転を禁止します。

欧文自動回転

注意

縦中横と同時に設定されていた場合は、縦中横で設 定されている文字数より多い場合に適用されます。

●追い出し指定残行数

追い出し:段落の追い出しの条件を『**なし**』『指定行数』『改段』『改ページ』から選択します。『指定行数』は段落の 終了位置から版面終端までが設定した残行数未満の場合、指定した段が次段先頭に追い出されます。『改段』または『改 ページ』を選択した場合は指定された段落がそれぞれ、段落またはページの先頭に追い出されます。

注意 **追い出し指定残行数** 1ページに収まらない段落に『**追い出し**』を

指定した場合、正しく組版されません。

4

段落スタイルパネルに作成したスタイル名が表示されます。

スタイル	
健猫入与イル 文字入タイル	
2,8411/46	
(2) (2)	
和第234145_1	
税落スタイル 6 本文	
本文,1 本文見出し	
-**	
44775777777777777	
文学サイズ:100%	÷

段落スタイルの適用

- テキストエディタパネルで、段落スタイルを適用したい段落の文字を選択するか、カーソルを挿入します。連続した複数の段落に適用させたい場合には、複数の段落にまたがるように文字を選択します。
- 2 段落スタイルパネルで適用したいスタイル名をダブルクリックします。

<u>дөти</u>
設備スタイル 文字スタイル
スタイル名 キャプション
総結スタイル 5.1 ダブルクリック
本文 本文1
本文見出し -本文
<
参照2.0x1ル1段落2.0x1ル5 文学サイズ:100% *

3 段落の先頭に段落スタイルタグが挿入され、適用されます。複数の段落を選択した場合には、選択したすべての段落の先頭に段落スタイルタグが挿入されます。

段落スタイル <	PSTY name="段落スタイル名" /> 段落スタイル適用段落	
段落スタイルタグ挿入前 組版ビュー表示	テキストエディタパネル	組版ビュー表示
平成20年12月2 平成20年12月12日 発行所:株式会社モリサワ文庫	<psty name="奥付の日付"></psty> 段落スタイル適用段落 	平成3年12月12日 発行 平成3年12月12日 発行 発行所:株式会社モリサワ文庫

段落スタイルの適用変更

- テキストエディタパネルで段落スタイルの適用を変更したい段落の文字を選択するか、カーソルを挿入します。 連続した複数の段落に適用させた段落スタイルを変更したい場合には、複数の段落にまたがるように文字を選 択します。
- 2 段落スタイルパネルで適用を変更したいスタイル名をダブルクリックします。

3 テキストエディタパネルの段落スタイルタグが変更されます。



注意

段落スタイルの挿入位置

段落スタイルタグは必ず、段落先頭(
 や <KP /> の直後)となるようにしてください。他の コマンドタグが段落スタイルより前にある場合、エ ラーとなる場合があります。

文字スタイルの新規作成

『表示』メニューより『スタイル』を選択するか、ツールバーの 🗛 をクリックします。

2 文字スタイルパネルの、 🕞 をクリックするか、スタイルパネル内で右クリックし、 『新規作成』を選びます。

注意

段落スタイルの適用範囲

段落スタイルは改行コマンド
、改段コマンド <KD />、

改ページコマンド < KP /> までが適用範囲となります。段落の

終了位置には必ず改行コマンド
 または改段コマンド

<KD /> または改ページコマンド <KP /> を挿入してください。



3

4

『名前』、『基準にするスタイル』を設定し、設定したい項目に**─**をし、[OK]をクリックします。



 1名前:スタイル名を入力します。
 2基準にするスタイル:すでに登録されたスタイルの中から、基準 としたいスタイルを選択します。チェックをオフにしている項目 は、『基準にするスタイル』の設定が適用されます。
 3書体・文字サイズ・カラー・字送り 設定項目の詳細は p.127「組版指定コマンド」の「文字属性(文 字の書体/サイズ/字送り/回転/色)の設定」を参照ください。
 ①回転角度 文字の回転角度を指定します。

文字スタイルパネルに、作成したスタイル名が表示されます。



文字スタイルの適用

2 文字スタイルパネルで適用したいスタイル名をダブルクリックします。

人ダイル 段落スタイ	(文事2.9/1)	
2.91/14		
\$4FJJ		
	ダブルクリック	
カラー:#000	IFF	

3 選択した文字の前後に文字スタイルタグが挿入され、適用されます。

文字スタイル <	文字スタイル <csty name="文字スタイル名"> 文字スタイル適用文字列 </csty>					
文字スタイルタグ挿入前 組版ビュー表示	エディタ	組版ビュー表示				
著者:松村 康	<csty name="奥付項目"> 文字スタイル適用文字列 </csty>	香 松村 康				

文字スタイルの適用変更

文字列に適用されている文字スタイルを他の文字スタイルに置き換えることはできません。不要な文字スタイル タグを削除してから、文字スタイルを適用しなおしてください。

段落スタイル、文字スタイルの編集

テキストエディタパネルで段落スタイルタグ <PSTY … /> もしくは文字スタイルタグ <CSTY …></CSTY> のタグ内にカーソルを置き、 (当 *** (CTI+E) をクリックするか、右クリックし、 『選択中コマンドの編集』を選びま す。または、スタイルパネルで、編集したいスタイル名を選択し、 (デ) をクリックするか、右クリックで『編集』 を選択します。





項目を編集します。

			-
人タイルの福美			X
名前(N):	奥付項目		
基準(こするスタイル(B):	(スタイルなし)		•
書体 図 書(年(F): ✓ 5 ゴシックMB101	L -	カラー マカラー(C): #0000FF Web カスタム	
漢字書様:(現在の) 加な書様:(現在の) 取文書体:(現在の)			
文字サイズ 図 文字サイズ(S):	80%		
		OK 4+12-	2/4

3 ■をクリックするか、『F5』キーを押すと、適用されている箇所の組版(組版ビューでの表示)が変更されます。



スタイルの編集 スタイルはプロジェクト全体で共通とな ります。同じスタイルを同じプロジェク トの他のテキストで利用している場合、 スタイルの編集を行うとすべてのテキ ストの設定が変更されます。

注意

段落スタイル、文字スタイルの削除

スタイルパネルで、削除したいスタイル名を選択し、 ×をクリックするかまたは右クリックで『**削除**』を選びます。



他のプロジェクトの段落、文字スタイルを利用(エクスポート、インポート)

他のプロジェクトで作成した段落および文字スタイルを利用するには、作成元のプロジェクトで段落、または文 字スタイルファイル(.txt)をエクスポートし、利用したいプロジェクトでインポートします。

作成元のプロジェクトを開き、段落または文字スタイルパネルの、 鹶 をクリックするかまたは右クリックで 『エクスポート』を選択します。

スタイル		スタイル	
段落スタイル文字スタイル		段落スタイル文字スタイル	
スタイル名		スタイル名	
キャプション 奥村 18歳7カゲル 5 18歳7カゲル 5 18歳7カゲル 6 本文 本文1 本文2 ー本文		5152	
		•	+
参照スタイル:段落スタイル 5 文字サイズ:100%	* *		^

2 スタイルファイルの保存先とファイル名を指定します。

※スタイルファイルはタブ区切りテキスト(UNICODE)で保存されます。
※段落スタイルと文字スタイルは一緒に保存されません。別々にファイル名を決めてエクスポートしてください。ファイル名を指定しない場合、段落スタイルは「style_Para.txt」、文字スタイルは「style_Char.txt」の名前で保存されます。

MORISAWA 多言語対応電子配信ツール

MCCatalog+ 操作ガイド

 	ァイル , MORISAWA_11月号 ,	▼ 4 ₂ M	ORISAWA_11月号の	・ 検索 の
整理 ▼ 新しいフォルタ	7—		800 •	. 0
🗐 最近表示した場所 ^	名前	更新日時	種類	サイズ
	🎉 Files	2012/03/30 10:33	ファイル フォル	
🍃 ライブラリ	☐ MORISAWA_11月号.txt	2012/04/04 9:17	テキスト ドキュ	16 H
■ ドキュメント	📄 style_Char.txt	2012/04/04 11:25	テキスト ドキュ	1
₩ ピクチャ	📄 style_Para.txt	2012/04/04 11:26	テキスト ドキュ	21
Eデオ デュージック デュージック マンピューター Macintosh HD (マ	e [т		,
ファイ	ル名(N): style_Para.txt	- UN	ICODEテキスト (*.b I<(0) マーキャ	d) ・ ンセル

3 作成元のプロジェクトを閉じ、スタイルをインポートしたいプロジェクトを 2 をクリックして開きます。

▲ スタイルパネルの 🕟 をクリックするかまたは右クリックで『インポート』を選びます。

100	L
段落スタイル 女字スタイル	
2.947.14名	
	Ĉ.
🖶 🗙 🖃 🗨 💽	

5 2 でエクスポートしたスタイルファイルを選択し、[開く] をクリックします。

ペ スタイルのインボート () ※ 取訳用:	マイル ・ MORISAWA 11月号 ・	- fa M	ORISAWA 11月号	2.44年 0
800 - El 107-11	#_		82 -	
「日本の主要」を建た	7 m	Weic D H	0 ·	44.47
a 94799	Files NORISAWA 1188 tvt	2012/03/30 10:33 2012/04/04 9:17	ファイル フォル テキスト ドキュ	. 161
◎ ドキュメント	style_Char.bd	2012/04/04 11:25	テキストドキュ	. 1)
ビクチャ ビデオ ジミューシック ボ コンピューター & BOOTCANP (C: Macintosh HD (Style_Para.bct	2012/04/04 11:26	F#21 F#2	. 21
77'	⊀JμÆ(N): style_Para.txt	- UN	ICODEデキスト (*. IK(0) 🔽 🛊	bxt) ・

6 スタイルのインポートダイアログが表示されますので、インポートしたいスタイルを追加して、[OK] をクリックします。

自加元(1)			i直加先(S):	
スタイル名	種類 🗠	i館加(C) ->	2.5/1/名	種類
キャプション 曲は	经落 6278	<- 6008(E)		
股落スタイル 5	1975	全追加(A) ->>	1	
FB2第六タイル 5_1 段落スタイル 5	1908 1978	<<- 全解踪(D)		
本文	段落			
4 X I	2910			
			設定内容	

7 スタイルパネルの段落スタイルタブ、文字スタイルタブにインポートされたスタイル名が取り込まれます。

. . . .



スタイル	
段落スタイル文字スタイル	
24/11-2	
\$1hu	
	* *
	*

リンクの設定

プロジェクト内のすべてのテキストフレーム内にある『**住所**』、『**URL**』、『電話番号』、『メールアドレス』の文字 列を自動的に検索し、リンクを設定することができます。

また、あらかじめリンク先の URL のテンプレートを作成し、指定することが可能です。

『住所』『URL』『電話番号』については『ツール』メニューの『リンク変換設定』で検索の条件の設定を行うことができます。詳細については p.31「リンク変換設定」を参照してください。

URL テンプレート設定

『リンク変換』で使用する URL のテンプレートを設定します。地図検索サイトの URL テンプレートを作成する ことで、テキスト内にある複数の住所名からのリンクを、同じ地図検索サイトにジャンプするように一括で設定す ることができます。また、地図検索サイトを変更したい場合もテンプレートの変更のみでテキスト内に設定された リンクをすべて変更することができます。

<u>■</u>をクリックするか『ファイル』メニューの『URL テンプレート設定』を選択します。



テンプレート一覧

1 ID

テンプレートの ID を設定します。 ※ ID の重複不可。半角英数字のみ。

2テンプレート文字列

テンプレートとして利用するテンプレートの文字列を設 定します

③新規パラメータ

『リンク変換』で『一致したテキスト』が入力される『@@ (param n)@@』を『テンプレート文字列』に追加します。 ※nは1から始まる数値

4 🚹 💷

テンプレート一覧の項目を並べ替えします。

⑤挿入

テンプレート一覧で選択している項目の下に新たな行を追加します。

€追加

テンプレート一覧の項目の一番下に新たな行を追加します。

7削除

選択しているテンプレートを削除します。

₿すべて削除

登録されているテンプレートをすべて削除します。

Google マップの URL テンプレート作成方法

『住所』のリンク先を Google マップに設定する場合はテンプレートを以下のように作成します。

ID ID	0 アンフレート文子列
🥒 googlemap	http://maps.google.co.jp/maps?hl=ja&q=@@(param1)@@

● ID:半角英数字で任意の文字列を設定します。

②テンプレート文字列: Google マップの URL (http://maps.google.co.jp/maps?hl=ja&q=) を入力し、検索ワードを指定する場所に [新規パラメータ] をクリックしてパラメータ 『@@(param1)@@』を指定します。
 ※ URL および検索文字列の指定の方法は各サイトでご確認ください。

リンクの自動設定

プロジェクト内の『住所』『URL』『電話番号』『メールアドレス』と判断される文字列にリンクを設定します。

『編集』メニュー『リンク変換』から、リンクの自動設定を実行する項目を選択します。『すべて』『住所』『URL』 『電話番号』『メールアドレス』のいずれかを選択します。



2 選択した項目に当てはまる文字列を自動的に取得し、『リンクの変換』ダイアログの『一致したテキスト』に 表示します。リンクを設定する文字列を編集し、変換を行います。

→致したテキスト	2種類	🚯 ファイル名	4 言語	6 位置	6 長さ	-
/ 盛岡市	住所	Source0046.txt	日本語	1866	3	
7 港区	住所	Source0045.txt	日本語	151	2	
/ http://rokud.com/	URL	Source0082.txt	日本語	430	17	
🖊 www.ti	URL	Source0078.txt	日本語	609	6	
/ http://rokud.com/	URL	Source0036.txt	日本語	430	17	
🖊 www.ti	URL	Source0032.txt	日本語	609	6	
7 港区	住所	Source0045.txt	日本語	66	2	
/ 港区	住所	Source0045.txt	日本語	42	2	
7 港区	住所	Source0136.txt	日本語	42	2	
/ http://rokud.com/	URL	Source0127.txt	日本語	411	17	
/ 港区	住所	Source0136.txt	日本語	151	2	
7 港区	住所	Source0136.txt	日本語	66	2	
7 港区	住所	Source0091.txt	日本語	66	2	
/ 港区	住所	Source0091.txt	日本語	42	2	
🖊 www.ti	URL	Source0123.txt	日本語	609	6	
7 港区	住所	Source0091.txt	日本語	151	2	
🖊 www.tiff-jp.net	URL	Source0032.txt	英語	826	15	
/ http://rokud.com/	URL	Source0036.txt	英語	305	17	-
*STY name="キャブション" かく(*STY name="キャブション" かく(*STY name="キャブション" かく(JRLテンプレート	ä okuri=" 1.33j ä okuri=" 1.33j ä okuri=" 1.33j	* />(第24回東京国 * />共催:経済産業 * /> <mark>www.ti</mark> K! idba	際映画祭実行委員 省、東京都 sechar>f /</th <th>■会) idbasechar</br></th> <th>-><!-- idbased</th--><th>har 🕌</th></th>	■会) 	-> idbased</th <th>har 🕌</th>	har 🕌
0.1226_L&IXW39VTY	http://maps.	google.co.jp/maps?h	▼ I=ja&q=			
) テンプレートを使用しない(<u>N</u>):	http://www.c	lummy/q=@@(param	1)@@			
	エンローディング	(E): [][TE-8		-		

リンク対象文字一覧

●一致したテキスト

リンクの対象文字と判断された文字列を表示 します。☑の場合、変換対象となり、☑にし た場合は変換の対象とはなりません。

2種類

『一致したテキスト』の種類を表示します。

❸ファイル名

『一致したテキスト』が含まれている、テキス トファイル名を表示します。

●言語

テキストファイル内での『**一致したテキスト**』 の言語を表示します。

6位置

テキストファイル内での『**一致したテキスト**』 の位置を表示します。選択したセルを『Shift』 +『マウスクリック』で編集することができ ます。

6長さ

『一致したテキスト』の長さを表示します。選択したセルを『Shift』+『マウスクリック』で編集することができます。

URL テンプレート

⑦テンプレートを使用する

リンク変換を行う際に使用するテンプレートを指定します。『URL テンプレート設定』で設定したテンプレートから選択することができます。

③テンプレートを使用しない

リンク変換にテンプレートを使用しない場合はこちらを選択し、リンクの href 属性の文字列を設定します。

MORISAWA 多言語対応電子配信ツール MCCatalog+操作ガイド

●表示

リンク対象文字一覧の下のテキストボックスに、一覧で選択した項目の『**一致したテキスト**』が含まれる箇所を表示 します。

①全選択

『**一致したテキスト**』のリストをすべて**!**にします。

①全解除

『**一致したテキスト**』のリストをすべてにします。

3 変換が終了したメッセージが表示されます。

MORISAW	/A MCCatalog+ Maker	
I	リンク変換が正常に終了しました。 ファイル数=55 リンク数=85	
🗐 今後、	このダイアログ ボックスを表示しない	ОК
`		

リンクの対象文字と判断する文字列は、 意図しない箇所が取得されている場合が あります。特に住所や電話番号は、日本 語を想定した処理となっているため、日 本語以外の言語のテキストの場合は、特 にご注意ください。

注意

リンクの編集

自動でリンクコマンドタグを付加したリンクの編集、また、手動で文字列にリンクコマンドタグを付加します。

テキストエディタパネルで、リンク設定文字列を選択し、ツールバーの 😠 をクリックするか、右クリックし、 『コマンドの適用』→『リンク』を選びます。



? 『リンク先』にリンク先としたい URL やメールアドレス、電話番号を入力し、[OK]をクリックします。

リンク	×
)リンク先(L): (http://www.morisawa.co.jp/)	
2 🗌 リンク先を外部アプリケーションで表示する(B)	
	OK キャンセル

●リンク先

- ・URL: URL を直接入力します。
- ・メールアドレス:『mailto:』を頭に付加してメールアドレスを 入力します。
- ・電話番号:『tel:』を頭に付加して電話番号を入力します。

2リンク先を外部アプリケーションで表示する

☑の場合、外部アプリケーションを利用してリンク先を表示します。
※詳細については p.104「リンク先を外部アプリケーションで表示する」を参照してください。

3 テキストエディタパネルにリンクコマンドタグが挿入されます。組版ビューパネルでの表示を更新すると、リンク設定した文字列にリンクカラーが適用されます。

※リンクカラーは、『 ファイ 』	▶】→『表示/組版設定』の『色』で『ハイパーリンク (URL)』または『ハイパーリンク (その他)』で設定します。
リンク先	 リンク指定文字列

テキストエディタパネル	組版ビュー表示
 モリサワ文庫 	インターネットのモリサワ文10で 作られました。入力にあたったの 皆さんです。

リンクの確認

テキストエディタパネルでのリンクの設定が完了したら、『**Ctrl**』+『マウスクリック』を行うことで、確認することが可能です。

また、組版ビューパネルからもリンクを設定した文字列を『Ctrl』+『マウスクリック』することで確認することが可能です。



『住所』の自動リンク設定の確認

リンク変換を行って自動で付加されたタグ内のパラメータは UTF-8 で URL エンコードされており、テキストエディタパネル上では内容が確認 できません。確認を行うにはタグ内にカーソルを置き、 ■ # (@1+5)または、 ②をクリックするか、右クリックし『選択中コマンドの編集』または、 『コマンドの適用』→『リンク』を選択して確認します。

msvar スキームについて

リンク変換でURL テンプレートが適用されたリンクには、「msvar://」から始まる文字列が挿入されます。 この文字列は、ビューア上でURL リンクの形式に展開されます。

リンクコマンドの削除

プロジェクト内のリンクコマンドタグを削除します。

『編集』メニューの『リンク変換』の『リンクコマンドの削除』を選択します。

「 ご 日本 日本 <td< th=""><th>General Control (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本)</th><th>🥂 MORISAWA_11月号 - MORISAWA MCCatalog+ Maker</th><th></th><th></th></td<>	General Control (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本)	🥂 MORISAWA_11月号 - MORISAWA MCCatalog+ Maker		
ファイル(E) 諸集(E) 考示(E) マール(E) 705201/E) へんだ(E) 第二(21) 100 100 100 100 100 100 100 100 100 1	フマンド化 編集() サール() ブロジェクト() ハルブ() 構成対象語: 日本語 ・ パース構成 「「「「「「「「「」」」」」」」「「「「「「」」」」」」」」「「「「「「」」」」	i 🖆 💋 🚽 🕼 🖄 🖪 I 🛛 🗶 🥰 🗮 🖳 😡 II 🕼 🧏 II 🕼 🖓 II 🕼 👫 🚳 🖓 III II I		
 		ファイル(E) 編集(E) 表示(Y) ツール(I) プロジェクト(P) ヘルプ(出)		編集対象言語: 日本語 🔹
コマンド無限 ■マンド「振興人 1 (>PSTY name="キャブション"/>>(> <g okuri="2.78)"></g> >(> <g okuri="1.33)"></g> > 和国国際融策(TIFP) は. 1985年より開催社でいる日本唯一の国際法 動作者通知認知意味意、家, おナウラグシンリを選出する「コンペティション」や日本大部件品がする「特別的語作品」、アンプアの図 3 (>PSTY name="キャブション/>>>'/> <g okuri="1.33)"></g> >2011年10月22日 (土) ~0.0月30日 (日) 1 4 (>PSTY name="キャブション//>>>'/> <g okuri="1.33)"></g> >(第24回東京国際法憲案内受員会) 1 	コマンド振興 ごとくド振興 「「 個 保 図 図 目目	ページ編集 Source0032.txt (日本語) ★ ×	組版ビユー	± ×
		コマンド未選択 コマンド 日 焼 厚本 (Ctrl + E) コマンド 日 焼 厚木 (Ctrl + E) コマンド (Ctrl + E) コン (Ctrl + E)<	「第 24 東京国際医院 東京国際医院 電台れている 公認る「「報 公認う「和 た作品り上げる まざまを下う 2011年102年10 主催:公益回東 (第 24回南県 火田催:公益回東 共催: 経営 (第 24回南県 WWW.tiff-jp	4 回東京国際映画 4 回東京国際映画製作者連盟 祭。東京サクラクランプリを選 メペティション」や日本未公開作 割招待作品」、アジア圏のすぐれ かた「アジアの風」、世界の話題作 5 「WORLD CINEMA」など、さ ーマで上映を行なう。 月 22 日 (土) ~10 月 30 日 (日) 村団法人ユニジャパン (京国際映画祭実行委員会) 蓬業省、東京都 Anet

2 『リンクの削除』ダイアログにプロジェクト内にあるリンクコマンドタグの一覧が表示されますので、削除するリンクコマンドタグを一にして「削除」をクリックします。

一致したテキスト 🧧	2 ファイル名	3 言語 🛛 🤮	位置 🚯	長さ
✓ <A id="2" href="http://rokud.c</p>	Source0036.txt	日本語	430	35
A id="2" href="msvar://googl.	. Source0045.txt	日本語	42	61
A id="2" href="msvar://googl.	. Source0045.txt	日本語	181	61
📃 <A id="2" href="msvar://googl.</td> <td>. Source0045.txt</td> <td>日本語</td> <td>281</td> <td>61</td>	. Source0045.txt	日本語	281	61
📃 <A id="2" href="msvar://googl.</td> <td>. Source0058.txt</td> <td>日本語</td> <td>10</td> <td>124</td>	. Source0058.txt	日本語	10	124
📃 <A id="2" href="msvar://googl.</td> <td>. Source0045.txt</td> <td>中国語簡体字</td> <td>2</td> <td>61</td>	. Source0045.txt	中国語簡体字	2	61
📃 <A id="2" href="msvar://googl.</td> <td>. Source0045.txt</td> <td>中国語簡体字</td> <td>88</td> <td>61</td>	. Source0045.txt	中国語簡体字	88	61
📃 <A id="2" href="msvar://googl.</td> <td>. Source0045.txt</td> <td>中国語簡体字</td> <td>182</td> <td>61</td>	. Source0045.txt	中国語簡体字	182	61

リンクコマンドタグ一覧

●一致したテキスト

リンクコマンドタグを表示します。

❷ファイル名

リンクコマンドタグがあるテキストファイル名を表 示します。

3言語

リンクコマンドタグがあるテキストファイルの言語 を表示します。

4位置

リンクコマンドタグのテキストファイル内での位置 を表示します。

❺長さ

リンクコマンドタグの長さを表示します。

₿表示

『**リンクコマンドタグ一覧**』で項目を選択するとテキストボックス内にリンクコマンドを含む前後の文字列を表示します。

⑦全選択

[全選択]をクリックすると『リンクコマンドタグ一覧』に表示されている項目すべてを選択します。

❸全解除

[全解除]をクリックすると『リンクコマンドタグ一覧』で選択されている項目の選択を解除します。

3 確認メッセージが表示されますので、[はい]を選択します。

ſ	MORISAW	A MCCatalog+ Maker	x
		この条件でリンクコマンドの削除を行: ※選択されたコマンドがテキストから3	ってもよろしいですか? 完全に削除されます。
	📄 今後、	このダイアログ ボックスを表示しない	(はい(Y) いいえ(N) キャンセル

4 終了メッセージが表示され、選択したリンクコマンドタグが削除されます。

MORISAWA MCCatalog+ Maker			
1	リンクコマンド削除が終了しました。		
■ 今後、	このダイアログ ボックスを表示しない	ОК	

2 MORISAWA_11月号 - MORISAWA MCCatalog+ Maker		
ファイル(E) 編集(E) 表示(Y) ツール(I) プロジェクト(P) ヘルプ(H)	編集対象言	語:日本語 -
ページ編集 Source0032.txt (日本語) ・ × ×	× 組板ビュー	4 ×
パーマスド茶園() Surce0032.txt (日本3) ・× コマンド茶園() 国本(ロ)+E) 国人役 図 日 日 日 日 図 ② ○ 回 国 1 1 CFSTY name="キャプション"/>>G okun="1.33]"/>>G okun="1.33]"/>>TAUBWARK (TFLP) (L 105542-1084K)*E) 国人役 図 日 日 日 ② ○ 回 国 1 1 CFSTY name="キャプション"/>>G okun="1.33]"/>>TAUBWARK (TFLP) (L 10542-1084K)*E) 国人役 図 日 日 日 ② ○ 回 国 1 1 CFSTY name="キャプション"/>>G okun="1.33]"/>>TAUBWARK (TFLP) (L 10542-1084K)*E) CFSTY name="キャプション"/> CFSTY name="キャプション"/> 2 CFSTY name="キャプション"/> <g okun="1.33]"></g> >TAUFLAD (TFLD) CFSTY name="キャプション"/> <g okun="1.33]"></g> >TAUFLAD (TFLD) CFSTY name="キャプション"/> <g okun="1.33]"></g> >CFSTY name="キャプション"/> <g okun="1.33]"></g> >CFSTY name="キャプション"/> <g okun="1.33]"></g> CFSTY name="キャプション"/> <	* ##ビニー 1 [第 24 回東京国 奈] 東京国際映画祭(TIPF)は、19 催されている日本唯一の国際映 公認の映画祭、車市の国際映 公認の映画祭、車市サクライン 出する「コンペティション」や 品が集う「特別招待作品」、アジ た作品を集めた「アジアの風」、 を取り上げる「WORLD CINE] まざまなテーマで上映を行なう。 2011年10月22日(土)~10 主催:公益財団法人ユニジャパ (第 24 回東京国際映画祭美行3) 大催:経済産業省、東京都 www.tff-jp.net	 9× 985年より開 画製作者連選 5ンプンは電遇 日本未公開作 ア運のすぞれ 4人、さ。。 月30日(日)ン 5人 月30日(日)ン 5人 5人 5人
-	■ 団 ページ構成 祖祖版ビュー ■ プロジェクト ×	フレーム設定
<u>▶</u> ログ ♪ 検索結果 ■ 組数エラー ▲] スタイル		

注意 開いているテキストのリンクコマンドが削除された場合、次のような メッセージが表示されます。リンクコマンドの削除後のテキストを表 示させる場合は、再度読み込みをしてください。
MORISAWA MCCatalog+ Maker
C.¥User¥MORISAWA¥MORISAWA_11月号¥Files¥Text_ja¥Source0032.txt このファイルは外部で変更されました。 再度読み込みますか?
はい(y) すべてに適用(A) いいえ(N) すべて無視(C)

目次設定

目次の設定を行います。

しろ版とユーアでの表示	Android 版ビューアでの表示	ブラワザ版ビューアでの表示	
Pail 19:34 ************************************	 ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	Valencesco Valen	Average and a set of the set

をクリックするか『プロジェクト』メニューの『目次設定』を選択します。

目次設定		×			
① 編集対象言語 (タイトル文字のみ)					
日本語					
<pre></pre>	Tam. With the				
71と目で行わる、ビカトガラムを作る		Red Black			
シングリカイメージを大い線で描く	1 ▼設定な」▼1 、	Black White			
色と文字からのアプローチ	2 ▼ 設定なし ▼ 1 · ·	▼ Black White			
モチーフ再考後、ディテールに課題	2 ▼ 設定なし ▼ 1 ·	▼ Black White			
完成!	3 マ設定なしマ1 ・	Black White			
情報を視覚化する、ピクトグラム的デザインの考えかた	4 - 6 - 0 -	Red Black			
操作 文字色・背景色 ・ ・					

目次設定一覧

①編集対象言語(タイトル文字のみ)

編集対象の言語を指定します。

❷ページビュー

『**目次設定一覧**』で選択しているページを別のウィンドウで表示します。

『常に手前に表示』を▼にすると、ページビューで表示されたウィンドウを常に最前面に 表示します。

8タイトル

目次文字列を入力します。







4ページ

目次を設定するページ番号を指定します。

●終了ページ

目次の終了ページ番号を指定します。

6レベル

目次のレベルを0~2の間で設定します。

7文字色

[文字色] 列のボタンをクリックすると『カラー』ダイアログが表示されます。 Catalog Pocket (MCCatalog+ 専用ビューア)上で表示される目次の文字色を設 定します。

8背景色

[背景色] 列のボタンをクリックすると『カラー』ダイアログが表示されます。Catalog Pocket (MCCatalog+ 専用 ビューア)上で表示される目次の背景色を設定します。

複数項目の選択

9 1 4

『**目次設定一覧**』で選択している項目を ↑ をクリックすると上に ↓ をクリックすると下に移動します。

①選択解除

設定している行の選択を解除します。

①追加

[追加]をクリックすると『目次設定一覧』の最後に新しい行を追加します。

包挿入

[挿入] をクリックすると『目次設定一覧』で選択している項目の上に新しい行を挿入します。

⑧削除

『**目次設定一覧**』で選択している項目を削除します。

❹すべて削除

『**目次設定一覧**』にある項目をすべて削除します。

⑥ 色をタイトルに反映

選択した色を『目次設定一覧』のタイトルに反映します。

16文字色一括設定

[**文字色-括設定**]をクリックすると『**カラー**』ダイアログが表示され、選択した色がすべての目次の文字色に設定されます。

10背景色一括設定

[背景色一括設定]をクリックすると『カラー』ダイアログが表示され、選択した色が すべての目次の背景色に設定されます。

()本文からコピー

選択しているページの本文の内容を『テキストのコピー』ダイアログに表示します。

19 🔿

『**目次設定一覧**』に表示されている内容を XML 形式のテキストとしてエクスポートしま

す。

20 🖌

XML 形式のテキストを目次データとしてインポートします。

	■ MORISAWA_11月号_目次.txt - メモ帳
I	ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
I	×ml version="1.0" encoding="utf=8"?
I	<tocs version="1.0.0"></tocs>
I	<toc></toc>
I	くtitle lang=´´ja´`>ひと目で伝わる、 ビクトグラムを作る
I	<pre><title lang="en">A transmitted pictogram is made with a look </title></pre>
I	<title lang="ko">한눈에 선해지는, 픽토그램을 반는다</title>
I	〈title lang=`'zh-Hant`〉製作一看就傳達, 象形圖〈/title〉
I	〈title lang=`zh-Hans`〉制作一看就传 达 ,家形图〈/title〉
I	<pre>></pre>



目次データのインポート/エクスポート

目次データ(テキストファイル)はインポートまたはエクス ポートすると外部ファイルで編集することや、別のプロジェク トで利用することができます。



複数項目を選択し、設定を変更する場合は、『Ctrl』+『マウスクリッ

ク』、またはドラッグで選択したい項目をすべて選択ください。

音声合成の利用

人工的に合成した音声で、本文の読み上げを行うための設定を行います。

注意

MCCatalog+ Maker 上での再生確認と辞書登録は、日本語のみが可能です。 ビューア上では、各言語ごとの音声合成の再生が可能です。 ただし、MCCatalog+ Maker 上で設定した読み上げルビ、および、音声合成の各種設定(スピードや辞書設定など)は、 iOS/Android 版ビューアの日本語のコンテンツのみに反映されます。 iOS/Android 版ビューアの日本語以外のコンテンツおよび、ブラウザ版ビューアには反映されませんのでご注意ください。

音声合成の設定

音声合成を行いたいプロジェクトファイルを開き、『プロジェクト』メニューの『音声合成設定』を選択 します。

2 『音声合成設定』ダイアログが表示されますので、『音声合成を設定する』を選択します。

 普声合成設定 音声合成を設定する 	563) 1015 M		×
辞書一覧	メビードGBT開ビ 通知 05 1.0 2.0 8.0 4.0	速() [倍] [1.0	A V
	ビッチ(音高) 低い	高() [倍] [10	A V
	ポリューム(音量) - 小さい	大きい 設定値: [倍] ^{1.0}	A V
	文末木-ズ時間長 強い 0 1080 2080 4000 5080	長い 設定値 [msec] 800	A Y
	コンマポーズ内部開長 強い 0 1000 2000 3000 4000 5000	長() 設定値: [msec] 300	A.V.
	話者設定 既定の話者 ④ 女性 ② 男性 ② 話者の切り替え始キ可		
	デフォルド(2展す(0)	OK	キャンセル

3 設定を変更できるようになりますので、各種設定を行います。



●スピード(話速)

話す速さを 0.5 ~ 4.0 (倍)の中で設定します。

2ピッチ (音高)

音の高さを 0.5 ~ 2.0 (倍)の中で設定します。

⑧ボリューム(音量)

音量を 0.0 ~ 5.0 (倍)の中で設定します。

④文末ポーズ時間長

句点(。)の後ろ、または段落と段落の間に挿入する無音区間の時間の長さを0~5000(ミリ秒)の中で設定します。

⑤コンマポーズ時間長

コンマ(,)または読点(、)の後ろに挿入する無音区間の時間の長さを0~5000(ミリ秒)の中で設定します。

6話者設定

既定の話者を、『女性』と『男性』から選択します。

話者の切り替えを許可: 図にした場合、デバイスの設定から話者を切り替えることができます。

⑦デフォルトに戻す

設定を初期値に戻します。

辞書の作成

辞書に単語の読みとアクセントを登録することで、自動的に読み上げられる単語や熟語の読みとは異なる読み方 を設定することができます。

『プロジェクト』メニューの『音声合成設定』で『音声合成を設定する』を選択し、『辞書一覧』をクリックする と辞書の内容が一覧表示されます。

詳細設定	🚺 元の単語 🔷	2	変換発音	8	80	4	動詞の活用	
辞書一覧	異名		いみょう		テキスト置換			
	食通天国	:	グルメパラダイス		テキスト置換			
			いんいさ にんごう		テキスト 置換			
	~**		N70C /		JA AREA			
	⑤単語の使用箇所	(意図した	い箇所で辞書が	適用さ	れないよう、必ず研	観忍して	(ださい)	
	Source0002.	txt(1):異	名を持つ楽しさ	盛りた	だくさんの国。 🛚	買い物を	とするなら、何はおい	てもまずはオーチャード・[
	Source0030.	txt(1):異	名を持つ楽しさ	盛りた	どくさんの国。	買い物を	とするなら、何はおい	てもまずはオーチャード・[
	•							4
							0 (m) (m)	une (1)
	り 単語の追加(A		視觀(C)	8	扁果(R) 🤨	AUP	新(D) 🕕 すべ(A	4[D汞(L)

①元の単語

辞書に登録した単語が一覧表示されます。

2変換発音

辞書に登録した単語の読みが一覧表示されます。

8品詞

辞書に登録した単語の品詞が一覧表示されます。 ※「テキスト置換」形式で登録した単語の場合、この項目には品詞名の代わりに「テキスト置換」という文字列が表示されます。

④動詞の活用

辞書に登録した動詞の活用が一覧表示されます。

※「発音記号」形式で、品詞を動詞に設定した単語にのみ表示されます。

6単語の使用箇所

辞書一覧で選択している単語が、ドキュメントのどこで使用されているかを表示します。

⑥単語の追加

新しく登録する単語を追加します。

7複製

辞書一覧で選択している単語を複製し、『単語の追加』ダイアログを表示します。

⑧編集

辞書一覧で選択している単語の編集を行います。

9削除

辞書一覧で選択している単語を削除します。

①すべて削除

辞書一覧に登録されている単語をすべて削除します。

●ルビ読み込み

日本語のテキスト内にあるルビが付加されている単語とルビを自動的に収集し、辞書に追加します。

辞書ファイルをインポートし、辞書に追加します。

① エクスポート

辞書一覧を CSV 形式でエクスポートします。

⑭単語を読む

選択されている単語を、登録されている変換発音で再生します。

■単語の追加

『辞書一覧』表示の『単語の追加』をクリックするか、テキストエディタパネル上で辞書に登録したい文字列 を選択後、右クリックし、『音声合成』の『選択範囲を辞書単語に追加』を選択します。

	;	右クリック		
を組みる	ふわ	てったりしますよね。 一見、 写真	か一番わかり	やすそうですか、表現かリアルすぎるので、撮影で
以上の	デイ	テールや情緒を表現する必要カ	[、] あります。す	ると、仕上がりがいかにもな雰囲気になって、対象
法が乖	9	元に戻す(U)	Ctrl+Z	いに定着しにくいことが多い。その点、ピクトグラ
な表現	6	やり直し(R)	Ctrl+Y	、。中間的な表現なので使いやすいんです」 </td
BR />				
mrang	Ж	切り取り(T)	Ctrl+X	
TY-nar		⊐ピー(C)	Ctrl+C	文字の中間的表現」に、長野レタス農家組合「ラ
ரலா	1	貼り付け(P)	Ctrl+V	組合のVI制作を請け負うことになった例だ。「初
農家が	$\overline{\mathbf{x}}$	削除(D)	Del	VIの場合の考え方を照らし合わせて制作した。
> <br·< td=""><td></td><td>すべて選択(A)</td><td>Ctrl+A</td><td></td></br·<>		すべて選択(A)	Ctrl+A	
mrang				
TVinar	2	選択中コマンドの編集(E)	Ctrl+E	が畑でけ何にたるかと考えた時に 旋が用い浮か
6.7° d		選択中コマンドをすべて解除(R)	Ctrl+T	の地図記号が浮かんだので、それをビジュアル化
いきま		選択中コマンドをすべて削除(F)	Ctrl+U	についてもお聞きしたんですが、だからといって
にもな				させる手法にはピクトグラムが合うということに
いたん		コマンドの新規挿入(I)	Þ]><] size="84.6%">には人の手がかかってい
ど、VI		コマンドの適用(L)	•	うこそ、数を増減させれば段ボール箱はもちろんい
ろな物	異	Unicodeから文字を挿入(W)	Ctrl+Alt+N	
TY∙nar	¶	改行コマンドの自動挿入(B)		の饒舌なロゴマークが存在するように、VI制作な
はよく、				「ばと考えがちだ。しかしデザイナーとしては、そ
はまた	×	参照元シートに移動(J)	Ctrl+K	
TY nar		音声合成(V)	•	西生開始(P) Ctrl+P Ctrl+P
一点さり	LIZA			····································
こうた:	った	らいいのではないか、という1 ぬまずる トーキーズはわいのろ	「メージを、目	1 設定を開く(E) す。
UD 記 し UD 記 に し に し		1J9 きると、今人でほないの("―木文",/〜~RP./〜『		選択範囲を辞書単語に追加(A)

TV.name="一木文"./><1.size="136.4%" color="#F60000"、ピクトグラムが表す情報量とと/1>とRR./

2 『単語の追加』ダイアログが表示されますので『元の単語』と『変換発音』を入力します。

『テキスト**置換**』形式

単語の追加		×
 ● 形式 ● テキスト置換 	ŧ(R) ◎ 発音記号(H)	
2 元の単語(₩):	全角の漢字・ひらがな・カタカナ・アルファベット・数字・記号が使用可能で、50文字まで入力可能で	す。
		*
	全角の漢字・ひらがな・カタカナ・アルファベット・数字・記号が使用可能で、300文字まで入力可能で	-
④ 単語を読む(E) OK ++7/	211

『**発音記号**』形式

単語の追加	
 1 形式 ○ テキスト置換 	≹(R)
2 元の単語(₩):	
●変換発音(P):	全角の漢子・05/0%・1/30/0・7/0/7Pへ9F、敏子・配ちが1004m91配と、23又子まじ入り91配と9。 全角カタカナとアクセント記号(*^*,*/*)のみ使用可能で、29文字まで入力可能です。 ※アクセント記号 「「1:アクセントを付ける位置(強(発音する音)を表します。(1ヶ所のみ有効) 「ノ1:アクセント区の境界(合成語などの単語と単語の境界)を表します。
5品詞(S):	普通名詞 ▼
⑥動詞の活用(∀):	1段活用 👻
 単語を読む(E 	:) OK キャンセル

●形式

辞書の形式を『テキスト置換』と『発音記号』から選択します。

※テキスト置換… 変換発音にアクセント記号を使用できない代わりに、全角カタカナ以外も使用することができます。

※発音記号 … 変換発音に全角カタカナしか使用できない代わりに、アクセント記号も使用することができます。

2元の単語

辞書に登録する単語を全角文字で入力します。

3変換発音

『テキスト置換』形式の場合:『元の単語』の読みを全角文字で入力します。

『発音記号』形式の場合:『元の単語』の読みを全角カタカナで入力します。

- ・「^」:アクセントをつける位置(強く発音する音)を表します。この記号は、1 か所のみ指定できます。
- ・「/」:アクセント区の境界(合成語などの単語と単語の境界)を表します。
- ※『**発音記号**』形式の場合、アクセント記号を使用することができます。

❹単語を読む

現在入力している単語と変換発音で、合成音声の再生を行います。

●品詞(『発音記号』形式のみ)

『**元の単語**』の品詞を入力します。

⑥動詞の活用(『発音記号』形式のみ)

『品詞』に『動詞』を選択しているとき、『元の単語』の動詞の活用を設定します。

辞書に登録できない条件

以下の条件の文字列は辞書に登録できません。 単語・変換発音

Shift-JIS(*1) で表現できない文字
*1.第1水準、第2水準とそれ以外の異体字の一部、記号の一部
*登録できない漢字は、「?」に自動変換されます。
*発展体字によっては、「?」に自動変換されます。
*案異体字によっては、「?」に自動変換されずに登録できた場合でも、読み上げの動作に反映されないことがあります。読み 上げの動作に反映されない場合は、読み上げルビコマンド(<VTML_SUB alias="xxx">~</VTML_SUB>)で読みを指定 してください。
Fキュメント内の組版指定コマンド
* CID コード(<CID code="コード" />)は、コマンドのまま、もしくは、文字に変換されて読み上げられる場合がありま す。CID コードに読みを設定する場合は、読み上げルビコマンド(<VTML_SUB alias="xxx">~</VTML_SUB>)で読み を指定してください。
Fキュメント内の組版指定コマンド
* CID コードに読みを設定する場合は、読み上げルビコマンド(<VTML_SUB alias="xxx">~</VTML_SUB>)で読み を指定してください。
Fキュント内の組版指定コマンド

※全角カタカナを入力してください。

- ●アクセント記号「 ^ 」が2つ以上存在するとき
- ※「^」は1か所のみ使用するようにしてください。
- ●有効ではない文字列が含まれているとき

※全角カタカナとアクセント記号以外の文字を削除してください。

重要

読み上げたくない文字列がある場合は、その文字列を辞書の『**形式:テキスト置換**』の『**元の単語**』に設定し、『**変換発音**』を 空白にして、登録します。

辞書登録で意図した動作にならない場合は、該当箇所に読み上げルビコマンドの読みを空白にして、設定してください。

重要

いくつかの文字は、入力後に自動変換されます。 『発音記号』形式のときの『変換発音』: ひらがなをカタカナ、半角アクセント記号を全角に変換 それ以外: 半角文字を全角文字に変換

■単語の複製

设定	元の単語 -	変換発音	80	動詞の活用	
一覧	異名 食通天国 雰囲気 文家	いみょう グルメパラダイス ふんいき ぶんごう	テキスト置換 テキスト置換 テキスト置換 テキスト置換 テキスト置換		
	単語の使用箇所(意図しない箇所で辞書が適	用されないよう、必ず確認	見してください)	
	Source0002.bc Source0002.bc Source0030.bc	t(10):文豪サマセット・ t(17):文豪サマセット・ t(4):文豪サマセット・モ	モームをはじめ、数多 モームをはじめ、数多 ニームをはじめ、数多。	くの著名人を魅了してき くの著名人を魅了してき (の著名人を魅了してき	きたアジアの名門ラッフルズ きたアジアの名門ラッフルズ。 たアジアの名門ラッフルズ。
	•	m			
	単語の追加(A)	⋛数(C)	編集(R)	削除(D) すべて	[前川除(L)

辞書一覧で複製したい項目を選択し、「複製」をクリックします。

2 『単語の追加』ダイアログに選択した項目の内容が表示されますので、内容を編集します。

単語の追加	
形式 デキスト置換(R) 	8音記号(H)
元の単語(W): 文家 全角の漢:	P・ひらがな・カタカナ・アルファベット・数字・記号が使用可能で、50文字まで入力可能です。
変換発音(P): ぶんごう	
全角の漢語	F・ひらがな・カタカナ・アルファベット・数字・記号が使用可能で、800文字まで入力可能です。
単語を読む(E)	OK キャンセル

■単語の編集

辞書一覧で編集したい項目を選択し、[編集]をクリックするか、ダブルクリックをします。

	- 元の単語 *	変換発音	80	動詞の活用					
書一覧	異名	いみょう	テキスト置換						
	食通天国	グルメパラダイス	テキスト置換						
	雰囲気	ふんいき	テキスト置換						
		10/100 /	リイスト直接						
	タブル	クリック							
	単語の使用箇所(意図しない箇所で辞書が近	明されないよう、必ず確認	2してくだざい)					
	Source0002.txt(10):文豪サマセット・モームをはじめ、数多くの著名人を魅了してきたアジアの名門ラッフルズ。 ^								
	Source0002.txt	は(17):文家サマセット・	モームをはじめ、数多	くの者名人を魅了して	きたアジアの名門ラッフルス。				
	Source0030.txt	((4):又家サマゼット・-	ニームをはしめ、剱多	、の者名人を愁」してる	きにアシアの名的ラッフルス。				
	•	III			F.				
	単語の追加(A) 複製(C) (編集(R)) 削除(D) すべて削除(L)								

2 『単語の追加』ダイアログに選択した項目の内容が表示されますので、内容を編集します。

単語の追加	
形式 ◎ テキスト置換	≹(R) ◎ 発音記号(H)
元の単語(W):	文章 全角の漢字・ひらがな・カタカナ・アルファベット・数字・記号が使用可能で、50文字まで入力可能です。
変換発音(P):	క గుడి సి
	全角の漢字・ひらがな・カタカナ・アルファベット・数字・記号が使用可能で、300文字まで入力可能です。
単語を読む(日	 OK キャンセル

■単語の削除

辞書一覧で削除したい項目を選択し、[削除]をクリックします。
また、登録した単語をすべて削除する場合は、[すべて削除]をクリックします。

■ルビが付加されている単語を読み込む

計 辞書一覧で [ルビ読み込み] をクリックします。

2 『辞書のインポート』ダイアログに、日本語のテキスト内にあるルビ指定されている単語とルビが自動的に収 集されて表示されます。

舒	書のインポート				
0	追加元(1):		0	追加先(S):	
	単語	読み 🔞	追加(C) ->	単語	読み
	異名 会通王国	いみょう ガルマパラガイフ 🛛 🖪	<- 解除(E)		
	家囲気	ふんいき 6	全追加(A)->>		
	又家	ふんこう 6	< 全解除(D)		
	•	4]		
	設定内容:			設定内容:	
:	※誤再生の原因になるため	、熟語の一部分のみの読る	みの登録はお勧めしません	•	OK キャンセル

●追加元

日本語のテキストから取得した単語と読みの一覧を表示します。

2追加先

ユーザー辞書に登録する単語と読みの一覧を表示します。

❸追加

『追加元』で選択した項目を『追加先』に追加します。

4解除

『追加先』で追加した項目のユーザー辞書への追加を解除し『追加元』に戻します。

6全追加

『追加元』にあるすべての項目を『追加先』に追加します。

6全解除

『追加先』にあるすべての項目のユーザー辞書への追加を解除し『追加元』に戻します。

注意 熟語の一部分のみの読みを辞書として登録すると、音声合成の誤再生の原因となる可能 性があります。 例えば「後輩(はい)」という熟語から「輩(はい)」の部分を登録すると、他の箇所で 「先輩」という熟語があった場合、「さきはい」と読み上げられてしまいます。 できるだけ熟語の一部分のみの登録を避け、辞書一覧画面の「単語の使用箇所」を確認 することをお勧めします。

■単語のインポート

他のコンテンツで利用されている辞書の内容をエクスポートしたファイルから、単語単位で辞書一覧にインポートし、利用することができます。

1辞書一覧で『**インポート**』を選択します。

2 ファイル選択ダイアログが表示されますので、辞書に登録する「単語」と「読み」の保存された CSV ファイルを選択します。

			—
▶ ローカル ディスク (C:) ▶ ユーザー辞書	• 4j	ユーザー辞書の	検索・
		=	• •
名前	更新日時	種類	サイズ
dictionary.csv	2014/10/15 11:43	CSV ファイル	1 KB
۷):	•	CSVファイル (*	.csv) 🔻
		開<(0) ▼	キャンセル
	▶ ローカルディスク(C:) ▶ ユーザー辞書 名前 ☐ dictionary.csv	 ・ ローカルディスク(C:) ・ ユーザー辞書 名前 更新日時 dictionary.csv 2014/10/15 11:43 	 □ ーカルディスク(C:) 、ユーザー辞書 4) ユーザー辞書の 第 名前 更新日時 種類 dictionary.csv 2014/10/15 11:43 CSV ファイル i): (CSVファイル(*・ 関く(0))

3 『辞書のインポート』ダイアログが表示されますので、インポートしたい項目を選択し、インポートします。

. . . .

自加元(I):			追加先(S):	
単語	読み	追加(C) ->	単語	読み
河床	かわどこ	<- 解除(E)	1	
校倉	あぜくら			
託け	カコツケ	全追加(A)->>]	
調	アケツラ			
4 III		•		
定内容:			設定内容:	

■単語のエクスポート

- 1 辞書一覧で『エクスポート』を選択します。
- 2 『辞書のエクスポート』ダイアログが表示されますので、保存する場所とファイル名を指定して [保存] をクリックします。

🥂 辞書のエクスポート						×
	≟ューター ▶ □	ーカル ディスク (C:)	▶ ユーザ辞書	 ✓ ✓	辞書の検索	٩
整理 ▼ 新しいフォ	・ルダー					0
🗓 最近表示した場所	ŕ	▲ 名前	^	更新日時	種類	ب ل
a OneDrive		Ξ	検索条件に一	-致する項目はありません。		
🍃 ライブラリ						
📑 ドキュメント						
📔 ピクチャ						
ビデオ						
🎝 ミュージック						
🜏 ホームグループ						
▶ コンピューター						
🏭 ローカル ディスク	ク (C:)			m		÷.
ファイル名(N): MC	DRISAWA_11月 ⁹	寻.csv				-
ファイルの種類(T): CS	ジマアイル (*.cs	v)				•
● フォルダーの非表示				保存	(S) = +72	ッセル

3 エクスポート終了のメッセージが表示され、ファイルが保存されます。



辞書.csv - メモ帳	
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) へ	レプ(H)
『河床", "かわどこ", "テキスト置換", "	"t″ ▲
バロー・のとくら、デモスト 単換、 "託け", "カコツケ", "動詞", "1段活用	, ,
"論","アゲツラ","動詞","5段活用"	
	Ψ.
•	►

読み上げルビ

音声合成時に、読み上げるテキストを個別に設定することができます。 ※辞書登録している単語にも設定することができます。

読み上げの優先度は、「コマンド指定の読み>辞書登録している単語」となります。 *アクセント記号は設定することができません。

注意

読み上げルビの設定は、iOS/Android 版ビューアの日本語のコンテンツのみに 反映されます。iOS/Android 版ビューアの日本語以外のコンテンツおよび、ブ ラウザ版ビューアには反映されませんのでご注意ください。

↓ テキストエディタパネルで、読み上げルビを指定したい文字を選択し、ツールバーの かをクリックするか、 右クリックし、『コマンドの適用』→『読み上げルビ』を選びます。



? 『音声合成の読み』ダイアログが表示されますので、読みを入力して [OK] をクリックします。

音声合成の読み					
選択範囲(R):	壮麗				
読み(Y):	そうれい				
単語を読む	(E)	OK キャンセル			

3 テキストエディタパネルに読み上げルビコマンド(<VTML_SUB alias="XXX">~</VTML_SUB>)が挿入 されます。

□マンド 選択文字列&コマンドへの適用 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
0.69ji" /> 創立1887年のオープン以来、 <jruby>文<rt>ぶん</rt>豪<rt ームをはじめ、数多くの著名人を魅了してきたアジアの名門ラッフルズ。ルネッ 19世紀そのままの<mark><vtml_sub alias="そうれい">壮麗</vtml_sub></mark>な姿の</rt </jruby>
最新の設備を備えている。客室は全て優雅なスイートルーム。1992年の改築後も 寺のままを再現している。 0.60;;", /> - マレー語で「平和と静けさしたくPR /> 『

音声合成の再生

音声合成を設定したコンテンツを MCCatalog+ Maker 上で再生し、確認することができます。

重要 音声合成の再生では、単語の読みが意図しない読み方になる 場合があります。必ず、再生して読み上げをご確認ください。

音声合成が設定されている状態で、下記のいずれかの操作を行います。

■ページ編集パネルから再生する場合

- ・テキストフレームを選択して、ツールバーの 🛃 をクリックします。
- ・テキストフレームを選択後右クリックし、『合成音声を再生』を選択します。



■テキストエディタから再生する場合

・再生したいテキストのある位置にカーソルを置いて右クリックし、『音声合成』の『再生開始』を選択します。

右ク	リック			
	「例え」」 「例え」」 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「	 食品のおいしそうな広告 戻す(U) 直し(R) 取り(T) -(C) 付け(P) (D) 	友作ス場合、 Ctrl+Z Ctrl+Y Ctrl+X Ctrl+C Ctrl+C Ctrl+V Del	写真と文章とロゴを組み合わせたりしますよね。一 「緒を表現する必要があります。すると、仕上がり 着しにくいことが多い。その点、ピクトグラム的 /J> < BR /> 「 家組合「ラクエ」のVIがある。段ボール箱のデザ というストーリーをもとに、企業VIの場合の考え
1.6%"> かんだの 5なナチ (レタン	すべ 選択 選択 選択	て 選択(A) 中コマンドの編集(E) 中コマンドをすべて解除(R) 中コマンドをすべて削除(F)	Ctrl+A Ctrl+E Ctrl+T Ctrl+U	が思い浮かんだんです。畑に旗を立てて印をつけ)方々から土や味へのこだわりや想いについてもお さる手法にはピクトグラムが合うということに気付 ているけど、VIはごくシンブルなデザインですが、
シホール 1.6%">1 シかしデ 1.6%">)ではな 1.6%">	コマ コマ 異 Unic ¶ 改行	ンドの新規挿入(I) ンドの適用(L) xodeから文字を挿入(W) コマンドの自動挿入(B) 元シートに移動(1)	► Ctrl+Alt+N Ctrl+K	
6.4%" 6.4%" .6%"> いところ	_{音声} color= ピクトグ でもある	^{合成(V)} #E60000"> 要素の取捨選 ラム的な表現ひとつが含む 。 ¶	・ 択 <br: <br="">べき情報量は</br:>	再生開始(P) Ctrl+P 設定を開く(E) い 選択範囲を辞書単語に追加(A) って

注意

ページ編集パネルからの再生 は、選択中のテキストフレーム にある先頭のレンジから再生さ れます。 テキストエディタからの再生 は、カーソル位置にある文章の

先頭から再生されます。

2 『合成音声の再生』ダイアログが表示され、再生が開始されます。

合成音声の再生	×
●再生中のテキスト: 創立1887年のオープン以来、文象サマセット・モームをはじめ、数多くの著名人を魅了してきたアジアの名門 ラッフルズ。	*
●再生中のテキスト(タグあり): ペーー mrange> <psty name="本文"></psty> 創立 <tayo>1</tayo> <tayo>8</tayo> 8 <tayo><tayo>7</tayo>年のオープン以来、</tayo>	*

●戻る

再生位置を文単位(句点「。」、改行コマンド
、改ページコマンド <KP /> 改段コマンド <KD />)の区切りで 1つ前へ移動します。

2 再生 / 一時停止

ー時停止中にクリックすると、合成音声の再生が再開されます。再生中にクリックすると、合成音声の再生が一時停止されます。

❸進む

再生位置を文単位(句点「。」、改行コマンド
、改ページコマンド <KP /> 改段コマンド <KD />)の区切りで 1 つ先へ移動します。

④停止

合成音声の再生を停止します。

6辞書設定

『**音声合成設定**』ダイアログの『辞書一覧』項目を表示します。

※クリックした際に合成音声の再生が一時停止され、「音声合成設定」ダイアログ終了後、設定を反映させた状態で再生し直します。

6詳細設定

『**音声合成設定**』ダイアログの『**詳細設定**』項目を表示します。

※クリックした際に合成音声の再生が一時停止され、『音声合成設定』ダイアログ終了後、設定を反映させた状態で再生し直します。

7 更新

再生を行っているテキストの更新を行います。テキスト内容を変更した場合、このボタンをクリックすることで変更 後のテキストを再生させることができます。

8テキスト編集

再生位置のテキストが存在する位置にカーソルを選択した状態で、テキストエディタパネルを開きます。 ※クリックした際、「合成音声の再生」ダイアログが最小化されます。

●再生中のテキスト

現在再生しているテキストが、再生に不要なタグを取り除いた状態で表示されます。

①再生中のテキスト(タグあり)

現在再生しているテキストが、再生に不要なタグも含めた状態で表示されます。

3 合成音声の単語の読み上げに問題がなければ、ダイアログを終了します。

校正

現在編集中のプロジェクトを校正要素に含まれる『**重なっているテキストフレーム**』や『CID コード』、『JIS2004 **字形**』が使用されているフレームなど、注意が必要な箇所のフレームを塗りつぶすことで、容易に校正を行うこと ができます。

校正機能で検出可能な項目

- ・親文字に変換された文字・・・異体字を持つフォントを使用している InDesign ドキュメントを変換する PC に、当該フォントがインストールされていない場合、変換時に、親文字(異体字の元になる標準の文字)に変換されます。その親文字を検出します。
- ・CID コード…CID コマンドを検出します。
- ・JIS2004 字形…JIS2004 字形の文字を検出します。
- ・重なっているテキストフレーム····テキストフレーム同士が重なっている箇所を検出します。
- ・インライン画像…InDesign ドキュメント上でインライン画像が存在した箇所を検出します。
- ・表組…InDesign ドキュメント上で表組(または表組が存在した箇所)を検出します。
- ・リンク…リンクコマンドを検出します。
- ・インライングラフィックス…InDesign ドキュメント上でインライングラフィックス(例:ア ウトライン文字)が存在した箇所を検出します。

重要

インポートを実行する PC にはメイリオフォントをインストールしてください。 InDesign ドキュメントに使用されているフォントがインポートを実行する PC にインス トールされておらず、メイリオフォントもインストールされていない状態で校正機能を利 用した場合、正常に校正要素を検出できないことがありますのでご注意ください。

注意

『CID コード』『JIS2004 字形』は、「日本語」の テキストのみ対応しています。
校正箇所のマークアップ

『親文字に変換された文字』『インライン画像』『表組』『インライングラフィックス』に関しては InDesign ドキュ メントを変換する際に、存在する箇所にコメントが埋め込まれます。

校正箇所の検索時にはこれらのコメントが検索されます。

親文字に変換 された文字	idbasechar 親文字 ! idbasechar
-----------------	-----------------------------

MORISAWA 11月号 - MORISAWA MCCatalog + Maker	x
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) プロジェクト(P) ヘルプ(H) 編集対象言語:日本語	-
ページ編集 Source0001.txt (日本語) ▼	x 📧
コマンド未選択 「「「編集 (Ctrl + E)」 コマンド 新規挿入 」 (加)	ページ
1 <psty name="キャプション"></psty> <g okuri="1.33ji"></g> 「シンプルなモチーフやイメージを太い線と円を組み 合わせで表現できないかと考えました。ラブストーリー(Romance)はハート、アクションは効果線、ドキュメ ンタリーは書類、ヒューマンドラマ(Drama)は涙、ミュージックは音符、青春はキラキラした輝き、SFは光線 や魔法のイメージです。エロス(Erotic)を表す唇は、線と円を使うというルールと、ハートと差をつけるあまり かたちがわかりにくくなってしまいました。 idbasechar 笑 /idbasechar い声を波長として表現 したコメディもピクトグラムとしてはちょっと遠くなってしまったかも。サスペンスは恐怖という唯一、ネガティ ブなテーマなので黒く塗りつぶしています。もう一案、モチーフをドットで表現したものも作りました」 >	構成 🔄 プロジェクト 組 紛
1 2 ログ 2 検索結果 1 2 組版エラー	

インライン画像	idimage
表組	idtable
インライン グラフィックス	idgraphics

注意

<!-- idtable --> の表示について

表組のみのテキストフレームは、『ドキュメント変 換設定』の『機能』タブで表組の変換が指定されて おらず、『フレーム』タブで『指定の文字数以下の テキストフレームを除外する』が ☑に設定されて いる場合は、フレーム内の文字数が「0」になるた め、コメントは表示されません。

MORISAWA 多言語対応電子配信ツール MCCatalog+操作ガイド

校正モードの表示

検出された校正要素が含まれるフレームを『**ツール**』の『ページ編集設定』で指定した色で塗りつぶして表示します。



1 ページ編集パネルのツールバーの 📴 ▼をクリックして、『校正』を選択します。

校正要素の塗りつぶしの色や優先順位などを 変更することができます。

→ p.30「ページ編集設定」の「校正タブ」 参照

校正と編集の方法

重なっているテキストフレームの校正と編集

ページ編集パネル(校正モード)で重なっているフレームをクリックして、重ならない位置に移動します。修正を 行うと、フレームの塗りが消えます。



MORISAWA 多言語対応電子配信ッール MCCatalog+ 操作ガイド

ID 番号によるテキストの編集

ページ編集画面で表示されているテキストを編集したい場合、該当のテキストをテキストエディタパネルに呼び 出し、編集することができます。

🧴 ページ編集パネルのツールバーの 🖻 をクリックします。



2 『イベント ID の指定』ダイアログが表示されます。『イベント ID』に編集したい ID 番号を入力して、[OK] をクリックします。

イベントIDの指定
1~>hD@:
デキストを開入ノロジラム ◎ このアプリケーション(I)
○ 既定のプログラム(○)
OK ++>>セル

3 テキストエディタパネルが表示されます。



↓ テキストを編集します。
×をクリックし [はい] をクリックするか、『ファイル』から『○○○.txt の保存』
を選択して、編集したテキストを保存します。

校正要素の検索

校正要素を検索します。

- 🔰 ツールバーの 🎒 をクリックするか、もしくは『編集』メニューの『フォルダを指定して検索』を選びます。
- 2 『フォルダ検索』ダイアログが表示されます。『検索の種類』で校正要素を選択して [すべて検索] をクリック します。

フォルダ検索		フォルダ検索
フォルダを指定して検索 フォルダを指定して置換 検索の種類(T): クリ 文字列 クリ 検索文字列(N): ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ック 	フォルダを指定して検索 フォルダを指定して置換 検索の種類(T): (文字列) 文字列 マイのCOD オペてのCID オペてのCID オペてのCID オペアのLIS 20004字形:
読者 本文 太ゴ120_インデント → 検索対象(L): 現在のプロジェクト →		9 (Conduction) CD UNICODE 正規表現 すべての親文字に変換された文字 すべての表組コメント すべての表組コンド すべての表組コンド すべてののり少つマンド すべてのりンライングラフィックコメント
すべて検索(F)		すべて検索(F)

3 『検索結果』パネルに該当ファイルが表示されます。詳細は、p.116「フォルダを指定して検索」をご参照く ださい。

🥳 MORISAWA_11月号 - MORISAWA MCCatalog+ Maker	
🔚 🖉 🖉 🖉 🖄 🗵 🗟 🗋 🗢 🛠 ≔ 🖳 🖳 🗊 🕼 🧏 🧐 🎒 🍰 🖄 🗿 🖄 🖄 🖄 🔊 ୯	
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) プロジェクト(P) ヘルプ(H) 編集対象言語:	日本語 •
ページ編集 Source0037.txt (日本語)	• × 🖻
「「「「「「」」」」 (「」」」) (「」」」) (「」」」) (「」」」) (「」」」) (「」」」) (「」」」) (「」」」) (「」」」) (「」」」) (「」」」) (「」」」) (「」) (「	
1 <g align="eql" okuri="1.23ji"></g> ここまではアイコンの実制作を通して idbasechar 、 /idbasechar 	(近時) *
2 < G align="eql" okuri="1.23ji" />ビクトグラム的表現のあり方について考えてきた idbasechar 、 /idbasechar 3 <g align="eql" okuri="1.23ji"></g> ここからは idbasechar 、 /idbasechar その基本的機能や情報を視覚化する過程について idba 、 /idbasechar 4 <g align="eql" okuri="1.23ji"></g> >木住野さんの作品を例に考えてみたい idbasechar 。 /idbasechar 	isechar 以口
検索結果	-⊨ X
すべて検索 " idbasechar 、、 /idbasechar 、、*現在のプロジェクト*, "*.bct" C:¥Users¥morisawa¥Desktop¥新MCCata¥ダミーデータ¥■プロジェクト(開発版Maker用)¥MORISAWA_11月号¥Files¥Text_ja¥Source0037.txt(1): idbasechar 、、 /idbasecha<br C:¥Users¥morisawa¥Desktop¥新MCCata¥ダミーデータ¥■プロジェクト(開発版Maker用)¥MORISAWA_11月号¥Files¥Text_ja¥Source0037.txt(3): idbasechar 、、 /idbasecha<br C:¥Users¥morisawa¥Desktop¥新MCCata¥ダミーデータ¥■プロジェクト(開発版Maker用)¥MORISAWA_11月号¥Files¥Text_ja¥Source0037.txt(3): idbasechar 、 /idbasechar<br C:¥Users¥morisawa¥Desktop¥新MCCata¥ダミーデータ¥■プロジェクト(開発版Maker用)¥MORISAWA_11月号¥Files¥Text_ja¥Source0038.txt(1): idbasechar 、 /idbasechar<br C:¥Users¥morisawa¥Desktop¥新MCCata¥ダミーデータ¥■プロジェクト(開発版Maker用)¥MORISAWA_11月号¥Files¥Text_ja¥Source0038.txt(1): idbasechar 、 /idbasechar<br D:¥Users¥morisawa¥Desktop¥新MCCata¥ダミーデータ¥■プロジェクト(開発版Maker用)¥MORISAWA_11月号¥Files¥Text_ja¥Source0038.txt(1): idbasechar 、 /idbasechar</td <td>ar> ar> その基本 ar> <e< td=""></e<></td>	ar> ar> その基本 ar> <e< td=""></e<>
▲ III / II	4

校正画面の印刷プレビュー

校正画面の印刷プレビューを表示します。

校正モードで、ツールバーの えをクリックするか、もしくは『ファイル』メニューの『ページ編集の印刷プレビュー』を選びます。

🦪 МС	DRISAWA_11月号 - MORISAWA MCCatalog+	Make
77	・イル(<u>E)</u> 編集(<u>E</u>) 表示(⊻) ツール(<u>T</u>)	プロミ
	プロジェクトの新規作成(<u>N</u>) Ctrl+N	
2	プロジェクトを開く(<u>0</u>) Ctrl+O	
	ページ編集画面を閉じる(<u>C</u>)	
	プロジェクトを閉じる(<u>エ</u>)	600
	ページ編集結果の保存(<u>S</u>) Ctrl+S	luul
	名前を付けて保存(<u>A</u>)	bro.
1	すべてを保存(<u>L)</u> Ctrl+Shift+S	pre
2	ページ編集の印刷(<u>H</u>) Alt+Shift+P	
2	ページ編集の印刷プレビュー(<u>K</u>)…	
	表示/組版設定(D) Shift+F10	
- YRL	URLテンプレート設定(<u>U</u>) Ctrl+F10	トーリー ゴリから別 つかりやすく
	未使用ファイルの削除(<u>F</u>)	えれて、色
	キ病用ノベントの削除(M)	

2 『印刷プレビュー』ダイアログが表示されます。

印刷プレビュー × 🛚 🕞 🕑 🔰 🎒 🔍 🗸 🛛 閉じる(C) ページ(P) 1÷ 22
 23
 24
 25
 27
 27
 24
 27
 26
 27
 27
 26
 27
 26
 27
 27
 26
 27
 27
 26
 27
 27
 26
 27
 27
 26
 27
 27
 26
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 27
 <li 0 6 0 6 Q Ø 00 ē 戰 ひとめで伝わる、 夢 友 188 真 :::: ■ モチーフ再考後、 ディテールに課題 シンプルなイメージを 太い線で描く ٥ $() \bigcirc \bigcirc \bigcirc$ ٥ 🗢 🛇 🌣 * ⁄ ♦ • ₩ 🖌 🔶 □ 」 🗊 👯 □ ◆ 助 🚟 _∕ ↔ 9 ÷ ᅇ

校正画面の印刷

校正画面の印刷をします。

- 【『印刷プレビュー』ダイアログの
 ④ をクリックするか、もしくは『ファイル』メニューの『ページ編集の印刷』 を選ぶ、または、ツールバーの
 ④ をクリックします。
- 2 『印刷』ダイアログが表示されます。 → p.218 [印刷」を参照

印刷

現在編集中のプロジェクトを印刷します。

ページ編集の印刷プレビュー

ページ編集パネルの印刷を開始する前にプレビューで確認します。

- 印刷したいプロジェクトを開き、ツールバーの 🚰 をクリックするか、『ファイル』メニューの『ページ編集 の印刷』を選びます。または、印刷プレビューを表示し、 📑 をクリックします。
- 2 『プリンターの選択』から、印刷に使用するプリンターを選択し、[詳細設定]をクリックして印刷する用紙の サイズを設定します。

※『**詳細設定**』での設定項目は各プリンタードライバに依存します。



↓ ▲をクリックするか、『ファイル』メニューの『ページ編集の印刷プレビュー』を選択します。



印刷

1 印刷したいプロジェクトを開き、『ファ**イル**』メニューの『ページ編集の印刷』を選びます。

2 『プリンターの選択』から、印刷に使用するプリンターを選択し、[詳細設定]をクリックして印刷する用紙の サイズを設定します。

EDBJ	
全般 プリンターの選択 等 プリンターの追加 (参 Adobe PDF (参 DC4400-7F	⊕ DC4400-7F (FAX) ⊕ Fax € Microsoft XPS Document Write
 W 状態: 準備先了 場所: コメント: 	7ァイルへ出力(F) 詳細設定(R) ブリンターの検索(D)
ページ範囲 ● すべて(L) ● 違択した部分(T) ● 現在のページ(U) ● ページ指定(G) 1-8 ページ番号のみか、またはページ範囲のみを入力し て(だだい、例 5-12	##数(C): ▼ 部単位で印刷(O) 123 123
ED	局(P) キャンセル 適用(A)

3 『ページ範囲』『部数』を指定して、[印刷]をクリックします。

電子配信コンテンツのエクスポート

MCCatalog+ Maker での編集が完成したら、MCG ファイルをエクスポートします。エクスポートする前に電 子配信コンテンツとして Catalog Pocket (MCCatalog+ 専用ビューア)上で表示する際の機能情報などを入力し ます。

表示/組版設定

表示/体裁タブ

MCCatalog+ Maker

Catalog Pocket (MCCatalog+ 専用ビューア)のテキスト表示の設定を行います。

をクリックするか、『ファイル』メニューの『表示/組版設定』を選択します。

X 表示/組版設定 表示/体裁設定 組版設定 ①マージン マージン 🙆 FØ&B Catalog Pocket (MCCatalog+ 専用ビューア)のテキ ○ なし(N) ● 自動段組(A) 狭い 普通 広い ストボックスの上下左右の余白を6段階の中から選択し 最大文字数(<u>M</u>): 25 🚔 固定段組(X) ます。 段数(<u>D</u>): 2 2段組 段間(S): 2ji なし:段組表示をしません。 **(3)** 🔁 ④ 色の設定(C)… 自動段組:1行が指定した最大文字数より多くなる場合、 ハイパーリンク(URL) デフォルトに戻す(D) ハイパーリンク(その他) 自動的に2段組以上にします。 固定段組:常に指定した段数で表示します。 段間:『自動段組』『固定段組』を選択した場合に段と段の 間のアキを指定します。 ⑥ デフォルトに戻す(Q) OK キャンセル ※単位は ji (ji は基本文字サイズを 1 ji とする単位です。)

62色

『ハイパーリンク(内部)』『ハイパーリンク(URL)』『ハイパーリンク(その他)』の色の指定を [色の設定] をクリッ クして表示される『カラー』ダイアログで設定します。

4 色の設定

『**カラー**』ダイアログを表示します。

色の指定をアプリケーションの初期値に戻します。

⑥デフォルトに戻す

『表示/組版設定』ダイアログの設定をアプリケーションの初期値に戻します。

組版設定タブ

	<u> </u>
禁則	2 ルビ
レベル: 🔘 強い(S)	☑ 肩つき(K)
 	▼ ルビか(ナ(R)
📝 ぶら下(げ処理(H)	☑ 横組行頭行末揃え(J)
	☑ 縦組行頭行末揃え(V)
詰め・アキ	④ 自動縦中横
▼ 4分アキ自動(P)	種類: 🔘 なし(N)
☑ 拗促音アキ挿入(Y)	◎ 欧文数字(M)
📄 括弧アキ挿入(L)	欧文英字(A)
📝 行中括弧半角処理(F)	欧文英数字(1)
	欧文も含める(B)
○許可(0) ◎ 禁止(T)	」連続文子鼓(C): 2
天付き	7 欧文自動回転
先頭行天付き: 🔘 あり(:) 💿 なし(:)	○許可(※) ● 禁止(Z)
天付き: 💿 あり(D) 💿 なし(])	

●禁則

レベル:禁則処理のレベルを『強い』か『弱い』から選択 し、設定します。

ぶら下げ処理:ぶら下げ処理を行うか設定を行います。

2ルビ

肩つき:ルビを肩つきで揃えます。

ルビかけ:ルビ文字が親文字よりも長い場合、前文字に最 大限のルビをかけます。

横組行頭行末揃え:横組で行頭、行末に来たルビが親文字 より長い場合、親文字を行頭、行末に揃える処理をします。 **縦組行頭行末揃え**:縦組で行頭、行末に来たルビが親文字 より長い場合、親文字を行頭、行末に揃える処理をします。

❸詰め・アキ

4分アキ自動:和文と欧文の前後に4分スペースを自動的に挿入します。

拗促音アキ挿入:1行を均等などの揃えにする際、拗促音の前にスペースを割り振ります。

括弧アキ挿入:1行を均等などの揃えにする際、始め括弧の後、終わり括弧の前にスペースを割り振ります。

行中括弧半角処理:全角の括弧や句読点が連続する場合に、片方の半角のアキを取って組版します。

④自動縦中横 日本語

自動で縦中横にする文字の設定をします。

種類:『なし』『欧文数字』『欧文英字』『欧文英

数字』から選択します。

※「**欧文も含める**』を一にした場合、数字の前後に半角欧文が あると回転しません。

連続文字数:縦中横にする文字数を設定します。

⑥ハイフネーション

ハイフネーション処理を行うかを『**許可**』『**禁止**』 から選択します。

⑥天付き

先頭行天付き:『あり』『なし』を選択します。

天付き:『あり』『なし』を選択します。

⑦欧文自動回転 日本語

自動で縦組中の欧文を回転させるかを『許可』『禁止』から選択します。

種類	連続 文字数	縦中横処理例			
なし		123 123	abc → c	12a 12a	
欧文数字		_ N ພ → 123	abc → c	$\frac{1}{2} \rightarrow \frac{12}{a}$	
欧文英字	3	123 $\rightarrow 23$	$\frac{ab}{c} \rightarrow abc$	$12a$ $\overrightarrow{12}a$	
欧文英数字 (欧文も含める)		_ N ພ → 123	$\frac{ab}{c} \rightarrow abc$	$12a \rightarrow 12a$ $12ab \rightarrow 12ab$	
欧文英数字		⊇ 23 →123	abc ⇒	$12a \rightarrow a$	

書誌情報設定

電子配信コンテンツの情報を登録します。Catalog Pocket (MCCatalog+ 専用ビューア)で、ユーザが電子配 信コンテンツを検索する場合などに使用されます。



書籍情報タブ

書誌情報設定	
誌情報 表紙画像	
編集対象言語	
日本語	▼
ふりがな(<u>N</u>): *	
書誌名(B): *	
入力例:モリサワマガジン、月刊モリサワ	
キーワード	
複数のキーワードを入力する際は、半角スペースで区切ってください。	
キーワード(<u>K)</u> :	
~ 概要1(トップ画面用説明)★	
	*
	T
概要2 (ビューア内用説明)	
	*
	-
*这须入力项目	الطريبينا
UK UK	**/20

❶編集対象言語

編集する書誌情報の言語を指定します。 ※表紙画像は、全言語共通の設定となります。

- ②書誌名(最大文字数/100文字、日本語以外の言語:500文字) 電子配信コンテンツの名称を入力します。 ※「ふりがな」は、日本語以外には設定できません。
- ③キーワード(最大文字数/80文字、日本語以外の言語:400文字) 検索した場合に検索にかかるキーワードを入力します。
- ⑦概要1(最大文字数/400文字、日本語以外の言語:2,000文字) 書誌の内容説明を入力します。 Catalog Pocket (MCCatalog+専用ビューア)の一覧

画面や電子配信コンテンツの詳細情報として表示されます。

ビューア内で表示される「この書籍について」の内容を 入力します。

Catalog Pocket (MCCatalog+ 専用ビューア)の をタップ、もしくは「書籍情報」をクリックすると表示 されます。

表紙画像タブ



●表紙画像

電子配信コンテンツの表紙となる画像ファイルを表示します。

 ⟨インポート
 [インポート] をクリックし画像ファイルを指定するか、または画像ファイルを画面内にドラッグ&ドロップして指定します。
 ※最大4096 × 4096、最小256 × 256 ピクセルサイズのPNGまたは、JPEG画像

※取入4090~4090、取小250~250とノビル94入のPNGまたは、JFEG @ ファイルを指定してください。

₿クリア

表紙画像に指定されている画像ファイルを削除します。

④プレビュー

表紙画像に指定されている画像をプレビュー表示します。

綴じ方向の設定

電子配信コンテンツの綴じ方向を設定します。

┃ ◎をクリックするか、『プロジェクト』メニューの『綴じ方向の設定』を選択します。



●左綴じ、右綴じ

綴じ方向を『**左綴じ**』『右綴じ』から選択します。

2 [OK] をクリックします。

左綴じの場合				
MORISAWA_11月号 - MORISAWA MCCatalog+ Maker				. • • × •
ファイル(E) 編集(E) 表示(Y) ツール(I) プロジェクト(E) ヘルプ(H)			編集対象言語: 日本調	j -
i 📷 🛃 🗶 🏈 🔌 i 🗉 题 i 🗋 🧇 🕿 🏣 🖳 💷 🔟 i 🦧 🍇 i 🍛 📾	🖄 🗟 🐸 😂 🙆 🕱 🥵 🗼 🛍	5 (2)		
ベージ編集		• X /		₽×
				×
		000 1100 1200		0
巻頭詩集 カテゴリ別」のひとりで学べる7つのデザインワークショップ		n i i	1-2	
■と巻わ作っととうり、 ビ客				
- しきのな場合さと堅大要 くそう		■デピ情		
「あっやし」日本は、住して見かず しこう	· * * · · · · · · · · · · · · · · · · ·	サク報		
を、そす真品さ然、ちセーブ章 悪婦うよとのんと元に上 公の	「ない」のため	イトを		
視影でね、文お、生サ洛シ、的間 すです。 キャーキング なじ	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	シグ垣		
この物が、見らる。 だア込む表記	大 例 命の			
が上現写をなるデビつ れる	学を残り	シノ見		
リテリかみ告 ののトわま イアー合を だひ グか	でたたでに		ページ番号の表	示順変
mmを依Vにんなほの人ち囲す Dataster	5 logo た報び いたま	会的す		
	(#)=2416 京YMCAデザイン研 1996年上り)#封デ	かる		
↓ V 負らあ野「」中りビにりなる が√~~事務 リーン事務 ロロクレ まっと、 50(ロクラン	所に動める。2007年、) 設立、JAGDA新人	たい		
をと載。 スピーロー 10 (10 m) 取に終設また。 ま、ラに、対日 http://rol	DC賞等受賞。			
経じ方向の表示・『左綴じ』	てた。			
	UN IN			
バーン番亏の衣示順変更				
っめ 制ィー 現 すで写 °場しな スて作ンの いは真そやが 雰				
21 ← III エード・伊佐 (山下郊门 - ページ・2.4)2400 h=1677		● 停衷・7504		.:
		× 15min:/3%0 ▼ ₩	■ 相版ビ… (道 ページ…) × フレー…	JUS
				.:



MCG エクスポート設定

エクスポートする MCG ファイルの設定を行います。

続をクリックするか、『ファイル』メニューの『エクスポート設定』の『MCG エクスポート設定』を選択します。

MCGエクスポート設定				×	『エクスポートシートの選択』ダ	゚イアเ
対応言語 日本語 中国語簡体字 インドネシア語	□ 英語 □ タイ語 □ ペトナム語	 韓国語 ボルトガル語 	 □ 中国語繁体字 □ スペイン語 	0	177ポートシートの選択 127パートシートの選択 127パートするシートをチョンクしてくたちい。	
シートの選択 □ エクスポートするシートを エクスポート内容の選択 □ パージ検索用テキストを □ フォントを埋め込むメイF)	2選択する(S) 🕑 言める(E) 🕑				1-2 3-4 5-6	
ページ画像 出力画像品質: @ 低、70 80	90 100 高		象最大サイズ 画像最大サイズを指定する(1024 全 ピクセル 1024 全 ピクセル 1024 全 ピクセル	M) 🥹		
		サンプリン! 1 4:2:2 (2/	5比 (3)	v 0	すべて違訳 すべて解除 OK	キャンセル
デフォルト(D)			OK ¥	ャンセル		

1対応言語

MCG ファイルの対応言語情報を設定します。 🗹 にした言語のコンテンツが MCG ファイルに含まれます。

シートの選択

2エクスポートするシートを選択する

エクスポートする際に、シートを選択したい場合は「こします。」の場合、『MCG ファイルにエクスポート』する際、 『エクスポートシートの選択』ダイアログが表示されます。

エクスポート内容の選択

❸ページ検索用テキストを含める

☑の場合、Catalog Pocket (MCCatalog+ 専用ビューア) でのページ検索機能で利用されるテキストのエクスポートを行います。□の場合、Catalog Pocket でのページ検索機能は利用できません。

注意

『ページ検索用テキストを含める』が□の場合でも、ポップアップ用テキスト がある場合は、検索できます。



④フォントを埋め込む

フォントの埋め込みを行うかを指定します。□の場合、ファイルサイズは小さくなりますが、古いバージョンのビュー アで正常に表示されない可能性があります。

●ページ画像

画像の出力画像品質を設定します。

〇ページ画像最大サイズ

ページ画像の一辺のサイズを 2048pixel 以下に指定する場合、『ページ画像最大サイズを指定する』を☑にします。 ☑の場合、『幅』と『高さ』の最大値をピクセル数で指定します。 ※最大 2048pixel まで指定可能です。※ページ画像の縦横比は維持されます。

⑦サンプリング比

画像の色差成分の間引き率を指定します。 間引き率が低いほど画像品質は高くなりますが、サイズは大きくなり ます。

間引き率	品質	サイズ
4:4:4 (間引きなし)	高	大
4:2:2 (2/3)	中	中
4:2:0 (1/2)	低	١

MCG ファイルにエクスポート

📔 🛛 🥵をクリックするか、『ファイル』メニューの『エクスポート』の『MCG ファイル』を選択します。

2 MCG ファイルの出力先とファイル名を指定して、[保存]をクリックします。

整理 ▼ 新しいフォルダー			III •
🚖 お気に入り	名前	更新日時	種類
	Files	2014/12/24 14:	16 ファイル フォル…
📃 デスクトップ			
🍃 ライブラリ			
📑 ドキュメント			
📔 ピクチャ			
🚼 ビデオ			
🎝 ミュージック	* {		
ファイル名(N): MORISAWA	11月号.mcg		
ファイルの種類(T): MCGファイル	(*.mcn)		

3 ログパネルにエクスポートの経過が表示され MCG ファイルを生成します。

ログ	
2014-12-27 16:24:46 2ページ エクスポート終了	
2014-12-27 16:24:46 1ページ エクスポート開始	
2014-12-27 16:24:46 1ページ エクスポート終了	
2014-12-27 16:24:46 4ページ エクスポート開始	
2014-12-27 16:24:47 4ページ エクスポート終了	
2014-12-27 16:24:47 3ページ エクスポート開始	
2014-12-27 16:24:47 3ページ エクスポート終了	
2014-12-27 16:24:47 6ページ エクスポート開始	
2014-12-27 16:24:47 6ページ エクスポート終了	
2014-12-27 16:24:47 5ページ エクスポート開始	
2014-12-27 16:24:48 5ページ エクスポート終了	
2014-12-27 16:24:49 関連ファイル エクスポート終了	
2014-12-27 16:24:50 ドキュメント情報 エクスポート開始	
2014-12-27 16:24:50 ドキュメント情報 エクスポート終了	
2014-12-27 16:24:53 日本語フォント情報 エクスポート開始	
2014-12-27 16:24:54 日本語フォント情報 エクスポート終了	
2014-12-27 16:24:55 データ圧縮 開始…	
2014-12-27 16:24:56 データ圧縮終了	
エクスポートの完了 警告 0	
ファイルサイズ: 13.88 MB (14557701 バイト)	
======= エクスポート: 終了 =========	l.

▲ 終了メッセージが表示されますので [OK] をクリックします。



5 生成した MCG ファイル(拡張子は「.mcg」)は、クラウド型 ASP サービス「MCCatalog+」でコンテンツ を登録し配信してください。

alog Pocket が対 og Pocket では以下の	応している組版コマンド D組版コマンドのみ対応しています。その他のコマンドは反	え映されないため、
書体指定	$<$ J f="xxx"> $\sim J>$	
文字サイズ	$<$ J size="xxx%"> \sim	
文字色サイズ	$<$ J color="xxx"> \sim	
太字指定	<j fweight="xxx"></j>	
下線	 ~ 	
ルビ指定	<jruby>xxx<rt>yyy</rt></jruby>	
行揃え	<g align="xxx"></g>	
改行	 BR />	
	alog Pocket が対 pg Pocket では以下の 書体指定 文字サイズ 文字色サイズ 太字指定 下線 ルビ指定 行揃え 改行	alog Pocket が対応している組版コマンドbg Pocket では以下の組版コマンドのみ対応しています。その他のコマンドは反書体指定くJ f="xxx">~ 文字サイズくJ size="xxx%">~文字色サイズくJ color="xxx">~太字指定くJ fweight="xxx">下線くUL>~ルビ指定くJRUBY>xxx <rt>yyy</rt> 衣行冬BR />

MORISAWA 多言語対応電子配信ツール MCCatalog+操作ガイド

人力翻訳用データのエクスポート、インポート

多言語対応の際、翻訳が必要なテキストデータ(テキスト、検索用テキスト、書誌情報設定、目次設定)をテキストファイルとしてエクスポート、および、インポートができます。

各言語のテキストをテキストファイル上で編集できますので、他の翻訳エンジンや翻訳会社などを利用する場合 にご使用ください。

人力翻訳用データのエクスポート

『ファイル』メニューの『エクスポート』の『人力翻訳用データ』を選択します。



①エクスポートするファイル

人力翻訳用データを出力するファイル名を指定します。 ** zip ファイルで出力されますので、拡張子には「zip」を指定します。

2エクスポート箇所

出力するデータを、にします。 ※日本語データが指定されていない項目は、、にできません。

8エクスポートする言語

出力する言語を**、**にします。 ※日本語は必ず出力されます。

2 翻訳テキストの出力先と出力箇所、出力する言語を指定して、[実行]をクリックします。

- 3 ログパネルにエクスポートの経過が表示され、zip ファイルが出力されます。
- ▲ 終了メッセージが表示されますので [OK] をクリックします。
- 5 生成した zip ファイル(拡張子は「.zip」)は、解凍してご利用ください。

重要 zip ファイルの内容について zip ファイル内に含まれる各種ファイルについては、同梱されている『readme.txt』を参照してください。

人力翻訳用データのインポート

| 『ファイル』メニューの『インポート』の『人力翻訳用データ』を選択します。

翻訳用テキストインポート	×
● インボートするフォルダ C¥Users¥morisawa¥Deskt	op¥MORISAWA_11月号 翻訳用テキスト 参照(B)
 2 インボート箇所 ✓ テキスト ✓ 検索用テキスト ✓ 書誌情報職役定 ✓ 目次設定 	
	実行(E) キャンセル(C)

①インポートするフォルダ

インポートする人力翻訳用データが入っているフォルダ名を指定します。 ※ zip ファイルの場合は、解凍してから指定してください。

2インポート箇所

インポートするデータを▼にします。

※インポートするフォルダにデータが含まれていない項目は、 ₩にできません。

8インポートする言語

インポートする言語を▼にします。

※インポートするフォルダにデータが含まれていない言語は、▼にしても取り込まれません。

注意

ファイル名について インポートするフォルダ内のファイル名 は、人力翻訳用データをエクスポートし た時と同じ次のようなファイル名である 必要があります。 テキスト_(言語名).xml 検索用テキスト_(言語名).xml 書誌情報_(言語名).xml 目次_(言語名).xml

- 2 翻訳テキストが含まれているフォルダとインポートする箇所、インポートする言語を指定して、[実行]をクリックします。
- 3 ログパネルにインポートの経過が表示され、インポート処理が実行されます。
- ▲ 終了メッセージが表示されますので [OK] をクリックします。

注意

人力翻訳用データをインポートすると、日本語のテキストも含めて、すべてインポートしたデータに上書き されます。

また、インポートする際、目次の数や、テキスト内に指定されているタグ(
、<!-- mrange -->)の 数が、プロジェクト側とインポートするデータで合っていない場合、インポートできないことがあります。 意図しない結果となる場合がありますので、人力翻訳用データをエクスポートした後、プロジェクトの目次 やテキストを修正する際は、特にご注意ください。

●【補足】『Catalog Pocket』が対応している表示とイベント

MORISAWA 多言語対応電子配信ツール

MCCatalog+ 操作ガイド

MCCatalog+専用ビューア『Catalog Pocket』での表示とイベントについて説明します。

『Catalog Pocket』では、MCCatalog+ Maker でテキスト表示や画像表示などのイベントが設定されたフレームをタップするとコンテンツを別ウィンドウで表示したり、外部アプリケーションで表示することができます。

iOS/Android 版ビューアの場合は、ページをフリックした時にテキスト表示、画像表示などのイベントが設定 されたフレームが表示されます。

ブラウザの PC 版の場合は、 の でピンク色のイベントマークの表示 / 非表示を切り替えることができます。 ブラウザのスマホ版の場合は、ページをめくったとき、または、メニューの「イベント領域確認」をタップした際 に水色のイベントマークが3回点滅して表示されます。

フレームで囲まれた中をタップまたは、クリックすると、設定されたイベントが実行されます。

	Maker 上の アイコン	iOS/Android 版ビューア		ブラウザ版ビューア	
レイアウトイメージ表示			縦置き / 横置き		PC 版表示:横置きのみ スマホ版表示:縦置き / 横置き
テキストイベント (ポップアップ)			0	<u></u>	○(*1)
テキストイベント (音声読み上げ)		2 1)	0	<u>テキスト —</u>	○ (*5)
スライドショー (複数画像表示イベント)			0		○ (*6)
動画		D	○ (*2)	D	○ (*3)
音声	\bigcirc		0		0
外部リンク (表示にはインターネット 環境が必要です)			0		0
HTML (表示にインターネット環 境は必要ありません)	ŧ		0	表示なし	×
電話			○ (*4)		0
メール			○ (*4)		0
ページジャンプ	\bigcirc	5	0	5	0

*1:ブラウザ版ビューアでは、ポップアップテキストは横組での表示となります。

*2: Android 版ビューアは、誌面内再生には対応していません。

*3:表示するブラウザによっては動画が再生できないことがあります。

*4:利用している端末が対応している場合のみ動作します。

*5:表示するブラウザによっては音声読み上げができない場合があります。MCCatalog+ Maker で指定した読み上げルビ(<VTML_SUB> タグ)および、 音声合成の辞書設定で登録したものは、iOS/Android 版ビューアの日本語のコンテンツのみに反映されます。iOS/Android 版ビューアの日本語以外の コンテンツおよび、ブラウザ版ビューアには反映されませんのでご注意ください。

* 6:ブラウザ版ビューアでは、スライドショーはすべて画面中央にポップアップで表示されます。

●【補足】PDFの書き出し設定

MCCatalog+ Maker

MCCatalog+ Maker を使用するパソコンに InDesign ドキュメントで利用しているフォントがインストールさ れていない場合、フォント環境が整ったパソコンで InDesign から PDF ファイルを書き出し、その PDF ファイル をインポートすることができます。

MCCatalog+ Maker に PDF ファイルを入力ファイルとしてインポートする場合、InDesign で以下の PDF の 設定を行い、書き出ししていただくことを推奨します。

InDesign を起動し、PDF ファイルを書き出したい InDesign ドキュメントを開きます。

2 『ファイル』メニューの『PDF 書き出しプリセット』の『PDF/X-4:2008(日本)』を選択します。



3

書き出しする PDF ファイルの保存場所と保存名を指定します。



4 『Adobe PDF を書き出し』のダイアログが表示されますので、『一般』『圧縮』『トンボと裁ち落とし』の設定 を行います。

■一般

見開きページの場合は「見開き印刷」にチェックを入れて下さい。

Adobe PDF を豊き出し PDF 含ま出しアドロナダン 2019 (日本1) (世界1) PDF /X-4:2010 (日本1) (世界1) PDF /X-4:2010 (日本1) (日本1) PDF /X-4:2010 (日本1) (日本1)

■圧縮



■トンボと裁ち落とし



注意 ・必ず使用されているフォントがすべて揃っている PC 環境で書き出しを行ってください。 ・書き出す PDF にはトンボを付けないでください。 ・PDF の文字情報を MCCatalog+ で利用する場合は、 テキストのアウトライン化を行わないでください。

5 [書き出し]をクリックすると設定した内容で指定した保存場所に PDF ファイルが書き出されます。

制作・著作 株式会社モリサワ 無断複製を禁じます。 本誌に記載されている会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

